

昭和6年

全國高校蹴球

試合番組決定

【京都電話】元旦から京都岡崎グ

ラウンドで行はれる東西両帝大主催全国高等学校蹴球大会の試合番組

くじ引は三十一日京大學生友會館で執行左の通り決定した。

▲第一回戦（一日午前八時）松

山對浦和（九時十分）水戸對法政

（十時二十分）静岡對八高（十一

時三十分）六高對成城▲第二回

戦（零時四十分）二高對廣島

（一時五十分）東京對松本（二日

午前八時）松江對一高（九時十

分）成蹊對五高（十時廿一分）七高

對佐賀（十一時卅分）武藏對早高

（十二時四十分）高麗對東京

（十三時十五分）高麗對水戸（十四時十五分）

成蹊對高麗（十五時四十分）

高麗對高麗（十六時十五分）

高麗對高麗（十七時四十分）

高麗對高麗（十八時四十分）

高麗對高麗（十九時四十分）

高麗對高麗（二十時四十分）

高麗對高麗（二十一時四十分）

高麗對高麗（二十二時四十分）

高麗對高麗（二十三時四十分）

高麗對高麗（二十四時四十分）

高麗對高麗（二十五時四十分）

高麗對高麗（二十六時四十分）

高麗對高麗（二十七時四十分）

高麗對高麗（二十八時四十分）

高麗對高麗（二十九時四十分）

高麗對高麗（三十時四十分）

高麗對高麗（三十一時四十分）

高麗對高麗（三十二時四十分）

高麗對高麗（三十三時四十分）

高麗對高麗（三十四時四十分）

高麗對高麗（三十五時四十分）

高麗對高麗（三十六時四十分）

廣島高校

敗退

早高も敗る

全國高校蹴球

【大阪電話】東西両帝大主催全国

高校蹴球大会第三日は三日午前九

時半から京都岡崎公園グラウンド

で第三回戦を舉行前日の雨で球場

は依然態かつたが一高武藏六高の

三校は白熱戦を演じて勝残り最終

の東京對二高の一戦は本大会最初

の延長戦となり四十分の激戦を續

けて勝敗決せず抽せんの結果東京

幸運にも勝殘る第三回戦の成績は

左の如し

△第一回戦		△第二回戦		△第三回戦	
東京	松本	東京	松本	東京	松本
一高	2	2	0	一高	2
武藏	5	4	1	武藏	5
六高	2	2	0	六高	2
戸	3	0	法政	戸	3
高	2	1	和	高	2
成蹊	1	1	豫	成蹊	1
高	2	1	岡	高	2
東	1	1	城	東	1
京	0	0	城	京	0
一高	2	1	高	2	1
武藏	5	4	高	5	4
六高	2	2	高	2	3
戸	3	0	戸	3	0
高	2	1	高	2	1
成蹊	1	1	成蹊	1	0
高	2	1	高	2	0
東	1	1	東	1	0
京	0	0	京	0	0

(抽せんの結果東京勝)		なほ四日の準決勝一高對武藏午前		十時、六高對東京午後一時半	
東京	東京	東京	東京	東京	東京
一高	2	1	高	2	1
武藏	5	4	高	5	4
六高	2	2	高	2	3
戸	3	0	戸	3	0
高	2	1	高	2	1
成蹊	1	1	成蹊	1	0
高	2	1	高	2	0
東	1	1	東	1	0
京	0	0	京	0	0

東京側三校

勝残る

【京都電話】

全国高校蹴球

十時から京都岡崎公園球場で準決

勝を暴行、武藏は前日までの意氣

を見せず零取して退き東京は善戦

したが惜敗して結局一高と六高の

間に決戦を行ふことになった

【京都電話】東西両帝大主催全国

高校蹴球大会第三日は三日午前九

時半から京都岡崎公園グラウンド

で第三回戦を舉行前日の雨で球場

は依然態かつたが一高武藏六高の

三校は白熱戦を演じて勝残り最終

の東京對二高の一戦は本大会最初

の延長戦となり四十分の激戦を續

けて勝敗決せず抽せんの結果東京

幸運にも勝殘る第三回戦の成績は

左の如し

△第一回戦		△第二回戦		△第三回戦	
東京	東京	東京	東京	東京	東京
一高	2	1	高	2	1
武藏	5	4	高	5	4
六高	2	2	高	2	3
戸	3	0	戸	3	0
高	2	1	高	2	1
成蹊	1	1	成蹊	1	0
高	2	1	高	2	0
東	1	1	東	1	0
京	0	0	京	0	0

△第一回戦		△第二回戦		△第三回戦	
東京	東京	東京	東京	東京	東京
一高	2	1	高	2	1
武藏	5	4	高	5	4
六高	2	2	高	2	3
戸	3	0	戸	3	0
高	2	1	高	2	1
成蹊	1	1	成蹊	1	0
高	2	1	高	2	0
東	1	1	東	1	0
京	0	0	京	0	0

一高六高の決戦と決定

高校蹴球準決勝

【京都電話】東西両帝大主催の全

国高校蹴球大會第四日は四日午前

十時から京都岡崎公園球場で準決

勝を暴行、武藏は前日までの意氣

を見せず零取して退き東京は善戦

したが惜敗して結局一高と六高の

間に決戦を行ふことになった

【京都電話】東西両帝大主催全国

高校蹴球大会第三日は三日午前九

時半から京都岡崎公園グラウンド

で第三回戦を舉行前日の雨で球場

は依然態かつたが一高武藏六高の

三校は白熱戦を演じて勝残り最終

の東京對二高の一戦は本大会最初

の延長戦となり四十分の激戦を續

けて勝敗決せず抽せんの結果東京

幸運にも勝殘る第三回戦の成績は

左の如し

△第一回戦		△第二回戦		△第三回戦	
東京	東京	東京	東京	東京	東京
一高	2	1	高	2	1
武藏	5	4	高	5	4
六高	2	2	高	2	3
戸	3	0	戸	3	0
高	2	1	高	2	1
成蹊	1	1	成蹊	1	0
高	2	1	高	2	0
東	1	1	東	1	0
京	0	0	京	0	0

△第一回戦		△第二回戦		△第三回戦	
東京	東京	東京	東京	東京	東京
一高	2	1	高	2	1
武藏	5	4	高	5	4
六高	2	2	高	2	3
戸	3	0	戸	3	0
高	2	1	高	2	1
成蹊	1	1	成蹊	1	0
高	2	1	高	2	0
東	1	1	東	1	0
京	0	0	京	0	0

△第一回戦		△第二回戦		△第三回戦	
東京	東京	東京	東京	東京	東京
一高	2	1	高	2	1
武藏	5	4	高	5	4
六高	2	2	高	2	3
戸	3	0	戸	3	0
高	2	1	高	2	1
成蹊	1	1	成蹊	1	0
高	2	1	高	2	0
東	1	1	東	1	0
京	0	0	京	0	0

△第一回戦		△第二回戦		△第三回戦	
東京	東京	東京	東京	東京	東京
一高	2	1	高	2	1
武藏	5	4	高	5	4
六高	2	2	高	2	

六高覇権を握る

一高遂に零敗を喫し

第八回全國高校蹴球閉戦

【京都市電】東西兩帝大主催の

第八回全國高校蹴球大會第五日

一高対六高決勝戦は五日午後一

時半から京都競輪公團球場で主

審竹原競輪番松社小山田三氏裁判

の下に一高の先取で開始該戦の

末前回の観者一高は一對零で惜

敗六高始めて覇権を握る

が至善で一高の見事な短小好連絡

戦法は球場不良によつて破壊され

たと見るべきであらう

試合はほとんど一方的のものとな

つて居たが受身となつて居た六高

が少いチャンスを幸運に恵まれて

生かし得たことによつて勝利をと

らへてしまつたこの際一高のL.H.

今井が足傷を失つて離脱すること

がなかつたならばタックルに成功

してあるひは六高がスコアし得な

かつたかも知れないがこれは要す

るに結果論である一高は前半の十

本のCK後半十二のCKを得たが

好蹴は僅か二、三に過ぎずその戦

法も球場の不良にはばまれ徒然な

る懸念となつたのは時に利あらず

といへゴーランシートの余りに少

かつたことによるしチャンスメ

カ一中村の前半不振も相當にた

たつて居る結局六高的偉大なる底

力と長髪でオープントリニティ

解決のかきを握つたものと見るの

S 6 - 1 - 6

御影師範優勝

中等校サッカー

中等學校蹴球 大會組合せ

全日本蹴球
選手権大會

東京蹴球園主催第十三回關東中等
學校蹴球大會組合せは七日午後六
時本社會議室において主將會議を
開きその結果次の如く決定した

◇不戰一勝

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇第一回戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇第二回戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇第三回戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇準決勝戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇決勝戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

全日本蹴球選手権大會關東豫選

参考トーナメントを以て十日から東京

高校球場で行はれる事になつたが

九日午後五時半から本社會議室で

主將會議を開いた結果左記の如く

組合せが決定した

◇第一回戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇第二回戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇第三回戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇準決勝戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇決勝戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

關東豫選

組合決定

全日本蹴球
選手権大會

東京蹴球園主催第十三回關東中等
學校蹴球大會組合せは七日午後六
時本社會議室において主將會議を
開きその結果次の如く決定した

◇不戰一勝

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇第一回戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇第二回戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇第三回戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇準決勝戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇決勝戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

全日本蹴球選手権大會關東豫選

参考トーナメントを以て十日から東京

高校球場で行はれる事になつたが

九日午後五時半から本社會議室で

主將會議を開いた結果左記の如く

組合せが決定した

◇第一回戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇第二回戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇第三回戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇準決勝戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

◇決勝戦

千葉師範府立園藝、靜師範府付中
(十日) 東京農業、府立三中、城西學園

中、川越中、水海道中

S 6 - 1 - 10

S 6 - 1 - 10

關東中等蹴球 大會

上井草競技場で

主將會議

關東中等學

けふ本社で

校蹴球大會

本社後援東京蹴球園主催第十
三回關東中等學校蹴球大會

参加校は二十七校に達し七日
午後六時から本社會議室で主
將會議を開き大會規則の打合
せとその組合せの抽せんを行
ひます

S 6 - 1 - 7

主將會議

關東中等學

けふ本社で

校蹴球大會

本社後援東京蹴球園主催第十
三回關東中等學校蹴球大會

参加校は二十七校に達し七日
午後六時から本社會議室で主
將會議を開き大會規則の打合
せとその組合せの抽せんを行
ひます

主將會議

關東中等學

けふ本社で

校蹴球大會

本社後援東京蹴球園主催第十
三回關東中等學校蹴球大會

参加校は二十七校に達し七日
午後六時から本社會議室で主
將會議を開き大會規則の打合
せとその組合せの抽せんを行
ひます

主將會議

關東中等學

けふ本社で

校蹴球大會

本社後援東京蹴球園主催第十
三回關東中等學校蹴球大會

参加校は二十七校に達し七日
午後六時から本社會議室で主
將會議を開き大會規則の打合
せとその組合せの抽せんを行
ひます

主將會議

關東中等學

けふ本社で

校蹴球大會

本社後援東京蹴球園主催第十
三回關東中等學校蹴球大會

参加校は二十七校に達し七日
午後六時から本社會議室で主
將會議を開き大會規則の打合
せとその組合せの抽せんを行
ひます

主將會議

關東中等學

けふ本社で

校蹴球大會

本社後援東京蹴球園主催第十
三回關東中等學校蹴球大會

参加校は二十七校に達し七日
午後六時から本社會議室で主
將會議を開き大會規則の打合
せとその組合せの抽せんを行
ひます

主將會議

關東中等學

けふ本社で

校蹴球大會

本社後援東京蹴球園主催第十
三回關東中等學校蹴球大會

参加校は二十七校に達し七日
午後六時から本社會議室で主
將會議を開き大會規則の打合
せとその組合せの抽せんを行
ひます

主將會議

關東中等學

けふ本社で

校蹴球大會

本社後援東京蹴球園主催第十
三回關東中等學校蹴球大會

参加校は二十七校に達し七日
午後六時から本社會議室で主
將會議を開き大會規則の打合
せとその組合せの抽せんを行
ひます

主將會議

關東中等學

けふ本社で

校蹴球大會

本社後援東京蹴球園主催第十
三回關東中等學校蹴球大會

参加校は二十七校に達し七日
午後六時から本社會議室で主
將會議を開き大會規則の打合
せとその組合せの抽せんを行
ひます

主將會議

關東中等學

けふ本社で

校蹴球大會

本社後援東京蹴球園主催第十
三回關東中等學校蹴球大會

参加校は二十七校に達し七日
午後六時から本社會議室で主
將會議を開き大會規則の打合
せとその組合せの抽せんを行
ひます

主將會議

關東中等學

けふ本社で

校蹴球大會

本社後援東京蹴球園主催第十
三回關東中等學校蹴球大會

参加校は二十七校に達し七日
午後六時から本社會議室で主
將會議を開き大會規則の打合
せとその組合せの抽せんを行
ひます

主將會議

關東中等學

けふ本社で

校蹴球大會

本社後援東京蹴球園主催第十
三回關東中等學校蹴球大會

参加校は二十七校に達し七日
午後六時から本社會議室で主
將會議を開き大會規則の打合
せとその組合せの抽せんを行
ひます

主將會議

關東中等學

けふ本社で

校蹴球大會

本社後援東京蹴球園主催第十
三回關東中等學校蹴球大會

参加校は二十七校に達し七日
午後六時から本社會議室で主
將會議を開き大會規則の打合
せとその組合せの抽せんを行
ひます

主將會議

關東中等學

けふ本社で

校蹴球大會

本社後援東京蹴球園主催第十
三回關東中等學校蹴球大會

参加校は二十七校に達し七日
午後六時から本社會議室で主
將會議を開き大會規則の打合
せとその組合せの抽せんを行
ひます

主將會議

關東中等學

けふ本社で

校蹴球大會

本社後援東京蹴球園主催第十
三回關東中等學校蹴球大會

参加校は二十七校に達し七日
午後六時から本社會議室で主
將會議を開き大會規則の打合
せとその組合せの抽せんを行
ひます

主將會議

關東中等學

けふ本社で

校蹴球大會

本社後援東京蹴球園主催第十
三回關東中等學校蹴球大會

参加校は二十七校に達し七日
午後六時から本社會議室で主
將會議を開き大會規則の打合
せとその組合せの抽せんを行
ひます

關東中等學校

蹴球大會

きのふ第一日の戰跡

本社後援東足蹴球團主催の第十三回關東中等學校蹴球大會第一日は

十日午後一時から上井草競技場で開會、前日來の雨雲は午後に入つて吹きだした強風に全く吹き拂はれて快晴に恵まれ定刻四回の優勝

校府立五中右川主將の手から十有余年の光輝ある歴史を表徵する眞紅の大優勝旗は本社美士路繩筋にて返還されかくて一時半タツキリ浮び上る白線に置かれた處女球は美士路繩筋の始球式によつて中堅に高く飛びこゝに本大會の火ふたは切られた

付中 1 - 1 - 0 靜師

二時五十分靜師先蹴主齊清水氏
線在奥平 宮本兩氏

◇前半 兩車好機あつたがD-B線とGKの活躍にはまれて無得點

で前半を終る

◇後半 四分靜師はR-W木内の送球で強襲したが無窓、付中は六分静師陣にF-Kを得てから攻勢を持して八分混戦から出た球をR-W木野拾つてさばけば田川、岩本ゴル前に躍進しR-I田川シュー！し

千師 1 - 0 - 0 府園藝

一時四十分千師の先蹴、主審松井氏、線審呂内、鈴木兩氏

◇前半 一進一退して十二分千師はL-W卷島の作つた絶好の機会あつたがゴール直前にあつたR-I浅野凡飛して止み接戦のまゝ得點なく前半を終る

◇後半 三分園藝はL-W松村ドリブルに深く進んで好機を作つたが空しく千師は七分混戦に飛びR-W岡田好蹴して一點を先取、園藝はなん回に努めたが遂に得點なく惜敗す

【付 中】

掛田 本川 野島 田中 田藤野

(大) 大岩(永) 大山(福) 西佐中
(和) FW HB FB GK
(CK) (FK) (GK)

3 5 17

【静 師】

掛田 本川 野島 田中 田藤野

(大) 大岩(永) 大山(福) 西佐中
(和) FW HB FB GK
(CK) (FK) (GK)

6 3 5

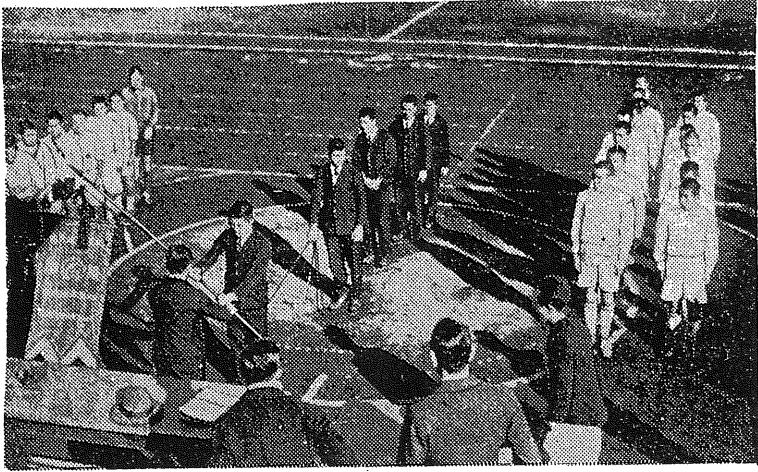
全日本蹴球關 東豫選第一日

【府園藝】

村 村 田 井 川 田 令 岡 木 陶 澤
松 上 藤 中 八 金 浅 椎 吉 大
FW HB FB GK
CK FK GK
3 7 5

農 大 木 深 岡 鈴 松 山 渡 三 大
YOS 2 0 0 0
WMW 2 1 0 1
1 1 1 1
農 大 木 深 岡 鈴 松 山 渡 三 大
YOS 2 0 0 0
WMW 2 1 0 1
1 1 1 1
千葉師

◇優勝旗返還式 關東中等蹴球大會
◇蹴球 關東中等學校大會第二日
(午時上井草) 全日不選系 燐關東深
選第二日(十時東京)
S 6 - 1 - 11



關東中等學校

蹴球大會

意氣あがる第一日

本社後援東京聯賽團主催第三回

關東中等學校蹴球大會第二回は十
一日前十一時から快晴無風の蹴

球日和に恵まれて上井草競技場に
續行、希有の寒氣に球場にも霜柱
立ててコンディションは良好でな
いが若人の意氣大にわらし終日激
戦を演じて午後四時十五分第二回
を終了した

青學 2-0-0

東高 4-1-3

府八中 6-3-3

青山 師 5-2-3

井塚 5-4-4

本佐大奥吉田御崎吉田内
村藤井岡中牧野田東内
馬野澤石木川島屋藤口林
相河小明坂長豊土佐尾小
成城

本佐大奥吉田御崎吉田内
村藤井岡中牧野田東内
馬野澤石木川島屋藤口林
相河小明坂長豊土佐尾小
成城

府八中 6-3-3

神師 5-2-3

柄木師 5-2-3

長坂井佐曾神井矢肥金
櫻本澤木田口野田子
日大二

須新松眞小永中高柳清近
藤富川壁林島山木川田藤
八中

野田橋井藤崎村平元藤
東高尋

永田木尾櫻野白山内山形
水野吉高中加鶴松宮松後
富庄鉢浅大上坂同山森村
6-4-3

永田木尾櫻野白山内山形
水野吉高中加鶴松宮松後
富庄鉢浅大上坂同山森村
5-1-10

永田木尾櫻野白山内山形
水野吉高中加鶴松宮松後
富庄鉢浅大上坂同山森村
5-1-12

S6-1-12

十一時成城中先蹴、主審宮内氏
線審木、佐藤明氏
◇前半 青學最初好運給で進み三
分成城陣にPKを得たが凡蹴に終
り成城は四分頃から盛り返して強
襲ししばく好機あつたが無爲
青學は十七分R.I佐藤、R.W木村
の審集逃出にゴール正面にフリー
シユートの機あつたがHB線のフ
オロウ淺く止み一進一退して終る
◇後半 成城壓迫したが空しく
青學は六分C.H御牧の遠球をC.F
大塚とつてきめ一點を先取、成城
は十分頃から青學陣に強襲を重ね
一分青學は成城F.Bの失に乘じR.I
I與井ダツシユして得點し二対一
で青學勝つ

善闘したが得點とならず敗る

十一時五十分日大三中先蹴主審鎌
木氏、線審山口、松井兩氏
◇前半 十分東高はC.H鵜崎の
放つたチャーチ球をして野田ヘッ
ディングした時L.W水野チャーチし
て一點を先取すれば日大は十三分
L.I長澤のバスをR.W曾田受けて
ドリブルに進みシユートして同點
逸す、神師は廿一分強之後R.W小
林のシユート外れたがL.I新寛押
し込んで再びリードすれば八中は
二十七分C.F鎌木強引のドリブル
から得點して同點となり更に二十
九分L.W富永中央線からドリブル
して一點を加へ逆にリードを奪ふ
◇後半 神師優勢であつたが八中
は五分頃から断然攻勢に移り二十
一分青學は成城F.Bの失に乘じR.I
I與井ダツシユして得點し二対一
で青學勝つ

新手谷加片鎌中少興山菊
FW H.B FB GK
5 4 4

井塚黒藤庭木島林木中地
FW H.B FB GK
5 4 4

一日前十一時から快晴無風の蹴
球日和に恵まれて上井草競技場に
續行、希有の寒氣に球場にも霜柱
立ててコンディションは良好でな
いが若人の意氣大にわらし終日激
戦を演じて午後四時十五分第二回
を終了した

零時五十分日大三中先蹴主審鎌
木氏、線審山口、松井兩氏
◇前半 十分東高はC.H鵜崎の
放つたチャーチ球をして野田ヘッ
ディングした時L.W水野チャーチし
て一點を先取すれば日大は十三分
L.I長澤のバスをR.W曾田受けて
ドリブルに進みシユートして同點
逸す、神師は廿一分強之後R.W小
林のシユート外れたがL.I新寛押
し込んで再びリードすれば八中は
二十七分C.F鎌木強引のドリブル
から得點して同點となり更に二十
九分L.W富永中央線からドリブル
して一點を加へ逆にリードを奪ふ
◇後半 神師優勢であつたが八中
は五分頃から断然攻勢に移り二十
一分青學は成城F.Bの失に乘じR.I
I與井ダツシユして得點し二対一
で青學勝つ

三時十分青師先蹴、主審宮本氏
審査藤、山口兩氏
◇前半 開始直後八中左側から好
機を作つたが惜しくも逸し神師は
盛り返して二分C.F松川中央を衝
いて出で得點すれば八中は五分頃
から攻勢を持して十分L.W富永の
送球をC.F鎌木きめて1-1の同點と
なり十三分R.H向山の好送球をC.F
鎌木左にさばきL.W富永
仕損ねた所へL.I二宮躍進ブツシ
ュして點を加ふ

三時十分青師先蹴、主審宮本氏
審査藤、山口兩氏
◇前半 開始直後青師は右側から
機を作つたが惜しくも逸し神師は
盛り返して二分C.F松川中央を衝
いて出で得點すれば八中は五分頃
から攻勢を持して十分L.W富永の
送球をC.F鎌木きめて1-1の同點と
なり十三分R.H向山の好送球をC.F
鎌木左にさばきL.W富永
仕損ねた所へL.I二宮躍進ブツシ
ュして點を加ふ

三時十分青師先蹴、主審宮本氏
審査藤、山口兩氏
◇前半 開始直後青師は右側から
機を作つたが惜しくも逸し神師は
盛り返して二分C.F松川中央を衝
いて出で得點すれば八中は五分頃
から攻勢を持して十分L.W富永の
送球をC.F鎌木きめて1-1の同點と
なり十三分R.H向山の好送球をC.F
鎌木左にさばきL.W富永
仕損ねた所へL.I二宮躍進ブツシ
ュして點を加ふ

三時十分青師先蹴、主審宮本氏
審査藤、山口兩氏
◇前半 開始直後青師は右側から
機を作つたが惜しくも逸し神師は
盛り返して二分C.F松川中央を衝
いて出で得點すれば八中は五分頃
から攻勢を持して十分L.W富永の
送球をC.F鎌木きめて1-1の同點と
なり十三分R.H向山の好送球をC.F
鎌木左にさばきL.W富永
仕損ねた所へL.I二宮躍進ブツシ
ュして點を加ふ

決勝は青學と埼師

中等蹴球第六日

本社後援東京蹴球團主催第十三回
關東中等學校蹴球大會第六日は廿五日午前九時十分から上井草競技場で三回戦から舉行、本大會隨

一の優勝候補と目された青山師範を一蹴した八中は埼玉師範のため惜しくも敗退し付屬中、青學中、水海道中、埼玉師範が参加廿余校の中から四強として残り午後から行つた準決勝戦の結果青學中と埼玉師範が勝を制して来る卅一日兩者の間に決勝戦を行ふ事となつて午後四時十分閉戦した。

◇第二回戦

付屬中2

1

0

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

準決勝戦に

慶應(B.R.B)大勝

全日本蹴球選手権大会

【大阪電話】 大日本蹴球協會主催
の第九回全日本蹴球選手権大會第一

一日進決勝戦慶應B.R.B(関東代表)

表) 對名古屋蹴球團(東海代表)の

試合は八日午後一時十五分から阪

神田子園運動場で岩野(主)朝生

小池(緑)三氏審判の下に舉行、名

古屋の先駆で開始結局六對三で慶

應B.R.B勝

慶應6(1) — 0(3) 名古屋

◇前半 名古屋は一分CKから横

山のヘッディングで一點を先取され

ば慶應直線名古屋陣に攻め入り名

古屋ゴール前三十ヤード邊にFK

を得、岩崎のキックはそのまま入

つて同點、七分名古屋はRW須崎

の逆襲から慶應R.H岩波防がんと

して蹴つた球は味方のゴールに

入り名古屋一點を拾ひこの直後慶

應は名古屋バツクのミスキックで

得點して同點となり十七分慶應は

素早く名古屋の後衛をかう乱して

市橋吉本のパスよく吉本得點し慶

應はじめて3—2とリードした

この頃から慶應漸く調子づき二十

八分四十一分と得點を重ねて断然

優勢を持したに對し名古屋四十三

分木岡のシューートで一點を返した

のみで5—3でハーフタイムと

藤松市吉塚山大岩山	FW	HB	FB	CK	GK	(GPK)	825
藤谷山岡崎頭川見本富岩	F	H	F	(GK)	(GK)	(GPK)	5320
近白横木須鬼石伏塚原平							

開學ク8(5) — 2(5) 兩洋ク

◇前半 兩洋盛に攻め立てたが開

學FB後藤、門脇よく守り七分

中央線邊で開學東浦が左へたとい

たが球チャンスとなつてFW赤田

の長蹴で見事開學一點を先取、兩

洋は十七分FW李崇開學ゴール前

左へ大きくパスした球をFW林反

対にゴール右へ返せば李すかさず

蹴つて一對一の同點となる、二十

九分開學は兩洋陣右にCKを得、

赤田のキックは大きく威力1点し

てゴール横木に當つて入り珍しい

得點となる、開學は専攻め兩洋陣

左四〇ヤード邊からFW赤田がゴ

ール前右へ大きくチャージボール

をあげればまたもやカープレノイ

タックでゴールなる、その後開學

はFW季の強引な單身ドリブルで

漸く一點を擧げ前半を終る

◇後半 一進一退で進むうちに開

學は得點となるべきチャンスあつ

たがFWの出足そろはずこれを逸

す、兩洋は十六分FW李、得意の

ドリブルで開學のバックを抜いて

十二分頃まで慶應陣をから亂した

が決定的の技なく機会を逸しその

後反対に慶應の壓迫となり十五分

慶應J.Kから絶好の機會あつた

が惜しくも逸し三十六分名古屋陣

右にCKを得その球をCF市橋へ

シデングして見事にきめて得點以

後名古屋好戦したが遂に得點な

く、接戦裏にノーサイドとなる

【慶應】

開學ク8(5) — 2(5) 兩洋ク

◇前半 兩洋盛に攻め立てたが開

學FB後藤、門脇よく守り七分

中央線邊で開學東浦が左へたとい

たが球チャンスとなつてFW赤田

の長蹴で見事開學一點を先取、兩

洋は十七分FW李崇開學ゴール前

左へ大きくパスした球をFW林反

対にゴール右へ返せば李すかさず

蹴つて一對一の同點となる、二十

九分開學は兩洋陣右にCKを得、

赤田のキックは大きく威力1点し

てゴール横木に當つて入り珍しい

得點となる、開學は専攻め兩洋陣

左四〇ヤード邊からFW赤田がゴ

ール前右へ大きくチャージボール

をあげればまたもやカープレノイ

タックでゴールなる、その後開學

はFW季の強引な單身ドリブルで

漸く一點を擧げ前半を終る

◇後半 一進一退で進むうちに開

學は得點となるべきチャンスあつ

たがFWの出足そろはずこれを逸

す、兩洋は十六分FW李、得意の

ドリブルで開學のバックを抜いて

十二分頃まで慶應陣をから亂した

が決定的の技なく機会を逸しその

後反対に慶應の圧迫となり十五分

慶應J.Kから絶好の機會あつた

が惜しくも逸し三十六分名古屋陣

右にCKを得その球をCF市橋へ

シデングして見事にきめて得點以

後名古屋好戦したが遂に得點な

く、接戦裏にノーサイドとなる

【慶應】

開學ク8(5) — 2(5) 兩洋ク

◇前半 兩洋盛に攻め立てたが開

學FB後藤、門脇よく守り七分

中央線邊で開學東浦が左へたとい

たが球チャンスとなつてFW赤田

の長蹴で見事開學一點を先取、兩

洋は十七分FW李崇開學ゴール前

左へ大きくパスした球をFW林反

対にゴール右へ返せば李すかさず

蹴つて一對一の同點となる、二十

九分開學は兩洋陣右にCKを得、

赤田のキックは大きく威力1点し

てゴール横木に當つて入り珍しい

得點となる、開學は専攻め兩洋陣

左四〇ヤード邊からFW赤田がゴ

ール前右へ大きくチャージボール

をあげればまたもやカープレノイ

タックでゴールなる、その後開學

はFW季の強引な單身ドリブルで

漸く一點を擧げ前半を終る

◇後半 一進一退で進むうちに開

學は得點となるべきチャンスあつ

たがFWの出足そろはずこれを逸

す、兩洋は十六分FW李、得意の

ドリブルで開學のバックを抜いて

十二分頃まで慶應陣をから亂した

が決定的の技なく機会を逸しその

後反対に慶應の圧迫となり十五分

慶應J.Kから絶好の機會あつた

が惜しくも逸し三十六分名古屋陣

右にCKを得その球をCF市橋へ

シデングして見事にきめて得點以

後名古屋好戦したが遂に得點な

く、接戦裏にノーサイドとなる

【慶應】

開學ク8(5) — 2(5) 兩洋ク

◇前半 兩洋盛に攻め立てたが開

學FB後藤、門脇よく守り七分

中央線邊で開學東浦が左へたとい

たが球チャンスとなつてFW赤田

の長蹴で見事開學一點を先取、兩

洋は十七分FW李崇開學ゴール前

左へ大きくパスした球をFW林反

対にゴール右へ返せば李すかさず

蹴つて一對一の同點となる、二十

九分開學は兩洋陣右にCKを得、

赤田のキックは大きく威力1点し

てゴール横木に當つて入り珍しい

得點となる、開學は専攻め兩洋陣

左四〇ヤード邊からFW赤田がゴ

ール前右へ大きくチャージボール

をあげればまたもやカープレノイ

タックでゴールなる、その後開學

はFW季の強引な單身ドリブルで

漸く一點を擧げ前半を終る

◇後半 一進一退で進むうちに開

學は得點となるべきチャンスあつ

たがFWの出足そろはずこれを逸

す、兩洋は十六分FW李、得意の

ドリブルで開學のバックを抜いて

十二分頃まで慶應陣をから亂した

が決定的の技なく機会を逸しその

後反対に慶應の圧迫となり十五分

慶應J.Kから絶好の機會あつた

が惜しくも逸し三十六分名古屋陣

右にCKを得その球をCF市橋へ

シデングして見事にきめて得點以

後名古屋好戦したが遂に得點な

く、接戦裏にノーサイドとなる

【慶應】

開學ク8(5) — 2(5) 兩洋ク

◇前半 兩洋盛に攻め立てたが開

學FB後藤、門脇よく守り七分

中央線邊で開學東浦が左へたとい

たが球チャンスとなつてFW赤田

の長蹴で見事開學一點を先取、兩

洋は十七分FW李崇開學ゴール前

左へ大きくパスした球をFW林反

対にゴール右へ返せば李すかさず

蹴つて一對一の同點となる、二十

九分開學は兩洋陣右にCKを得、

赤田のキックは大きく威力1点し

てゴール横木に當つて入り珍しい

得點となる、開學は専攻め兩洋陣

左四〇ヤード邊からFW赤田がゴ

ール前右へ大きくチャージボール

をあげればまたもやカープレノイ

タックでゴールなる、その後開學

はFW季の強引な單身ドリブルで

漸く一點を擧げ前半を終る

◇後半 一進一退で進むうちに開

學は得點となるべきチャンスあつ

たがFWの出足そろはずこれを逸

す、兩洋は十六分FW李、得意の

ドリブルで開學のバックを抜いて

十二分頃まで慶應陣をから亂した

が決定的の技なく機会を逸しその

後反対に慶應の圧迫となり十五分

慶應J.Kから絶好の機會あつた

が惜しくも逸し三十六分名古屋陣

右にCKを得その球をCF市橋へ

シデングして見事にきめて得點以

後名古屋好戦したが遂に得點な

く、接戦裏にノーサイドとなる

【慶應】

開學ク8(5) — 2(5) 兩洋ク

◇前半 兩洋盛に攻め立てたが開

學FB後藤、門脇よく守り七分

中央線邊で開學東浦が左へたとい

たが球チャンスとなつてFW赤田

の長蹴で見事開學一點を先取、兩

洋は十七分FW李崇開學ゴール前

左へ大きくパスした球をFW林反

対にゴール右へ返せば李すかさず

蹴つて一對一の同點となる、二十

九分開學は兩洋陣右にCKを得、

赤田のキックは大きく威力1点し

てゴール横木に當つて入り珍しい

得點となる、開學は専攻め兩洋陣

左四〇ヤード邊からFW赤田がゴ

ール前右へ大きくチャージボール

をあげればまたもやカープレノイ

タックでゴールなる、その後開學

はFW季の強引な單身ドリブルで

漸く一點を擧げ前半を終る

◇後半 一進一退で進むうちに開

學は得點となるべきチャンスあつ

たがFWの出足そろはずこれを逸

蹴球聯盟總會

東京蹴球カレヂ・リーグの總會は二十日午後三時から東朝會議室で開會されたが協議決定事項は二十一日午後發表された。從來第四部までであつたが本年度は駒澤大學、東京體專、明治學院、殖產大學の加入申込みり、總會多數の賛成を以て加入を可決したので来るべきシーヴンは第五部の創設を見るに至つた。向来るシーヴンの入場料は收入の五分をオリムピック派遣へ寄付する件を可決し審判及び會計管理は大日本蹴球協會にこれを委託する事となつた。

5.6.22

籠球總會理事會

大日本籠球協會は二十二日午後六時から東朝會議室に總會を開き日本籠球協會よりオリンピック大會に出場せしむる代表選手選出方法と本年議を重ね大體方針を決定、既に發表ある事として他の件は點検済みた定した。

1. 明治六年度シーヴンより東京蹴球カレヂ・リーグを除くもの他の試合の入場料の貰取は一切これを施行に當り得する事。
2. 入場料を徵收する大會及び試合の際は個人、少學生は入場料を半額とする事。
3. オリンピック派遣選手に當付けるため各大會、試合の入場料の五分を建立する事。

5.6.23

國際蹴球議

會閉會さる

【ベルリン廿四日發驗会】當地に開會中であつたいはゆる「國際蹴球議會」は廿四日を以て終了した

S6-5-26

右會議には總計四十七ヶ國の加盟

國中三十ヶ國の代表が出席したか

主なる議題のオリュビンク大會出

場問題に關しては米國代表と歐洲

代表との間に激論行はれ何等決定

を見更に委員會を任命して本問

を承認され加盟國は四十八ヶ國と

なほ今回の會議で新に支那が加盟

題を審議せしめることとなつた。

英國は依然として加盟を拒絶してゐるのでそのために國際

蹴球協會の規則に若干の變更を行ふことが提議された、尙來年度の會議はストックホルムで開催されことに決定した

S6-5-26

慈大蹴球部 西下 慶大

蹴球部は廿九日午後十時十五分東京廢發で西下左の日割で試合を行ふはず

三十日對名古屋醫大、三十一日午前對名古屋高商、午後名古屋高工、一日對靜岡高校

◆蹴球 早慶新人戰(二時半纏町)
けふの運動
S6-5-30

營利的態度に不平の聲

神宮競技場管理署に對し

各競技團體が憤慨

案の明治神宮ブールも近く完成の運びとなり神宮外苑は庭球を除く各種運動競技の總合競技場の實理に當つてある

十圓)も多額に失し、これがため有意義な競技會も神宮競技場での開催は不可能となる恐れがあるの

一、競技場最低使用料を引き下げ價直ある競技會の使用に便ならしむる事

二津(陸上・手球・學生院上)田畠、松澤(水上)鈴木(競球)諸氏が出席單本部に會合し山崎、澁谷、森田

競技の統かつ團體と何等聯絡なく運動競技に無理解で專ら營利的立場を固執し收入の増大のみを期して競技場の改善する競技場の改善等は省みぬのみならず使用料(陸上競技場は最低使用料二百五

東京市内に完全な競技場管理方法改善の聲が眞剣に唱へられるに至つた。一方水泳場はホッケー協會等の間に競技場管轄方法改善の聲が眞剣に唱へられるに至つた。一方水泳場は

一、外苑には國庫東京市等より助金があるから競技場の使用料は庭園とは別途會計とし競技場改善に資すべき事

等の意見が一致したのでホッケーの協会ラグビー協會にも招待狀を送り來月三日再び會合し案を練り正式の要求書並に陳情書を作成し實行運動にとりかかる事となつた

S6-6-8

◆蹴 球

全國少年蹴球 大會組合せ

少年蹴球大會は七日午前九時より豊島競技場で舉行豊師付小(第二部)

八回全國少年蹴球大會は来る六、七の二日間豊島競技場で舉行される組合せは次の如く決定した

◆第一部 豊師付小A對浦和中(不
勝) 青山學院、早慶、浦和

◆第二部 豊師付小B(不戰勝)油面小

A 小 ◇蹴球 早慶新人戰(二時半纏町)
けふの運動
S6-6-1

で競技會に使用するよりもばく大な利益があるに看目し一般公開に重きを置く態度を示したので
改革運動に合流する事となりこれ等各競技團體は二十九日陸上聯盟本部に會合し山崎、澁谷、森田

三津(陸上・手球・學生院上)田畠、
松澤(水上)鈴木(競球)諸氏が出席

協議の結果

松澤(水上)鈴木(競球)諸氏が出席

高畠(十時半横高西)

◇蹴球 商大專對橫濱

けふの運動

S6-6-28

エムデンチー 踏球に快勝

【横濱電

テム・デン・チー・ム 踏球に快勝

【横濱電

九對零でエムデン・チーム快勝す

【横濱電

エムデン9 4 — 5 — 0 横高上

エムデン9 4 — 5 — 0 横高上

S6-7-9

◆蹴 球

文理大主催第八回全國中等學校

蹴球大會 踏球大會は来る

八月廿五日から六日間にわたり第一、二部共文理大と北町兩球場において準決勝戦まで行ひ卅日の決

勝戦は神宮球場で舉行する事となつた、參加希望の向は八月十五日までに小石川區大塚、文理大蹴球

部にて申込むべしと

S6-7-22

S6-5-30

けふの運動

けふの運動

中等蹴球大会

全國中等校
蹴球大会

第三日成績

第五日成績

大日本體育協會の專務理事會は二十九日午後零時三十分から丸之内中央亭で開會、岸會長、佐藤、郷瀬谷、野津、岩原、高島の諸氏出席、左記事項を決定して散會した

中等蹴球大会

第一日成績

中等蹴球大会

第二日成績

第三回戦

第四回戦

第五回戦

第六回戦

第七回戦

第八回戦

第九回戦

第十回戦

△蹴球 全國中等大會第一日(八時、本郷中球場)

大會(八時、本郷中學)

文理大主催第八回全國中等學校蹴球大會第三日は廿七日午前八時から引續き本郷球場で第一部(中學)の殘りと第二部(中學)を舉行

球大會第五日は二十八日午前八時から引續き本郷中學球場で第一部に付屬中2-2、2-1 浦和中

付屬中2-2、2-1 浦和中

△蹴球 全國中等大會第二日(八時、本郷中學)

東京文理大主催第八回全國中等學校蹴球大會第二日は二十六日午前八時より本郷中學球場で第二回戦の残りを舉行當日の結果左の如し

△第二回戦

△第三回戦

△第四回戦

△第五回戦

△第六回戦

△第七回戦

△第八回戦

△第九回戦

△第十回戦

東京文理大主催第八回全國中等學校蹴球大會第二日は二十六日午前八時より本郷中學球場で第二回戦の残りを舉行當日の結果左の如し

△第一回戦

△第二回戦

△第三回戦

△第四回戦

△第五回戦

△第六回戦

△第七回戦

△第八回戦

△第九回戦

△第十回戦

△第十一回戦

△第十二回戦

△第十三回戦

△第十四回戦

△第五回戦

△第十六回戦

△第十七回戦

△第十八回戦

△第十九回戦

△第二十回戦

△第二十五回戦

△第二十六回戦

△第二十七回戦

△第二十八回戦

△第二十九回戦

△第三十回戦

△第三十一回戦

△第三十二回戦

△第三十三回戦

△第三十四回戦

△第三五回戦

△第三十六回戦

△第三十七回戦

△第三十八回戦

△第三十九回戦

△第四十回戦

△第四十一回戦

△第四十二回戦

△第四十三回戦

△第四十四回戦

△第四五回戦

△第四十六回戦

△第四十七回戦

△第四十八回戦

△第四十九回戦

△第五十回戦

△第五十五回戦

△第五十六回戦

△第五十七回戦

△第五十八回戦

△第五十九回戦

△第六十回戦

△第六十五回戦

△第六十六回戦

△第六十七回戦

△第六十八回戦

△第六十九回戦

△第七十回戦

△第七十五回戦

S6-9-19

やがて日本でも

國際オリムピック

神宮外苑を世界的運動場にと

關係團體が請願

現在

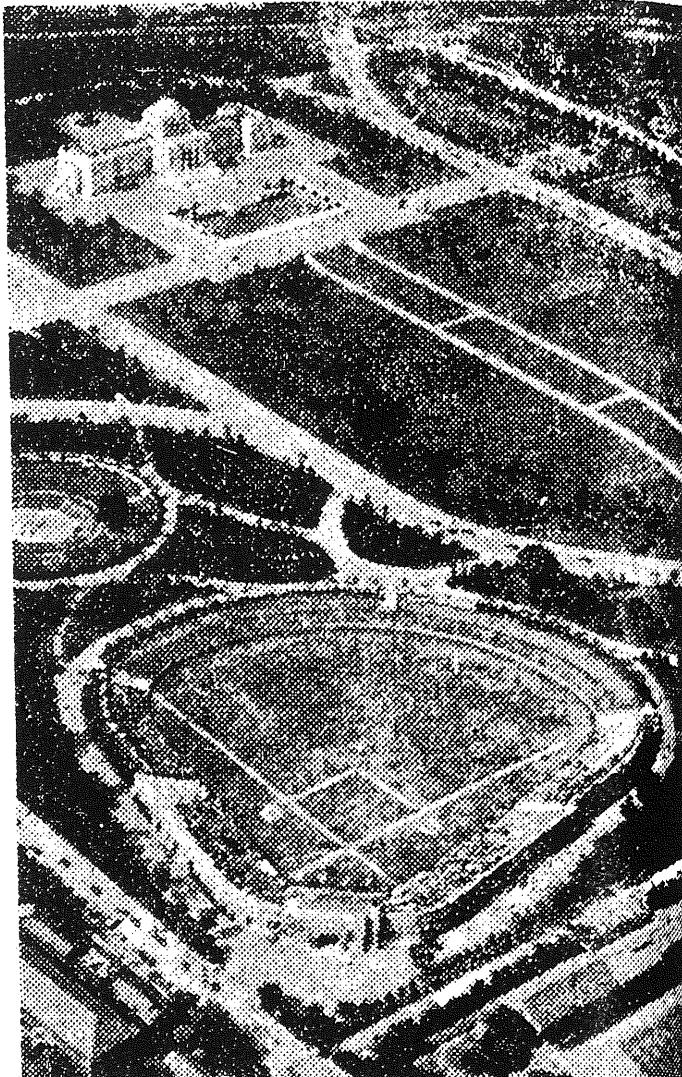
右の目的達成の請願書を起草同様
一時同様各團體代表者の署名なつ
日本を了し京不、瀧田、石本の三氏
を實行委員にあげ右請願書の傳達
方を依頼した所

けふの運動



学校大會第一日(一時)青山師範

◇由田邊治太郎君等の手によつて計畫
されてゐた「蹴球新編」はいよいよその
創刊號が發刊された。同人は蹴球
界の一流を網羅して居る



今秋

にいにはかに實際

スポーツ時代出現と共にかねて各運動競技團體間に近き將來に國際オリムピックを開催せんとする機運が起りその第一着手として明治神宮外苑を中心とした總合大運動場設が眞剣に考慮されるに至つたが

化し十八日午後六時から文部省會議に明治神宮體育館、大日本體育協會、大日本武德會、講道館その他二十本の全國各種運動團體代表者が參集協議の結果一致結束し總合大運動場完成を促進する事になり明治神宮外苑運動場期成聯體が打つて一丸となり同一目的のために

直進

する事は當時的實事

實でそれだけに總合大運動場建設の可能性が裏づけられた譯であり一般からもその實現に非常な期待をかけられてゐる。同聯體では席上直に内務、文部兩大臣に對して

（昭和二年）に開催する事に決定してゐますが日本がこの仲間いりが出來ないとは甚だ心細い次第です從つて總合運動場の建設はちう心からその實現を希望してゐます。【寧寧は上空から見た外苑運動場】

は更に武道館、陸球コート、籠球場、馬場、體育館（バスケット、バレーボール、體操、拳闘場等）その他あらゆるスポーツ競技の場所を建設する日請見でこれが完成の暁は東洋一の總合運動場であるはちろん世界にも奇ひべき壯觀を博めたものであると右につき文部省岩原體育課長代理は語る。

S6-9-19

S6-9-19

關東小學

蹴球

第一日の成績

本社後援東京蹴球團主催第十二回關東小學校蹴球大會第一回は十九日午後一時二十十分から青山師範球場で舉行夜來の雨晴れ、連陽もれ球場のコンディションすこぶるよく眞紅の大旗をめぐつて、少年選手の意氣頗にかかる定刻前回の第一部優勝校豊師付小優勝旗を捧げて入場し返還を終り露木委員長の開會の辭終つて一時二十十分から第一部赤松對油面の試合は熱狂的應援に送られて大會の火がたは切られた
◇第一部
油面 1 [0100] 赤松
浦和 9 [54] 京陽
豊師 34 [00] 第一野
けふの運動 ◇蹴球 関東小學校
S 6. 9. 20

S 6. 9. 20

◇第一部準決勝

(油面) 小 1 [0001] 青師付

(浦和) 小 5 [0000]

(豊師) 小 4 [0000]

(第一野) 小 0 [0000]

(京陽) 小 0 [0000]

(赤松) 小 0 [0000]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

(青師付) 小 1 [0001]

(第一野) 小 1 [0001]

(京陽) 小 1 [0001]

(赤松) 小 1 [0001]

帝大終始壓迫
明大を破ア

蹴球東京カレヂリーグ帝大對明
大戰は十六日午後二時半から神
宮競技場で濱田(主)長坂、本多
(練)三君審判の下に帝大先蹴で
舉行、好晴軟風の好コンディシ
ョンで開始直後明大が一點を先
取りし好試合を豫想されたが帝大
は次第に地力を現はして九對一
で快勝す

乗じ弾薬を續けたが得點するに至らず、明大は廿分左CKの好球を凡失しつゝCH奥谷のさばいた球で生んだ好機をCF木内惜しくも逸してから試合は長瀬で進む。廿七分帝大CF手島明大H.Bの強蹴が味方FBの體を躊躇いて返った球を拾つてシューートすればGK吉田クリヤしたが球はゴール近くに落ち、これをLI藤岡きめて帝大2—1とリードし更に藤岡ヘッディングで點を重ね3—1となる。明大は卅分LI丸山の巧みに送つた球でP.R直前に二度の機会を得たが帝大バツクスの死守する所となつて止む。明大は卅八分左CKを連取したが無駄帝大は四十分から右CKを連取して押し、明大のP.Rを蹴り立F.B中央線付近でとり向送すればGT手島とLT藤岡ジャッジして受け直くこれがきめて4—1と聞く。

9———となり四十分から明大左側の迷惑で進出したが無駄で遂に大敗す

川井君のノウ・マークは肯定出来るがパツクスの後退不足は否定出来る。明大はこの一點を死守するためにはうさうあつて徒勞のプレイ多く前半早くも全力を傾けた結果として後半は左のコナー・キックをヤンスらしいものさしただけではせんを自陣に悪戦を繰り返してしまった。明大はキックにもその生命を付與するものなく當るを幸の感ある無連鎖のプレイでありフオロウの不足は攻撃力を貧弱なものとして金属性を通常で揃は八分帝大方のものであつた。これから見て九對一のスコアは當然であり丸山、奥谷兩君によつて體につながりを見出してゐた明大をしてはよくも九對一で食ひ止め得たものであるともいふ所やう。新人で埋

けふの運動

△ 講演 東京選舉第五日準決勝(一時半、東高) 神宮御靈
▲ 法政對上大(二時石神井) ▲ 立正
對工藝(二時半、大正大)

あすの運動

球 神宮大會關東豫選決勝
東高) S. 6. 10. 17

東京、帝大勝つ

國立之文庫

選の東洋選手は、十七日午後東京球場で舉行、立教は國大とのリーグ戦のため棄権して東京蹴球團が勝利となり、次の帝大LB對MTRの試合は豪雨の中を午後三時から開始、希有的接戦を演じて延長四回を繰返した末LBは幸運の二點を挙げて辛勝す。

十七日の運動

立憲政國事

せふの運動

S
6.
10.
16

卷之三

S
6.
10.
20.

◆ 雜錄

明大零敗

對早大蹴球リーグ戦

蹴球東京カレヂリーグ早大對明大の試合は廿三日午後二時半から神宮競技場で高山(主)今村出浦(線)三君審判の下に明大先蹴で墨行、快晴北東の軟風でコンディションは最良である早大は最後まで試合を有利に進めて九對零で大勝す

早 大 9 — 0 明 大

◇前半 五分までに早大は右に明大は左に隅蹴を得たが早大は短蹴に遠くやむ早大は六分CF浅井の中央に寄せた球を明大バックス拾つたが三人で凡蹴を繰り返してゴール正面十三四メートル前にだした所へLI川本蹴り込んで緩球を放つて一點を先取し續いて九分明大ゴール前混亂の隙にLW木島押し込んでこゝに早大は二対零のリード、明大は廿一分CH宇田川の好送球で二度強襲したがGK熊井巧みに球をさばいてやむ、早大はFWとHBの両線から頻りにショットを放つが明大密集防禦に辛くものがあれ二十八分早大陣深く左側のスローインで好機を作つたがGK熊井の勇敢なブレイにつぶされて終る、早大は四十四分LI川本の決定的ショットで更に一點を加へて三対零で前半を終る

△後半

十分早大は明大陣に自由

蹴

を得て鈴木のキックをCH宮部

とつて低目の強蹴に點を加へこの後明大はFW線に球は出るが連絡を失いて好機とならず早大は二十分明大ゴール前の密集から出た球を拾つてゴール左隅を破つて得點し更に二十二分LI川本は木島に

バ

ス

木

島

右

に

送

つ

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

て

R

I

長

谷

川

の

送

り

慶應勝

一高との蹴球試合

闘球東京カレヂリーグ慶大對一
高の試合は廿五日午後二時半か
ら東京球場で乗富(主)神原、出
浦(線)三君審判の下に一高の先
蹴で舉行前半好戦した一高も後
半ペナルティキックを與へてか
ら次第に崩れて結局5—1で
敗る

◇前半 一高好く攻めたが惜しくもチヤンスを失し慶大は十二分に下市橋の中央線付近で右にさはいた好球をR.W.駒崎とつて盛り返したがII.B線の進出遅れてやむ以後球場の中央に一進一退して機会らしいものなく接戦してゐたが、慶大は三十九分自陣左隅のスローインの球を中央線近くで藤岡のさばいた球を下市橋とつて左側寄りに球を進めて好蹴に一點を先取、一回目の直後好蹴を得たがG.K.繩

繩の好プレイにつぶされて終つたが四十三分CF大内のゴール真正面をついた大飛球はGK額額一日セーブしたが弾かれて球はゴールに流れ込んで一対の同點で劇半を終る

川山内田井田口利島	87280
野北冲上山佐川	分
今上山佐川	
小秋大小	
FW	
岡丸橋本崎守崎波嶮越嶺	
HB	
F B G K	
膝松市吉駒江大岩岩塚綱	
CKKK	
C F G P K	
10291	

慶應

2

◇後半 四分一高はR—小野田の快走突破でゴール右前五六メートルに迫つたがCH大崎のてい身ブレイに破られて終る。慶大は五分R-I吉本、七分C-F市橋の好プレーで強襲したが得點とならず一高はこの後L-W小川ドリブル突破で追つたがGK瀬織前出して辛くものがれ十九分慶大は中央から押しで駒塚得點し2——と慶大再びリードし二十二分ペナルティキックを得市橋強蹴で一點を挙ぐ。この後一高進出の機会なく二十九分慶大は左側からの送球をR-I吉本きめて4——となる。以後試合は

S6-10-26

逃し得ない(山田告)

慶大の一方的のものとなり四十二分慶大は岩崎中央線を越えてさばいた球は江守、駒崎、松丸と早く渡つてR.I吉本さきて慶大快勝す

秋晴れに勇躍して

各地代表の熱戦

關學、帝大に善戦して敗る

神宮體育大会(第一日)

右に自由蹴を得たが風に流れてし I 中島逸し名古屋は十分CF横山	
FW	H.B.
H.B.	G.K.
G.K.	P.K.
P.K.	C.K.
C.K.	F.G.K.
F.G.K.	P.K.
P.K.	
田島(監)上田元井田山村下	4280
梅中三三嶋中荒藤若仲浦	
岩井山本勝木浦頭鳥浦	
大今横山伊鈴美鬼鶴田	
【名古屋】	

好蹴して一點を先取十五分函館は左隅蹴を得て好機を迎へたが惜しくも逸し名古屋は廿分中央を割つて出でしL.W.大岩よく躍進してこの機會を生かし名古屋二対零とリード函館遂に得点なく終る

帝大	L.B.	2	2	1	0	1	1	開	學
(關東)	2	0	1	1	1	1	1	(關西)	

三時卅五分關學先蹴で開始審判は濱田(主)結城中尾(練)の三君まで一點を先取。關學は五分R.W.の左隅寄りから好蹴しと關學のF.B.重なつてカットを損じ球は右側に出るをR.I.今村とR.W.赤松並んで出で、赤松遂にこの機会に堺井林のショットにつづく機会に堺井チヤーシしなが密集に弾き返されやむ。帝大は十四分左隅蹴を得出浦のキーキはゴールを過ぎたがR.I.今村ヘッディングに襲ひ、R.B.ゴールカバアしたがアウトと誤認して見逃しの一點を許し帝大は二點のリード、二十八分關學はC.H.三崎のショットは強制球となつて右に外れ帝大F.B.失し關學林深く出でこれを左側にさばくを西邑一旦ストップして機を逸す

◇後半 十分關學は左隅蹴の球から好機を作つたが反則プレイで途につぶす、依然挑戦の末十四分關學はC.H.三崎の右側にさばいた球を良上堺井シユノとしG.K.これを辛くも右にクリヤしたがL.W.島よく止め左寄りに出たC.F.東浦シユートすればG.K.の體を彈いてゴルインとなり二対一となる。關學は二十二分と三十六分好機あつたが一はあせつて凡蹴となり一はしI.西邑の追走速く逸し關學のばん回ならず明年の選手権を關學遂に惜敗す



競技成績

◆前半 一進一退して十五分函館

名古屋(東海)2—2(北海道)0

二時廿五分名古屋先蹴で開始審判は竹内(主)山口川田(線)三君

◆後半 開始直後函館は名古屋陣

FW H.B. F.G.K. P.K.

島 色浦井 代崎井 西藤羽
西藤井 万三石川伊丹

FW H.B. F.G.K. P.K.

浦宇高村松木村田川原

33140

神宮体育大会

蹴 球

▲第一回戦
興文 中学
中國代表 5
4 1 1 1
1 富山師範
北陸代表

S 6. 10. 29

けふの競技

〔第四回戦〕

△蹴球 全日本選手権準決勝
興文 中對名古屋、帝大 LB
對二高ク(後零時半)競技場

S 6. 10. 30

▲準決勝
興文
(中國代表)
3 1 2 1 0
1 1 1 1
1 (東海代表)
名古屋

帝大
L B 2 1 1 0 0 1 1
1 1 0 0 1 1 0 1
高ク

(東北代表)
一時五五分帝大 LB 選手審判は

高田(主)監視、坂倉(秘)三氏

◇前半 二十一分帝大は LW 出浦
の中央送球を CF 日高遠したが
この直後出浦から RW 赤松に渡
り赤松は FB 日高にパス、この
時二高の FB カウントを損じて倒
れた隙に日高ショートして一點
を先占した

◇後半 十八分帝大は CH 木村の
長蹴は二高ゴールバー下外角を
はじき落ちるところへ LI 三宅
チヤーシテブタシユに得點二
対零となる二高はしきりに攻勢
に出るが帝大の好防にはばまれ
て得點とならず結局二対零にて
帝大勝つ

【東 北】

櫻橋山 田川 浦田 上園田

寺高横 濱 内小松 神海 檜塙

FW 6 4 10 0

H B CK K CK K PK

FB CK F G K PK

FW 12 1 8 1

子林 田川 岡崎

出三田今赤鹿 山山市島

【關 東】

S 6. 10. 31

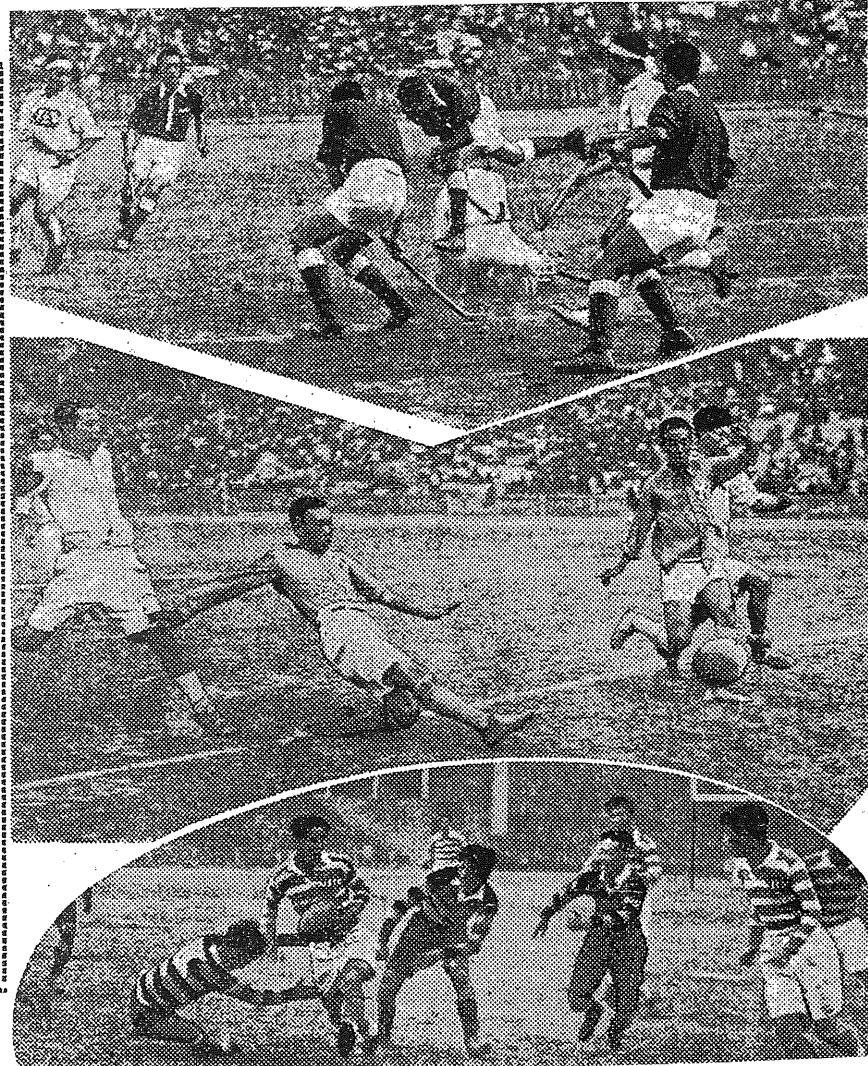
神宮競技第一日五

スピードと力に

觀衆を醉はす

高専ラグビーは明大豫科

蹴球の覇權帝大に



【上】名古屋商業對慶應商工のホッケー 【中】興文中
對帝大の籠球 【下】明大陸科對成城高校のラグビー

三つの優勝試合

（B）の間に升一曰午後時五十
五分から審判野村（主）高田、高
山（總）三君の下に關東代表先蹴
で舉行されたが關東代表帝大L
●B五對一で快勝し朝權を握る

中國代表敗る

蹴球決勝試合

神宮大會第五日、午後になつて薄曇りとなつたが無風のコンディションはまづ上乗。呼物の野球、ボート、青年團競技も加はつて極彩色のスポーツ（大谷、赤堀、高橋）捲きは京都を覆うて展開された。春のリーグ戦の前衛戦として期待された新人野球は戦前の懐想を裏切つて早、慶が勝ち残り、慶應中村君の本塁打にファンは大喜び。競技場は午後に引續いて行はれた三つの近代スポーツの決勝戦が人氣を呼び、スタンドを埋める觀衆はスピードと力と意氣の混合酒に酔はされたが中等學校ホッケーは接戦の後スピードのある名古屋商業勝ち、蹴球は關東代表帝大L・Bの好コンビネーションに中國代表興文中學を一蹴して全日本地方对抗の覇權を握り、ラグビーでは明大、よか、明義が壓倒的に成城高校を粉砕して關東高專の代表たる位置を獲た。尾久のスカル選手権には女流選手の出場もあつて彩を添へたが女子では選手の岩下嬢、男子は石井君がそれぞれ關東選手権を得、青年團の府縣对抗柔道試合は郷土へ歸を創るべく選士、應援共々にお國振りを發揮して白岳戦を演じ、同點の京都、神奈川、福岡のともに強戦となり遂に福岡がいい歌を揚げた相撲場には今日は海軍選手のたくましい筋骨が躍り、夜にいつては箱球の準決勝が行はれるなど早朝から夜にかけて體台スポーツの花火が繽々と亂れたやうだ

出三日赤鹿子	浦高智松木村田川原	澤田下川	煙	白	金車山森	大上田金	FW	HB	F B G K	C K F G P K	13 15 0	中 國	球してゴールを許し結局五対一で 中國代表敗る
3 6 16 0													たしたが關東はF B線よくアーリ カバアしてのがる、關東は三十八 分R W赤松シユートすればG K強

取、中國この直後左嶺誠を得田川好誠したが好位の車田凡誠してゴルアウト、尙中國は關東陣に球を得て攻めるがHB線のフォロウアップを欠き攻撃薄力で無爲、二十分から中國は關東陣の左隅に粘つて隈誠とスローインをとつて攻

右ボストを弾いて止む。二十五分
關東はC F 日高バシクバスしてC
H木村これを更に前送すればL
I三宅と日高並進し三宅は、GK

跋
球

けふの運動

S
6.
11.
1

一高勝つ

対農大蹴球

蹴球東京カレヂ・リーグ第一部の農大對一高の試合は三日午後二時半から石神井球場で竹脇（主）出浦、神原（線）三君審判の下に農大の先頭で舉行、北東の歎風あり「高前半風上のサイドで善戦、農大のFW線は決定力なく幾多の好機をつぶして止み結局後半一高の收めた一點が勝敗を分つに至つた

一 高 1 [1-1-0] 0 農 大

▽前半 十四分一高は LW 小川の右前好送球を RW 北ストップしたため遅れて好機去り農大は十七分ペナルティエレアに近く自由蹴を得て攻めたが一高は左分利のゴルカバアで危機を脱す、四十分一高は右タッチのスローインから農大ゴール前にヘッドイングで連續

的に攻めたが農大は C.H. 林の一蹴で辛くものがれ前半無得點に終る△後半 一高は二十四分三十七分の強襲に得た機会を逃したが三十九分 RW 北の農大ゴールを斜にかずめる好送球を LW 小川とつてシートすればポストを彈いて返る球をチャージした I.I. 冲辛くもとつて右にさばく、この時ゴール右前にあつたノウ・マークの CF 稲川とつてブッシュにきめ貴重の一點を擧ぐ、農大はタイムアップ直前左隅蹴を得て好機あつたが RF 佐分利のため壞されて遂に零敗す

田島多井田藤上幸本白福原川川野北小冲稻分今大上山佐川農大

FW	H.B.	C.K.	R.K.	G.K.	P.K.
川	川田	井内田	口利島	CK	PK
小	沖	稻	分	RK	GK
稻	今大	上山	佐川	GK	PK
高				6	7
				17	0

昨日の運動

◇蹴球 第四部東園 3-0 日大

5/6.11.2

けふの運動

けふの運動

5/6.11.6

けふの運動

◇蹴球 神宮法政對成城(正午)

5/6.11.4

けふの運動

◇蹴球 慶應對明大(二時半)

5/6.11.3

◇蹴球 農大對一高(二時半)
石油井(青學對東園)(十時青學)日
白對東亞(零時半)成城尋對府一商
(一時四十分)帝商對本郷中(二時五十分)以上北町

◇蹴球 成城對法政(二時半成城)▲立
教對日齒(二時半中央)▲商大對商
船(三時立教)

大都會中心から 地方的に普及

蹴球

蹴球は全日本地方對抗選手権大会を兼ねて行はれた名稱は從来の全日選手権大会と異なるものであつてもその内容は縮小されたのでなければ又別に擴大されたものでもなく、從來の形式をそのまま踏んで地方代表の間に行はれた全日本的大陸の争覇で北は北海道代表の函館蹴球團をはじめ、東北の二高クラブ、北陸の富源蹴球團、關東の帝大 L.B.、東海の名古屋蹴球團、關西は前回通りで關西學院、中國は嘗て勇名をうたはれた鶴城を破つて東上した興文中學の七代表であつた、抽せんの結果は皮肉にも第一回戦において優勝候補の關學と東大 L.B. の顔合せとなつて本大會の最後を飾るべき決勝戦の興味を第一回戦のこの試合にさらつてしまつた、果然この一戦は豫期にたり、前年の覇者關學は一敗地に塗られ旗をまきこの試合を物した東大 L.B. は準決勝戦において二高クラブを却け、決勝戦では新銳興文

中を壊滅せしめて健闘制覇のタイトルを掌握してしまつた、關學を破つた東大 L.B. の實力としては當然である

★ ★

出場した七チームをその實力から見れば東大 L.B.、關學を除いては五十歩百歩で内容は相似たいはずで、力量相仲のものであつた、これは從来の様に關東、關西といふ蹴球界の中心が遷はされ漸く全國に替へん的の移動を始めた結果で蹴球界のためには慶賀すべき傾向である、たゞ七代表を通して見るならば新しい動きを見出すがその恩まれざる環境に育まれつゝあるものはいまだイタについてゐない廉

価である、たゞ七代表を通して見るならば、これ等とかけ離れた型を踏む一つ——中國代表の興文中がつたやう後れてゐるといはれる型があつたが、この獨自の型が完

S6-11-5

として技のこれに伴はぬ憾あり、不足あり結局戰略的に失敗してゐた、これは後半の崩壊が立證してある、北陸として始めて強力なチ

ームとして出場した富士は各方面から見てさて可もなく不可もな

いが函館、名古屋、二高と共に強

氣が欲しい、關學の後陣に東大 L.B. の山川君の果斷沈着と正確さが

あり一方その前線に地を絶ぶ様な

ダンシユがあつたならあるひは勝

敗を顛倒したかも知れぬ、兎に角

B. の山川君の果斷沈着と正確さが

あり一方その前線に地を絶ぶ様な

ダンシユがあつたならあるひは勝

敗を顛倒したかも知れぬ、兎に角

地の利ばかりでない(山田)

慶大勝つ

対農大蹴球リーグ戦

對二で慶大勝つ

大 6 — 2 負

蹴球 東京カレチ・リーグ慶大對農
大の試合は、十一日午後二時半から神宮球場で高山(主)出浦、市川(緑)三君審判の下に風下の慶大先蹴で舉行、北東の風強く前半風上の農大快戦したが、次第に崩れ六

◇前半 慶大先蹴に出れば農大はHB線でくひ止め、球を風に流して慶大陣に迫り、三分右隅蹴を得鉛木好蹴したが慶大は密集に防ぎ五分左側から好機あつたが空しく終る、十分農大はR.H.杉浦の送球RW鉛木とつてドリブルに移れば慶大のLF岩崎タックルを試みんとしたが中止し、鉛木この隙に左に寄つてシユートすればGK越蹴捕球し返す時L.W.藤岡チャージし、球がゴール線上に轉々する所へ追走したCF篠田躍込んでPUSHで農大一點を先取、二十九分農大L.W.藤岡の好送球あつて農大危機となつたが、LF友納辛くも外しこの直後慶大は右側から出した球をI.W.藤岡農大ゴール右前にさばけばCF市橋よくきめてこゝに同點となり、更に卅二分RW駒崎の送球を奪はんとしてGK進出したがI.I.長谷川この隙にシートして慶大は2—1とリードを奪ふ

◇後半 開始間もなく慶大はRW駒崎辛くもさばいた中央送球はもれ球となり、農大はRF磯谷ストップしたが慶大のLW藤岡躍り込んでこれを奪ひシユートして得點3—1となる、十分慶大は右隅蹴を得吉本の好蹴で機会となつたが反則あつて止み隅蹴を連取して攻めるが得點とならず、農大は二

十二分から兩度の機会あつたがオロウなく機會をつぶす、三十分後の大はRW駒崎のさばいた球をC.F.市橋追つたが得られず、中央に寄つたLW藤岡とつてシユートし更に一點を加ふ、農大は三十九分右隅蹴を連取して、四十分慶大の反則でペナルティキックを得、林のキックは強く越蹴セーヴしたが彈かれゴールインとなつて農大2点をかへし四十三分慶大は左隅蹴で藤岡好蹴したのを前出したCH大崎ヘッドイングできめらH大崎ヘッドイングできめら2となり、更にこの直後LW藤岡ドリブルで中央を突破して得點差を開き6—2で勝つ

【農大】

岡田井木藤浦納谷田

福金篠白鈴瀬杉友穂藤

FW HB FB GK CK

FW GK PK FK

HB FB GK PK

CK FK PK

16 3 13 0

【慶大】

岡川橋本崎丸崎波崎越縫

藤谷

長市吉駒松大岩岩城

嶺

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

【慶大】

16 3 13 0

【農大】

16 3 13 0

農大勝つ

明大第二部に墜つ 蹴球カレヂ・リーグ

蹴球東京カレヂ・リーグ農大對

L1本多シユートして5—0と

明大の試合は十八日午後二時半から神宮競技場で野村(主)工藤、上野(線)三君審判の下に農大先発で開始。無風雨もよひの空は時々小雨はあつたが球場の状態は良好、四戦四敗同士で共に勝たねばならぬ本シーズンの最終戦で接戦したが明大遂に敗れ明大は次シーズン第二部に籍を置く事となつた。

農 大 7
4 — 0 — 0 明 大
△前半 土一分農大はLW上田の中央にさばいた球をL1本田シユートしたがゴールポストを彈いてへりR1辛島二重を拾ひシユートして一点を先取し更に十二分

じF林の好蹴で2—0ヒレーブン

分LW福岡の好蹴を好位のL1本多きめて農大早くも三點のリードとなる明大は二十二分RW赤木トリブルで深く出でシユートしたが農大はDK膝出辛くもクリヤしてのがれ明大左に隅蹴を連取したが無爲

○後半

四分明大は左隅蹴を得丸山好蹴したが農大は密集にこれを外し直ぐ逆襲に出でLW上田ドリブルで約二十米位出で好蹴して一點を加へ八分右隅蹴を得てこのキックをF林。ナルティエア

に在つてこれを收め左にさばけば

漆丸木與赤川宇大立尾飛	FW	H B	B	G K	C K	F G K P K
田多	田	島崎藤井浦納谷田				
上本	林	辛福齋白杉友儀藤				
1	1	5	1	0		

蹴球 (カレヂ・リーグ第四部) 成蹊5—2明大

S 6 · 11 · 19

蹴球東京カレヂ・リーグ農大對 L1本多シユートして5—0と

なる、明大進むも得點に至らず三十五分農大はRW福岡の左前好送球をL1本多ヘッディングで得點し四十一分LW上田シユートして7—0と開き明大この直後右側から好機を得たが左側の球さばき遅くやむ

た(山田生)

きのふの運動

四戦四敗同士、この

一戦で兩軍は内容を整備して臨んだが人なき明大が奥谷君を前線に出して攻撃力増大を期したのは後陣を手薄にして失敗し一方農大は林君を前線に送つて効果を収めた、いづれにしても連敗の中に生氣はつらつたる農大の勝利は想像し得るところであるが、七対零は明大を弔ふに余りに陥めた記録である、然し新人で形成する後陣FW線の無制球と悪位のかもす連絡の欠如、全線の粗雑な連絡は意氣に引しめて行く農大の前には甘受せねばならぬ記録であつた、殊

に農大の收めた第二點と第六點は練習時にも見られぬ余りにも鮮やかな定石通りの得點、これを破りえない薄弱なマークであつた、退い的な試合を進めるにしても捨身の試合をするにしても、もう少し考慮があつてよかつたらう、明大はまづキッキングの精練からスタートし直すを必要とする▲農大は實力を遺憾なく發揮して明大の自力を出さしめずに抑へ込んだ所は偉い▲この試合において見逃されてもしまつたが醜惡なプレイが兩度あつたのはリーグの大試合として遺憾この上もないものであつて

文大第一部

蹴球第二部

蹴球東京カレヂ・リーグ第二部の文大對工大、法大對明葉、東京對成城の三試合は廿一日それゝ舉行文大、法大は快勝し東京と成城は引分となりこの結果文大は四勝一分で優勝し次シーズンは第一部に復歸する事となり明葉は五敗して第三部に回る事となつた

文大8
法政4
東京高4
22
22
22
4成城高
明樂
工大

星魔球戦はいよいよ明日神宮祭で
死闘技場で行はれる、慶應に勝てばよいといふ早稻田、早稻田にだけ勝てばよいといふ慶應この両者は常にリーグ戦を超えて伝統の対抗意識が余りにも強く働きかけたのである、今シズンの両者は前シーズンにも増して特殊の興奮を大きく盛りながら未曾有の熱戦を開するものと見られる

慶應は多年守備線に不支

X X X

開するものと見られた

卷之九

卷之三

ノズンにも増して特殊

てみる、今シースンの

對抗意識

新編卷之三

は常にリーグ戦を超越、

け勝てばよいといふ

はよしとし年齋

卷之二

の戦對すあ
球蹴慶早
るさ待期戰熱

に後退するに及んでHB線の攻守力を増大し更にFB線に漂うたせいで弱の暗雲も一掃してしまつた事はFW線に右近君を起用と得るのと相まって近來希に見る内容を持つ慶應軍を編成してしまつた。此シーズン對明大、對農大、對一高の三戦を通じて見た慶應は余りに型にとらはれてなめらかさを示してはゐないが底流の何となく侵し難きものなるをひらめかしてゐる。FW線は市橋君を中心として藤岡君よく大成し吉本君に前シズンの意氣は乏しいが市橋君との策動よろしく前線は威力を加へHB線は大崎君いよいよ危機に強く岩波、松丸の兩君と並ぶ事によつて早大の宮部君を中心とする瑚鈴木、中村君等と早くHB線とは攻守の懸け引もその優劣を定め難いものとなつてゐる。

ハリがあるかねばりがあるかこれが勝敗を左右する様にも思はれる。F B線は塙越君の進境着るしく岩崎君のパートナーとしてイタにつき前線をして後顧の憂なからしめてゐるのは早大の井出、吉澤兩君の布く鶴東隨一のF B線とさしてそん色はないG K 順繩君も漸く場なれして早大の熊井君程の強氣はなくも巧技はよくそのゴールをキープする實力を示して來てゐる。

S6-11-21

◇蹴球 工大對文大
東葛 法政對明樂(二時半成城)大
正對東醫(二時半大正)
5.6.11.21

S
6
•
11
21

S
b.
11
22

けふの運動

◆ 蘭球——早大對慶應（二時）

半神宮) 東齒對慈大(二時半慈大)

か帝か慶

戦一の味興

◆應慶の氣意◆大帝の遇不◆

想豫の合試球蹴

先般早大と日大戦を演じて遂に勝利を得た慶應が、五シーザン連覇の帝大から一擧に王冠を奪はんとひそかに期する廿九日の帝慶戦は翻騰を左右する最大試合である

慶應は對草大戦に臨んだ陣容そのまゝでゆくであらうが、陣容の偏成に悩みあるのは帝大である、FWの帝大からW線に内藤君を藤岡君にかへるが、対一高戦から見た

内藤君の巧技を示しても體力はこの大試合を支へるに心もとなく、安さりとて慶應君にあつては未だ制球力不十分のためるう球多く、ゴル・ゲッタ・内藤君に代るには物足らなさがある。慶應が整備しない所を働く手もあらうが、このシーズンの慶應ではこの冒險も敢行する事は出来ない、内藤君を起用すればFW線は中村、内藤、手島、和田、高山と五君が並ぶが藤岡君をそのままきて起用するかである、HB線は異状なく生島、野澤林の三君で攻撃力を増大するが、守備的に見ては突張りの強い野澤君のすご味だけでHB線は慶應に強味ある様に思はれる、尙FB線は竹内君に配するに大石君を抜き田村君をねきんでて來てゐるが不安は未だに去り切れない。山川君の控へてゐるものもあるが病後の同君を演し得ないから大石君か、田村君となるが、結局は闘志滿腹の田村君が大役を承つて慶應FW線に見えるであらう。(下阿部君)

内藤君の巧技を示しても體力はこの大試合を支へるに心もとなく、安さりとて慶應君にあつては未だ制球力不十分のためるう球多く、ゴル・ゲッタ・内藤君に代るには物足らなさがある。慶應が整備しない所を働く手もあらうが、このシーズンの慶應ではこの冒險も敢行する事は出来ない、内藤君を起用すればFW線は中村、内藤、手島、和田、高山と五君が並ぶが藤岡君をそのままきて起用するかである、HB線は異状なく生島、野澤林の三君で攻撃力を増大するが、守備的に見ては突張りの強い野澤君のすご味だけでHB線は慶應に強味ある様に思はれる、尚FB線は竹内君に配するに大石君を抜き田村君をねきんでて來てゐるが不安は未だに去り切れない。山川君の控へてゐるものもあるが病後の同君を演し得ないから大石君か、田村君となるが、結局は闘志滿腹の田村君が大役を承つて慶應FW

は動かすとして帝大はこのシーズンたゞられた事はなく、不安を抱いて大試合に臨まねばならぬ不運はかつて見る所であらう

蹴球リーグ戦

第二部は文大が首位

蹴球東京カレチ・リーグ第二部	
法政	對東高
成城	對工大
東高	對成城
工大	對法政

順位	明華		工大		成城		東高		法政		文大	
	得点	失点										
1	12	3	4	5	6	5	10	11	12	22	22	20
2	10	2	2	2	2	2	22	22	22	22	22	21
3	12	2	12	2	12	2	22	22	22	22	22	24
4	9	8	4	4	5	6	22	22	22	22	22	20
5	4	1	0	1	1	1	22	22	22	22	22	20
6	10	1	0	0	0	0	22	22	22	22	22	20

◇蹴球 帝大對慶大 (三時半
神宮) 拓大對高工藝 (二時大正
大) 順位 文法成東工明
けふの運動

S6-11-27

S6-11-29

帝大依然強し

蹴球で慶應を破る

は明業と代つて第二部に昇格する事となつた。

商 船 5 1 0 0 商 大
1 五勝立大 2 三勝 1 分 一敗 中大
3 二勝三敗國大、商船 5 一勝 2
分 一敗 日齒 6 四敗 一分商大

開學優勝

【大阪電話】京

大勵闘西學院の試合は二十九日午後二時から甲子園運動場で舉行。結局四對三の接戦で開學勝ち。今リーグの覇權を握つた。

蹴球 東京カレッヂ・リーグ 帝大對慶應の試合は廿九日午後二時半から神宮競技場で竹内(主)河本糸野(総)三君審判の下に帝大先蹴で舉行。好天微風なれ共前日の雨に火が付いた球場は濕りしん

希大 4 — 1 — 3 — 0 — 1 帝大

【帝 大】

村藤島田山村澤	内村部
中内手和高木野	林
EW	HB
本川橋村近内崎波岡越編	F B G K
吉長市津右松大岩脇塚編	C K F G P K
11.3.31.0	8 7 13 0

蹴球	帝	2 : 2	2 : 2	明	0 0 0 0 0 0	0 0 5 0
帝	2 : 2	2 : 2	農	0 0 0 0 0 0	2 1 4 0	
第一回	早	0 0 1 2 2	成績	1 0 0 1 1 2 2	5 2 2 1	
慶	0 0 2 2 2	部	農	0 0 0 0 0 0	2 1 4 0	
8 4 1 0	早	0 0 1 2 2	明	0 0 0 0 0 0	2 1 4 0	
定勝負分	5 2 1 1	農	0 0 0 0 0 0	2 1 4 0		
8 4 0 0	5 2 1 1	明	0 0 0 0 0 0	2 1 4 0		

蹴球 東京カレッヂ・リーグ 第二部 立教は昇格し、帝大は第四部へ

◎蹴球 明學對東論
(三時大正大學)

5 6 - 11 - 30

けふの運動

蹴球 第二部終る

△前半 三分慶應は帝大バックス凡失から右隅蹴を得たが帝大死守してのがれ帝大は八分と十分の好機を速し慶應は十二分右隅蹴を得右近の好蹴は帝大ゴール密集の中に落ちもみ合つた末球はL.W.吉本の體に弾かれてポールイン。慶應大一點を先取す十四分帝大は中村ドリブルで慶大ゴール右前に出た時内陸球を拾つて強シューートしたがバーをかすめてアウト。二十四分RW.高山の好差球は内陸、手島と渡り手島シユートして得點し同點となる。

△後半 一分帝大はRW.高山が慶應大脇岡ヘッディングの隙をねらつてチャージして收めた球を中央にさばきC.F.手島これをきめて24.1とリードす、帝大は慶應大陣に球を集中じて壓迫を續け慶應は卅分右に二回転四分左右に二回隅蹴を得たが無効(慶應大は卅分脇岡L.W.となり松丸L.F.吉本L.H.となりF.手島シユートした時脇岡辛うじる)慶應これから苦境を脱し一進一退してみたが四十一分帝大はC.F.手島シユートした時脇岡辛うじ

審判

漸く廟に近づいた

慶應は大事な最終戦

を控へて又も不運をかこつ運命に置かれてしまつた、早慶戦後岩崎

若の不慮の火傷は出場を不可能な

らじめFW.プレイヤーとして完成

した脇岡君を後退させ不安と危く

を漂はせてこの一戦に臨んだ、案

の定この不安と危くは冒頭から最

後まで被ひかぶせられて勇氣を沈

められしめその技術を徒らのせうそ

うによつて完封しことんどワンサ

イド。ゲームに近い慄んだるる一

試合にして、立教は昇格し、帝大は第四部へ

蹴球 東京カレッヂ・リーグ 第三部

商大對商船の試合は廿九日東京球

場で舉行五對零で商船勝つ、これ

で第三部は本シーザンは

了し前シーザン第二部から回つた

帝大は最下位となり次シーザンは

第四部に回る事となり全勝の立教

けふの運動

◇蹴球 帝大對早大 (二時半神宮) 工藝對東醫 (三時大正) ◇

S 6. 12. 5

けふの運動

◇蹴球 C

Y A A 對東京蹴球團 (一時半青師)

S 6. 12. 6

昨日の運動

◇蹴球 ▲【大阪電話】京大 5 — 4 三高 ▲慶大 5 — 3 帝大 5 ▲ 東京蹴球團 6 — 3 CYMA

けふの運動

◇蹴球 運動記者團對青師 (三時半青師)

S 6. 12. 7

青師第三軍

東京運動記
者團對青師

けふの運動

◇蹴球 東西優勝校決勝

昨日の運動

S 6. 12. 8

◇蹴球

戰帝大對關學 (二時半神宮)
横高商對YCAC, B組 (九時四十五分) 早大對YCAC, B組 (十一時) 以上YCAC

S 6. 12. 9

青師第三軍

東京運動記
者團對青師

けふの運動

◇蹴球

戰帝大對關學 (二時半神宮)
横高商對YCAC, B組 (九時四十五分) 早大對YCAC, B組 (十一時) 以上YCAC

S 6. 12. 10

本關東中等學校蹴球大會

第一日は明春一月七日

援後社

本社後援 東京蹴球團主催の關東中等學校蹴球大會は、その

第十四回大會を明春一月七日を第一日として西武鐵道上井草競技場と神宮外苑競技場で開催する事に決定しました。シーザンの最後を飾る本大會に、奮つて御参加の程を御勧めいたします。

◇會期 一月七、八、十六、十七、二十三、二十四、三十、三十一の八日間

◇會場 第一回戦から連戦勝まで上井草競技場、決勝戦は神宮外苑競技場

◇申込場所 愛京市外大森町諏訪八五六 愛京蹴球團

◇主將會議 十二月十八日午後六時丸之内本社會議室

主催 東京蹴球團

後援 東京朝日新聞社

東大東西蹴球の爭取

興味は試合後半に

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

軍の陣容は発表されたが當勝東大

果してその王座を確保するか、シ

ーザン最後の大試合として惹きぬ

興味を盛つてゐる

◇東西に對立する蹴球

カレヂ・リーグのナムバーワンを

決定する東西対抗戦は、十三日午

後二時半から神宮競技場で東大と

關西學院の間に行はれる十日夜兩

冬空の下に大熱戦

兩代表遂に引分け

東西對抗蹴球決勝

東西對抗蹴球戦は關東代表東大と關西代表關學との間に十三日午後二時半から神宮競技場で野村(主)島田、横田(線)三君審判の下に東大先発で墨行、朝來水雨があつたが、球場の状態よく西北の風も結構強くないのでコンディションは良好である試合は前半東大有利に進展してゐたが後半にいりシーソーゲームとなつて熱戦を演じ二対二の同點で終に引分けとなり本シーザン東西カレナードの賜物は保留された事となつた。

東大 2-1-1-0-2 關學
○前半 栗大は先発からボールを飛躍せしめんとしたが及ばず右井伊藤のゴールカバーも効果なくボールはゴール左柱を弾いて入るが後半にいりシーソーゲームとなつて熱戦を演じ二対二の同點で終に引分けとなり本シーザンは前半東大有利に進展してゐたが後半にいりシーソーゲームとなつて熱戦を演じ二対二の同點で終に引分けとなり本シーザンは保留された事となつた。

東大 2-1-1-0-2 關學
○前半 横田は先発からボールを飛躍せしめんとしたが及ばず右井伊藤のゴールカバーも効果なくボールはゴール左柱を弾いて入るが後半にいりシーソーゲームとなつて熱戦を演じ二対二の同點で終に引分けとなり本シーザンは保留された事となつた。

が一點を先取したといふに過ぎない攻めあぐんだ結果と關學バツクスの巨漢そろひの前に重壓を感じてではなからうか

◇後半は東大バックスの意氣消沈し田村君たゞ一人の禮をたる誠意と健闘に支へ得たといふも過言ではない状態で東大は前半の活動に体力を消耗させてか縁に野澤君の快力亂舞のさえも見せず時へら

れた家力をあらはさずじまひとなつてしまつた

○關學は前半沈ち氣をぶるつて後手を引き後半はキックオフから東大バックスを案外容易に抜けたの

で東浦君にろら蹴の不首尾はあるつたが確信を得てから球さばきも早

く東大が中央に出球をよく收め

て速に観る攻め立てた。前半日本

線のフォロウアップ乏しいために

關學の活躍

決勝戦評

◎二回二引分けの結果を見せた事については東大の不振よりも關學の健脚を賞賛せねばならない。東大は前半風上にあつたとはいへ全然の蹴り出たのがG.K丹羽とL.W島のさばいた球をC.F東浦シートすれば左柱を弾いて戻るをしL.W島シートして再び同點となる。三十二分東大は右側からさばいた球で内藤、平島のチャードとなり關學危機となつたがG.K丹羽辛くも外し三十五分關學はC.F東浦中央線付近からドリブルしで右側にさばいたのを東大は竹内カット損じこれをR.W赤山と一トしたが關學G.K丹羽セーブし

て東大リードで前半を終る。△後半一分關學はG.K丹羽三脚の送球をC.F東浦とつてショートしたが外れ關學最後の蹴りでG.K丹羽進出の際にL.H木村シートしたが凡蹴して止み専攻めたが得点なく東大は四十四分の

蹴りでG.K丹羽進出の際にL.H木村シートしたが外れ關學最後の蹴り効なく引分けとなる。

△この一戦はつり通せる方が勝利を博する豫想であつたので前半の状況から推せば東大の勝利は確実と思はれたが後半に入つて關學は有利な地位を生かしその優れた

体力を利して試合をオーブンに進め得た結果自然に東大の攻守陣に破綻を生ぜしめてしまつた。△東大H.B線は後半に入つて剣球キックを利して試合をオーブンに力を失したために前線へのフィードも思ふに任せず、次第にその攻撃の鍵は崩れてF.W線はコンビネーションを失した形となつてしまつた。これはもちろん關學のため手堅く東大バックスを案外容易に抜けたの

手堅く東大バックスを案外容易に抜けたの

昭和7年

高校 足球 大會 組合せ

東京帝大主
催第十回全

大會は一日午前九時半から本郷帝大球場で舉行されるがその組合せは三十一日開かれた主將會議で左の通り決定した

△一四 (一回戦) 早高對浦高 (九時半) 山形對水高 (十時四十分) 松山對六高 (十一時五十分) 二高對武藏 (一時)

△一四 (一回戦) 静高對一高 (八時) 成蹊對村立高 (九時十分) ▲ (二回戦) 佐賀對法政大 (十一時二十分) 八高對成城 (十一時半) 七高對松本 (十二時四十分) 東高對廣島 (一時五十分)

△三四 (二回戦) 四高對五高 (十一時) 一回戦の勝者同士

第一日 ◇ 跳珠 全國高校大會第一日（九時半帝大）

S
7
.
/
.

今明日の運動

高校大會第一日（九時半帝大）
二日 ◇ 蠶珠 全國高校大會等
二日(八時帝大)

木	本	川	山	村	浦	見	淵	亦	部	田
曾	伊	緒	山	金	自	吉	束	田	犬	
山	島	方	本	山	見	村	野	部	養	
豆	盧									
曾	伊	緒	山	金	自	吉	束	田	犬	

第九回全国高等学校大會は、前九時半から帝大球場で開始され、第一日は雲り球場の状態で、ふるよかつたが第二日の二日は快晴無風なれ共夜來の雨に泥ねいの所多く各チーム共悪戦した、第二回戦に入つて優勝候補廣島高校は東京高校と大接戦の末遂に敗退し、西日本は前回の優勝六・高が殘るのみで東日本チームが優勢である第一、二日の成績は次の通りである

酒青菊本藤武丹角	FW	川城重丹菊江五金金鑄野	HB	上所見波地口代澤柳敷中	F B G K	金林村
本地名繩田羽田		高		中		
原嶺渡原野坪	FW	【七】	京	廣島		
高西野小中吉服	HB	東京	2	4		
橋松田出井田部森	FB	1	1	1		
谷井堤	GK	1	0	1		
石山廣鹽大大長	C K F K K	廣島				
音今堤山	CK F K K					
	4 1 12					
	2 4 8					
【廣島】						

高	八	城	成
0	0	3	1
0	0	0	0
0	0	0	0
高	八	城	成

第三回(十時席大) ◇ 漢珠 全國高校大會

全國中等蹴球大會第一回

水戸と東京が

決勝戦へ

一高、成城兩校敗る

全國高校蹴球大會第五日

第九回全國高校蹴球大會第五日
の準決勝戦は五日午前十時から
快晴に恵まれて帝大球場に舉行
二試合とも大接戦を演じ一高對
水戸は優勝確實の折紙をつけられ
た一高が元氣なく水戸に勝利
を奪はれ、東京對成城は延長三
十分の後東京勝つて、いよいよ水
戸と東京の間に決勝戦が行はれ
る事となつた。

水戸 1-1-0-0-0-1 高
竹腰(主)田村、神原(線)三君審
判で水戸先蹴に開始
◇前半 七分一高は隅蹴二回を
連取したが無爲に終りその後CF
稻川のシュートあつたが弱く終る
試合は一高有利に進めてゐたが、
水戸は十四分R.I.大久保のパスを
R.W.二宮左側にさばいて好機とな
つたが一高のF.B.線よくつぶして
のかる、この頃から水戸漸く好調
となつてH.B.線を深く進めて攻撃
を續けたが得點なく一高も好機あ
つてシューートしたが水戸バックス
の好守で無爲に終る

◇後半 水戸のF.W.線よく動き
一高のL.W.小川は完全にマークさ
れLBの左側は次第に表へて振は
ず、水戸は右側を使つて強襲四分
六分の好機を逸した後、十二分L

ヤンスとなつたが東京のR.F.松村
にチャージされ、凡蹴に終つた。
成城は次第に好戦し試合は一進一
退となつて進められたが結局兩軍
に凡蹴を繰返して無得點のまゝ延
長戦となる。

△延長前半

成城は東京の疲

労に乘じ早いバスで攻め東京はH
B線とF.W.線の間が断たれてゐた
が辛くも吉田、森の活躍によく補
つて延長辛くも後半に入る

△延長後半

二分東京は成城
アッブ直前絶好の機会をとらへた
が得點するに至らず遂に零敗す

W.種田の左隅に寄せてさばいた球
水戸は優勝確實の折紙をつけられ
た一高が元氣なく水戸に勝利
を奪はれ、東京対成城は延長三
十分の後東京勝つて、いよいよ水
戸と東京の間に決勝戦が行はれ
る事となつた。

で太田のキックは亂れてゐたがF
B線の中央を抜けG.K.川島のモー
リヤすれば水戸C.F.太田の前に出
となり水戸一點を先取し、一高は
十分、十九分の機会を失しタイム
アッブ直前絶好の機会をとらへた
が得點するに至らず遂に零敗す

W.種田の左隅に寄せてさばいた球
水戸は優勝確實の折紙をつけられ
た一高が元氣なく水戸に勝利
を奪はれ、東京対成城は延長三
十分の後東京勝つて、いよいよ水
戸と東京の間に決勝戦が行はれ
る事となつた。

東高を破り

全國高校蹴球大會

第九回全國高校蹴球大會第六日
の決勝戦は六日午後二時から帝
大球場で水戸高校と東京高校の
間に行はれた、審判は竹腰(主)

君で風下の水戸先蹴で開始され
水戸は全線に活氣をたゞへ東京
は前日迄活躍した肝腎のH.B.
線不振を極め結局四對零で水戸
快勝して覇權を握り大正十五年
の第四回大會の優勝と共に二度
目である。

△前半 水戸は卅分C.H.横田の
右側にさばいた球をR.I.大久保
と一せいにチャージしたが空しく
つづく機会も得點とならず遂に成
城惜敗す

ためタームアッブ直前右隅蹴から出
た球をC.H.柳田好送球しL.I.村田
ヘッディングでゴールを襲へばバア
を弾いて返りC.F.中江、L.I.村田
と一せいにチャージしたが空しく
つづく機会も得點とならず遂に成
城惜敗す

△後半 東京すこぶる元氣で左
側を使つて強襲を續け前半はほと
とリードして前半を終る、兩軍共
に疲労とせうざうに制球力を失しス
ピードなく結合亂れて凡蹴を演じ
てゐた

△後半 水戸は三分R.W.二宮のさ
ばいた球をR.I.大久保ドリブルで
深く出でゴールエリアにかゝつて

シューートすれば球は一旦ゴール左
柱を彈いてゴールインとなり三點
の差を作り大勢を決し東京の意氣
萎へ凡失つて、水戸優勢で二
十六分自由蹴、二十七分左隅蹴
を連取したが東京は密集に防ぐ
三十一分水戸はL.W.種田の好送球
をC.F.太田左にさばきL.I.川原と
つて長蹴にゴールをつけばG.K.小
池捕球を失敗しL.F.吉野のゴール
カバアも空しくゴールインとなつ
て4-0となる、東京はこの直
後強襲し中央に寄つてゐたL.W.高
橋の強蹴で好機となつたが凡蹴で
止みこの後東京好調試合はスピ
ドを加へて兩軍好戦し互にゴール
を襲つてゐたがバックス死守して
得點を許さず東京は零敗を喫す

△延長前半 水戸はC.H.柳田の活躍のみで期待
された持地調子を亂してバックス
は大體において不振であつた

△後半 四分成城はC.H.柳田の

好送球をC.F.中江好位にとつてチ

ケふの運動

△蹴球 全國高校大會決勝水戸對

東京(二時帝大)

△蹴球 全國高校大會サッカーの部準優勝戦は

六日前十一時から甲子園で舉行

御影師2-2-0-0-1-1 京都師

愛知4-2-0-0-0-0 廣島

川利川田井	田口内島	5	3	11
分野北沖	今上山大川	3	10	12
小佐沼小				
F.W.	H.B.	C.K.	F.G.K.	
田原田保宮岡田塚田原村				

東京1-1000	0-0000	0	成城	5	11	18
鈴木(主)三宅、高山(線)三君審						
判で東京の先蹴に開始						
橋松田出井田部	野村池	5	11	18		
高西野小中吉服森						
F.W.	H.B.	C.K.	F.G.K.			
崎田江間藤邊田田地川澤						

水高4-2-0	0-0	東高	4	2	16
△蹴球 全國高校大會決勝水戸對					
東京(二時帝大)					
△蹴球 全國高校大會サッカーの部準優勝戦は					
六日前十一時から甲子園で舉行					
御影師2-2-0-0-1-1 京都師					
愛知4-2-0-0-0-0 廣島					

S7-1-6

△前半 水戸は卅分C.H.横田の
右側にさばいた球をR.I.大久保
と一せいにチャージしたが空しく
つづく機会も得點とならず遂に成
城惜敗す

△後半 東京すこぶる元氣で左
側を使つて強襲を續け前半はほと
とリードして前半を終る、兩軍共
に疲労とせうざうに制球力を失しス
ピードなく結合亂れて凡蹴を演じ
てゐた

△後半 水戸は三分R.W.二宮のさ
ばいた球をR.I.大久保ドリブルで
深く出でゴールエリアにかゝつて

ピードなく結合乱れて凡蹴を演じ

嘗ての強豪

續々敗退

東中等校蹴球大会(第二)

S 7 - / - 8

本社後援東京蹴球團主催第十四回關東中等學校蹴球大會第一日

は七日午前九時半から西武鐵道上井草競技場で開催。この日朝来薄雲りで無風。申分ないが、球場は蒸し暑んで良好でなかつたが試合の進むにつれて天候も球場の状態も次第に好轉し第三試合頃からは絶好の大會日和となつた、定刻各チームは前回の優勝校埼玉師範を中心にして本部前に整列し第一回大會以來参加各チームの戦功を誇る優勝旗は笠原主將から本社美士路總務に返還され續いて美士路總務の鮮かな始球式により公正なる試合を約束づけて大會第一日の火ぶたはいと厳しくの中に切られた。冒頭の新進組壁中と宿将目健闘も遂に空しく續く府一商對明學中、不動岡中對千師の試合は明學中往時の面影を止めず新興千師の力闘又報いられず共に敗退すれば第一日の大試合として注目された五中對曉星の試合は歴史ある曉星も強力五中のため壊滅して退き最後の明治中對本郷中の試合は新鋭の覇氣も本郷中の老朽に抑へられて止む。

【府 商】	
堀林原田村	井野川木
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	3
3	2
2	2

ルで突破野戦して一點を先取、曉星は十五分開闢して五中は四點を得たに對し曉星の陣容次第に崩れて悪戦し五中の一方的試合となり零敗となる。

△蹴球 第十四回關東中等學校大會第一日、柏壁對目白、府一商對明學中、千師對不動岡、曉星對五中、明治中對本郷中(九時半上井草)

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香松昌粉寺松
FW	H.B.
F.B.	G.K.
C.K.	F.K.
F.K.	G.P.K.
4	0
3	2
2	2

合	川鐵牧安小香

宿將成城敗る

後援本社
中等校蹴球大會（第二回）

早慶兩子一ム

關西へ招聘

關東中等蹴球

◆第一回 戦を終る

本社後援東京蹴球團主催第十四回東中等學校蹴球大會第二日

は好晴に恵まれた十日午前九時半から西武鐵道上井草競技場で

引續き舉行、西北の微風あり球場は霧解けでコンディイシヨンは良好でないが必勝を期する若人の意氣物すごく冒頭試合から熱戦を演じ遠來の水海道中は傳統の歴史を誇る成城中を破り新興慶皆は力闘したが東京等の銳鋒を支へきれず大敗して退き、府立二中対立教中の試合は最後まで一進一退の大熱戦を演じた末新進立教が遂に惜敗す。

慶留の先端で審判は宮内(主)監 田、粉川(縁)三君
【震 音】
田俣馬川合村松田下田藏
奥猪相隈落木重内瀬野齋
FW HB BK CK FGK
川谷野野部田崎原藤本會
山近水波阿勝龜上加吉渡
【東京尋】
1600

【東京尋】	山近水波阿勝龜上加呂渡	川谷野野部田崎原蘿本會	FW	H B	F B G K	奥猪相隈落木重内瀬野齋	田俣馬川合村松田下田藏	田、粉川(縁)三君	【農 活】
1600	0	5	23						

道水海
中
4
22
—
00
—
0
成城中

木尾橋本澤田	村本藤村	4
高西高松戸	太	2
F	W	2
H	B	7
F	B	1
G	K	4
C	K	2
F	K	1
K	K	1
5	2	0

S
7.
1.
11

ブラック・ホワイト對 Y C A C
(時 Y C A C)

第三日番組

S7-1-16

【大阪電話】カレツヂリーグを由
心に華々しかつた今シーズンの闘

87-1-17

て危機を脱す。青山は甘分 L W 原の好送球から議會のぶれたと思は

本社後援東京蹴球團主催第十四回關東中等學校蹴球大會第三日は十六日上井草競技場で引續き舉行この日第一試合川越中學相手茨城師範の棄權により川越中不戰一勝となり午後二時四十五分から府立八中對青山師範の試合を府八中先蹴、清水(主)鈴木、芳村(線)三君審判の下に開始した。薄雲り西北の微風に小雨を交へたが球場の状態最良で前回の仇同士は息つまる様な熱戦を演じた末府八中の健闘空しく第一回戦を終了した

原澤	澤	澤	澤	澤	澤
會安	田	田	田	田	田
西	山	山	山	山	山
飯	原	原	原	原	原
杉	井	井	井	井	井
新	野	野	野	野	野
吉	原	原	原	原	原
菊	內	內	內	內	內
	山	山	山	山	山
	部	部	部	部	部
阿佐上	出	根	井	野	原
小大永	根	井	野	原	內
開桑	井	野	原	原	山
服	野	原	原	原	山

第四日組合せ

第一回

前半 府八中は開始直後右側の進攻で好機となつたが左側の進攻僅かに遅れて逸球に止みこの後山強襲するが府八中のバックス密集に堅陣を布きG.K服部の活躍でゴールを許さず。二十分頃浦に再度の機会あつたが空しく終り、青山は二十六分PKを得たが室のキックはG.Kの真正面凡蹴りなつて止む。

中野区役所（商）（前九時）不動庄
中野坂町（前十時十分）府五中
日大二中（前十一時廿分）府園藝
對青學中（後零時半）本郷中
海道中（後一時四十分）獨協中
東京守（後二時五十分）

AY
CC
4
2
—
0
0
—
0
黒

○横手 二分府八中は右側からさばいた球で強襲し青山ゴール前混亂の隙にCF上野プッシュで一点を先取、青山は九分CF安室右側に寄つてシュートすればR.I.西田ゴール右前にあつてゴールを擧げ一対一の同點となる府八中この直後FW密集の強襲を試みたが青山はC.H.杉山よくゴールカバアし

A
C

球全體YCAC(1號)YC

宿將目白中敗る

關東蹴球第四日

水海道中先蹴、奥平(主)山口、
府五中2-20-10-1中

杉田田野代折崎田日藤
FW HB FB GK
CK FG CK
34 16

蹴球大會

けふの組合せ

本社後援東京蹴球團主催第十四回
關東中等學校蹴球大會第四日

府五中2-20-10-10 日大二中 ◇後半

水海道中先蹴、奥平(主)山口、
五中先蹴、山口(主)岡野、枝村

伊江多
藤合野澤田崎治藤本由
FW HB FB GK
CK FG CK
34 16

本社後援東京蹴球團主催、第
十四回關東中等學校蹴球大會

第五日は今二十三日引續き西
武鐵道上井草競技場で開催す
るが組合せは次の通りである

◇府立二中對川越中

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

8-27

</

川越中惜敗

中等蹴球大會二回戦

本社後援東京蹴球團主催第十四回關東中等學校蹴球大會第五日

は二十三日午後一時半から西武鐵道上井草競技場で舉行、この日午後に入つて小雨を催したが西北の微風で球場の状態もすこぶるよく川越中對府二中は白熱的接戦を演じ本大會最初の延長戦の末川越の力蹴空しく惜敗して退き續く帝都商對青師の試合は強豪青師を向ふにして帝都是堂々と試合を進めて悔ゆることなき善戦を演じて退くかくてこゝに四時十分第二回戦を終了した

府二中2-10-10-1川越中

川越先蹴、宮本(主)鹽田、粉川

(線)三君審判

◇前半 二十分まで中央に接戦を

續けてゐたが二中は二十二分川越側中央にFKを得CH城所の長蹴はそのままゴールインとなり二中一點を先取

◇後半 川越先蹴、二中はFB線もろく自陣に苦戦川越は八分左側に寄つたCF鉢木軟シュートすれば二中はGK捕へたがチャージを避けんときさばいた球は自ゴールを割り同點、二中は二十五分頃から強襲好機あつたが得點に至らず延長戦となる

◇延長 二中逆襲CF増田は堅い川越のFB線を抜いて左にさばけ

ばし上田これをきめて再び二中リード川越の連絡悪く遂に惜敗す

【青山】 澤田室野泉山井岡池

原會西安西飯杉新吉今菊

横濱人3-2-1-0

外人13-2-1-0

横濱高

明大

○P

○B

○C

○A

○G

○K

○F

○R

○H

○I

○J

○L

○M

○N

○O

○P

○Q

○S

○T

○U

○V

○W

○X

○Y

○Z

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

○[]

【大阪電話】 東西五強蹴球試合の第一回は二十三日は朝來の雨にたゞ

リブルで突破シートして一黠を加へ更に十九分からCII杉山の長嶺R H新井強襲得點で9-1とならず青山は二黠を加へ帝都最後の奸機を逸して敗る

開く、帝都H B線の活躍でFW線で慶應大學生對全關西外人の試合から開始された

全外人2-2-0-0慶應

【横濱電話】

二十三日Y

CAC球場

で行はれた蹴球戦の結果左の如し

横濱人3-2-1-0

横濱高

外人12-9-3-0

明大

○P

○B

○C

○A

○G

○K

○F

○R

○H

○I

○

けふの運動

けふの運動

東西OB蹴球

關西勝

湯浅蹴球手

大阪湯浅
蹴球代表

△蹴球 横濱専門對YCA
(一時) 帝大對黑田(三時) ▲實業團
C(三時) YCAC 跡球

S 7. 2. 7

S 7. 2. 28

東西OB蹴球

蓄電池チームは二十九日午前七時十五分東京着、廿九日より左記三試合を舉行する事となつた

△蹴球 Bリーグ早法對慶農(一時) 帝大對黑田(三時) ▲實業團
大會(九時四〇分)以上帝大

【大阪電話】 第三回東西對抗OB試合として六日午後二時半から阪神

甲子園雨運動場で吉野(主審)田中水井(練習)三君審判の下に關東の先頭で開始、關東振はず四對一で

京高校

S 7. 4. 28

場、卅日對帝大 L.B.三時、駒

場、一日對油面クラブ二時、東

京

高

校

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

ス

湯淺蓄電勝つ 東上中の

湯淺蓄電クラブ對東大LBの蹴球戦は三十日午後三時から駒場球場でLB先蹴で舉行、湯淺すこぶる好調で東大LBを四對二で破つた

けふの運動

◇蹴球 湯浅對油面(二時 東京)

△ 57.5.1

湯淺蓄電池勝つ 油面

クラブ對湯淺蓄電クラブの蹴球戦は一日午後二時十分から駒場球場で野村(主)長田、杉岡(練)三氏審判油面先蹴で舉行四對一で湯浅チムの勝となる

△ 57.5.1

早大新人勝つ 対慶應新人蹴球

早大新人對慶應新人蹴球戦は廿八日午後三時より東伏見大球場において審判山川、早大の先蹴で舉行四對二で早大勝つ

△ 57.5.1

【慶】野宮西部家江川骨山幹林
【慶】西一中塚道塙石乙高伊小
FW H.B. F.B. G.K. G.K. C.K. F.K.
大取澤松野根野木邊山野
早名野平少大上梅高渡増佐
10 9 1

△ 57.5.29

學生蹴球事

大日本、關東、蹴球東京カレッヂ

務所移轉

リーグ三蹴球團體の合同事務所は芝愛宕下町九ノ一二駒場ビル三階(電気二七六一番)に變更された

△ 57.6.26

中等蹴球(第二)

文理大主催第九回全國中等學校蹴球大會第一日は廿五日午前九時から北町及び本郷中學兩球場で舉行

△ 一部一回戦

湘南中 9 — 0 埼玉中

濱松一中 8 — 0 真岡中

△ 二回戦

附屬中 7 — 0 小田原中

佐倉中 4 — 0 目白中

名古屋商 2 — 0 静岡中

成城尋 1 — 0 甲府商

志太中 10 — 0 濱野中

浦和中 2 — 1 日大二中

成蹊尋 2 — 1 曜星中

東高尋 8 — 2 駒東學院中

△ 57.5.2

中等蹴球(第二日)

東京文理大主催第九回中等蹴球大會第二日は廿六日午前九時から北町及本郷中學球場において一部二回戦の残り八試合を舉行

△ 一部二回戦

森、武田、岡(H.B.)田坂、山野

土井、杉本、(F.B.)長島、奈良

(G.K.)榎本、上吉川(部長)山口

(マネチャ)永井

△ 57.5.30

本郷中 10 — 0 青山學院中
不動岡中 12 — 0 府立二中
熊谷中 13 — 0 今市中
湘南中 61 — 0 神奈川中
△ 以上本郷中球場

△ 57.6.27
◇蹴球 全國中等學校大會 第三日(九時、北町及び本郷中)

△ 57.8.27

中等蹴球(第三日)

東京文理大主催中等蹴球大會第四日は廿八日午前九時から北町及び本郷中學球場において一部四回戦及び二部一回戦の八試合を舉行した、當日の成績次の通り

△ 二部一回戦

湘南中 22 — 0 成城尋

志太中 100 — 0 東高尋

△ 一部四回戦

附屬中 22 — 0 佐倉中

成城尋 1 — 0 下名古屋

抽籤により成城の勝

不動丘 3 — 2 — 1 松山中

志太中 2 — 0 — 1 浦和中

湘南中 5 — 0 — 0 熊谷中

志太中 2 — 0 — 1 1 浦和中

東高尋 3 — 2 — 0 2 成蹊尋

本郷中 6 — 2 — 0 0 府立高

東北學 2 — 0 — 1 1 府立高

△ 57.8.26

けふの運動

◇蹴球 全國中等大會

校大會第五日(九時本郷中球場)

△ 57.8.29

けふの運動

◇蹴球 全國中等學

校大會第五日(九時本郷中球場)

△ 57.8.29

中等蹴球(第四)

關東小學蹴球大會

關東小學蹴球 けふ申込み締切

蹴球大會

本社後援東京蹴球團主催第十一回

第六學生を以て編成した
チーム) ▲第二部(尋常第
五學生を以て編成したチ
ーム)

十一回關東小學校蹴球大會を
来る二十四、五の兩日左記の
如く開催する事に決定いたし

ました御参加を仰勧めいたし

△申込場所 東京市外大森町
諏訪八五六 東京蹴球團

ます

△會期 九月二十四日(午後
一時半) 九月二十五日(午
前九時)

△申込締切 九月十八日の日
付印あるものは受付ける

△會場 赤坂區青山北町五丁
目青山師範學校球場

七時から本社會議室におい
て開く

△參加資格 ▲第一部(尋常
主催 第一部(尋常

主 催 東 京 蹴 球 團
後 援 東京朝日新聞社

9/27・9/8

埼玉師優勝(蹴球)【水戸
電話】水戸高校主催の近畿中等學
校蹴球大會第二日は左の如く埼玉
師範優勝した

△準決勝
埼玉師 1—0 水戸商
子都高中 0—0 楢木師
△決勝
埼玉師 2—1 楢木師

9/27.9.19

(午前十時)

第二部決勝

油面對浦和第二

(午前十時)

△第一日(二十四日)
第二部第二回戰

青師村小對豐島村小

(午後二時半)

浦和第二對油面

(午後二時十五分)

△第一日(二十五日)

第一部決勝

(午前十時)

第二部決勝

(午前十時四十五分)

主催 東京蹴球團

後援 東京朝日新聞社

9/27.9.21

本社後援東京蹴球團主催第十一回
關東小學校蹴球大會の參加申込は
今十八日の日付印あるものを最終
として締切ります、尙右監督者會
議は來る廿日午後七時から本社會
議室において開催いたします

主催 東京蹴球團
後援 東京朝日新聞社
9/27.9.18

本社後援東京蹴球團主催第十
一回關東小學校蹴球大會は來
る二十四、五の兩日青山師範
學校球場で舉行されるが、二
十日午後七時から本社會議室
において開かれた監督者會議
の席上抽籤によつて組合せは
次の如く決定した、參加チ
ームは小學蹴球界の粒ぞろひで
いつも實力伯仲してゐるので
大接戦が演じられるであら

常勝帝大も
苦戦を免かれず

勢力伯仲の東京蹴球リーグ

東京競馬場カレヂリーグ昭和七年シ
ーズンは来る一日午後零時半から
神宮外苑競技場に舉行される。當
日は加盟三十二校選手九百余名の
盛大競輪なる入場式があり、鑑い
て國歌「君が代」の奏樂器に

國旗の掲揚 優勝杯の返還

◆：從來は帝皇慶をピソグ・スリト稱しこの他は第一部に難を置いてもその體を廢する事は至難とされ、一方當大は六シテズン制となへて昭和の蹴球王國として自他共に許されたものであつた、然しこのシードズンは前シーレズンの體壁の陣から手島、野櫻、竹内、阿部の國將を送り強力なる新人を以てこの補充は遺憾なく行はれた、が――尙この體動あつても

早大は前シーザン期待された程の事もなく終りこのシーザンに備へてゐたが老巧淺井の魔撲につき阿部・富部の副將を失つて大部分は新人を以て埋めるの不運にあへぎをつとけてゐる。井出王將が前線に出でCHの位置に立つて全軍を率ゐるなど帝大と共にチーム編成に苦心の跡を見せてゐる。

不運をかこつてゐた慶應は松丸君を送りだしただけで塙部君がR.W.に雇用された他はその位置をかへたに過ぎない。充實した陣容であり廢まれたシーズンを迎へたといひ得るだらう、殊にこのチームは走力の訓練に力を注いだからスピードのあるチームとして又老练なチームとして最早に相見えるであらう。依然としてこの帝皇旗が懸擺をめぐる熱戦を演ずるであらう。

引退を報じられてゐたが復活して主力となつてゐるから體力は最も等でも氣はくと巧技で前記五チ一ムに肉薄するであらう。もつと薄力の様に見られてゐるがこのチ一ムには豫測し難い底力が祕められてゐる。

◆◆このシーザンは全く渦とんなるものでかつて見ない壯烈なる試合が盛られるものと見られる、第1試合の帝大對一高、これは帝大にとつて鬼門の試合、最悪の場合は想像するならば引分けに終らぬとも限らぬし

早大對舉大

の試合も新

傳へられる、老将竹内F.W線にあつて攻撃線をひき、栗野主將GKとして後方から采配を振つて全線を結ぶ意氣込は又素晴らしいものであり満々たる闘志は早大に匹敵し技術の欠陥は優秀な体力を以て補はんとする所に技で生きんとする帝早慶にとつてこの存在正に脅威でなければならない頑強を以て鳴る

早大にとつては初試合であるだけに苦悩が盛られてゐるから必ずしも早大の勝利を豫想し得ない。このシーズンは冒頭から最終まで熱戦が繰られて行くものと見られる（山田生）

S
7.
9.
30

豊大は全く鳴りを續けてこのシ

後半につひえて

東京學
生聯
球始まる

東京のカレッジボーリング界利士
年の開戦式は一日午後零時半から
神戸競技場で舉行された零時半加
賀州一枚七百余名の壯大なる人數
式あり體いて今村會長の開會の挨
拶鷹山文相の祝辭岸田會長の祝
辭もつて後一時半から冒頭競走當
對一高の試合によつて本シーザン
の幕は切られた。一高は一時リード
してゐたが後半終りに近づひり
久東大は鹿太を一蹴して勝つた

常太 4-0
君 4-2
一高

しL.T.沖率くもどてのコントローラーに
審りにフードすればR.I.小野田
たが帝大F.B.のクリヤーする所となつ
る一高はC.H.大内この球を得て右
分L.W.菊池の好蹴あり好機となつ
たが後撲つゝかず帝大優勢である
が得點なく前半を終る
◆後半 十二分帝大右側からの好
運球をフリーキックL.W.菊池收めた
が凡蹴一高は十七分R.I.小野田
ドリブルして迫りショートすれ
ばG.K.セーブしたがこの間にR.W.
秋山サザンズして帝大ゴール前混
乱に陥る、ペタクス辛くも運球し
たがアリーのL.T.沖強襲して得點
2-1-0となる。三十分帝大はL.
W.菊池の右側運球をR.W.小川直ぐ
中央運球LCF.R.高シートして

一點を返しこの直後R.I.和田好就して2-1-2の同點となる。三十分一高は右側の強襲から出来た機会を失したがC.H.大内謙誠にて一點を加ヘリードすれば帝大は四

△後半 鹿大は三十五分RW鈴木の左前送球をLW上田シートしこの時CFF瀬瀬チャードしたが惜しい所で失してやみ鹿大この後兩三度機會あつたがなし

FW線のきめ手^{ハサミ}しくそれに付く
ともその輪縫はハラ^{ハラ}くで歎難は
すこぶる薄力であつた、これに反
し一高は大内、秋山、小野田三君の
精緻な輪縫は攻撃性を厚くして帝
大と堂々太刀打したといへよう、
勝敗の分岐は體力を利した帝大の
粘り強さが軌道上に試合を進めた
といふにあつて結果體力の差がこ
の結果を生んだ、一高はソツのな
いプレイを演じ全般的には一高に
巧味があつたのは個人の技をよく
コンビネーション。プレイで生か
してゐたからである、帝大の高山
君はCHとしてチームを統べるに
未完成であり一方一高の大内君は
出色ありGK裏谷君と共に光つた
◆早大対慶大の一戦はすこぶる
艱難なもので帝大対一高の試合に
比して全く滑らかさを欠いてゐた
のはそれぐ獨自のシステムある
にせよ洗練されてゐない、殊に慶
大は試合なれてゐないのを暴露し
た、僅に早大が右舟井山君の巧み
なリードで試合を進めたに過ぎな
い味のない試合であつた(出典)

けふの運動

◆謹候 東京カレ

蹴球リーグ成績

東京中等蹴球 リーグ日割

東高法政勝つ

シギリーグ第一日開闢式(零時半)
帝大對一高(一時半)早大
對農大(三時半)以上禮節

日齒四部一國大部

東京中等學校蹴球リーグは既に開始されてゐるが十月八日以後の日始は次の如く決定した。

試合は八日午後三時から東高対明大は工大球場で法政対工大は明大球場で舉行

けふの運動

中珠賦

大對商船(一時坐慈大)日醫對東藥
(三時明藥)

S
7
.
10
.
2

けふの運動

賦珠 日齒對國學(三時)中大簡大
對外語(二時半)東伏見

一日の運動記録

卷之三

珠【三國】商船
部】日韓大2——1樂島「中等」附
立一商2——0獨協中、帝都商
1臺灣、東亞商5——0卑

S
7.
10
3

帝大對文大（三時、以上神宮明太對東高（三時工大）法政對工大（三時明大）中大對明藥（二時半慈大）青師對成城尋（二時青學）

S 7
10
8

けふの運動

時二十分)益都商對東亞商(零時半)青腳對豐師(一時四十分)日大二中對成城中(二時五十分北町)

◇ 譜 珠 成城對立大
（三時慶大）胸大對上藝（二時明藥）
成城中對目白中（一時四十分）慶貞
對早實（二時五十分）以上東高

S
7
•
10
•
9

第三部 (於慈大球場)

大8
3
0
明

欽定四庫全書

川野田川山見	森亦邊野	11	0	2	0
宇浦吉西奥長	金二渡吉	L	W	I	F
藤津尾田口部地	原竹田	L	C	R	H
加根村神田服櫻	木佐櫻	L	C	R	H

法取
7
34
—
00
—
0工
大

田部石中本島川木口島山	9	6	19	0
藤羽立田松塗字赤尾三根	9	6	19	0
LWIKI RWLHCHRLRGK	9	6	19	0
松橋田井田部原川森藤	9	6	19	0
森	9	6	19	0

文理大健而して

慶應は慶太に平勝

東京カレッジ・サッカーリーグ

東京からアリーナで大對戦、
第一試合は八日午後一時から神宮競技場で舉行、天で北西の歓声あり、第一試合は應平

R.W馳輪強直球でゴールを擲げ再びリード、以後両軍絶好の機会あつたが農大はオフサイドでつかし、慶應は農大G.K.の死守で済す

勝し、第二試合は希有的大試合となり快戦に終始して単局策大勝つ
魔獣2-0-0-1農大

◇然半農大は十七分左側から好機を作つたが空しく慶應は卅七分の好機を藤崎、津村、塚部と並んで凡逃し出資を攻めたが得點なく慶應幸勝す

◎前半二分鹿島はスタンド側の
エントイン後PKを幕東橋キャットの
鹿島はGK脣上一旦セーブした
が解かれてゴールイン、鹿島一貼
を先取、十分鹿島は左隅蹴後L1
辛島の逸した球をC且石井とつて
強闘に得點し同点となる。二十六
分鹿島は山口岩波の右側斜筋球を

橋洞村部	瀨波瀨近瀨越瀨	13
市藤津麻腳石大右岩塚顛	LW	7
田島瀬發木前井浦納原上	LJ	18
上澤梁萬峰大右移舊縣	LC	1
66230	GK	
	FK	
	GK	
	PK	

四十二分好運絡互通みLW薩地ド
リガルから中央好運驛LGK粟賀
カツトを換じCT自高ブッジエレ
で一點を加へ帯太始めてリード
今後車開始且後又大は連鎖好運
を得たが得點に至らず二十九分帝
大は左側から通算してEWの後送
球をアオロウしたと曰高山長誠し

始してしまつた。前半風下に立つた鹿嶋は守備に重點を置いて左翼線を握り、右翼線を守備せしめながら最後まで災して開B線は攻撃力の増幅に與る所歴の工兵少で総合の點ににおいては石井昇が中心にする鹿島派から優れそれがひいては薩摩をして勝つた試合を行なへる。鹿嶋今日の戦績から見れば立派な物決い迫力の前

半開始直鏡の連鎖機会を逸してゐたがこれは恵り過ぎての結果である。兩インチの位置を誤つたにも拘るまいといへる。帝大は終末近い試合に於いてC君・高山君の連携よく観る所で黒線を形成して構した威力を示すのが本流石であるが、大の仰臥は腕取を離れて懸賞に倣する事がある。

崎シニートして一點を加へ文大の
リード。十三分笛本はLW菊地の
中央送穀をRJ和田好顕して御断
し再び同點となる。二十五分笛大
はRW小川の送穀をCF島高好位
で攻めこぶす。か上げてつづく。

◆一慶應戦は慶應の前に敗
集闘的威力の前に敗

に F.K.を得。高山のギックは左前に出でし。太田軽くあてと得點1—1となる十分文大聯麗C.F.竹内の審査を割る右前送球を R.W.江

地田高川村山崎川村
菊太日和小木高江山田
43200

リベルに出でし「僕永アオロウ」して左側から迫り童太。コール左前審集となつた時チャーチして文太一點を先取。童太は二分文太サイド

原水内駄附下野
楓篠竹瀬江木與 補充
W I F I W H U H F P K
L C R R L C H R G K
G R K R G P K K K
13 2 29 0

帝大5〔3-2-1〕3 文理大

て得點は三十三分Ⅴ有村中里選舉の時C.F.日高チャーチルR.I.和田シートして點を加へ勝敗を決定したが弘大は四十分右側壁L.I.篠文館集の中に得點して五對三文大敗る。

卷之三

法政勝つ

對立教試合

蹴球東京カレツチリーグ第二部立

教對法政の試合は三十日午後二時

半から成城球場で桑田(主)宮口、川村(線)三君審判立教先駆の下に舉行されたが、接戦の末四対二で法政勝ちこれで三戦三勝第二部で優勢を示してゐる

法政 4-2-1-2 立教

法政	
宇浦與西若長	金三渡吉
LWIFIW HCHFF	CKFKPK
LCCRRL CRLRGK	CFFGPK
下田田崎	7620
木久上西宮山飯下鉢	111241

11
12
4
1

2-2

大熱戦の後

早慶引分

カレツチ・リーグ蹴球

蹴球東京カレツチリーグ第一部分
大對慶應の試合は五日午後二時半
から神宮競技場で竹脇(主)山田、
横田(線)三君審判の下に舉行。開

演じて二對二遂に引分けとなる

井出のキツクは低目の直球となって
打球で慶應ゴールに迫つて惜しくも
逸球したと思はれたが追走したLW
名取これを得て長蹴で得点早大再び
リード。二十八分慶應はRH右近の
中前送球をゴール正面に寄つてゐた
LW藤岡シユートして得點又もや同
点となるタイムアップ直前早大の強
襲空しく引分けとなる

【慶】	
橋岡村部崎波崎近崎越穂	5-9-15-0
市藤建家駒岩大右岩鏡	10-10-18-0
WIFIW HCHFF	CKFKPK
LCCRRL CRLRGK	CFFGPK
取本松澤川村出原澤木井	10-10-18-0
名川平野長中井立吉鈴熊	10-10-18-0

審笛

【早】

【大】

◇試合冒頭にかけ

○前半

早大先駆で開始、三十秒

にして慶應CH大崎ストップの際ハ

ンドの反則あつて早大は慶應側ゴー

ル二十五メートル前に自由蹴を得

得ながらこれを正攻法の給球に出た

チに沿うてドリブル後中央送球をC

F津村シユートして一點を回復同點

密集に視界を遮られて施すに術なく

出来よう

○後半

二三分の間に兩軍機会あつ

たが無爲十二分慶應はRW駒崎タツ

君はこの自由蹴に際して兩軍攻守の

のは氣分に支配され勝の試合においては余り潜黙的であつたと思ふ

△前半

早大先駆で開始、三十秒

にして慶應CH大崎ストップの際ハ

ンドの反則あつて早大は慶應側ゴー

ル二十五メートル前に自由蹴を得

得ながらこれを正攻法の給球に出た

チに沿うてドリブル後中央送球をC

F津村シユートして一點を回復同點

密集に視界を遮られて施すに術なく

出来よう

△慶應HB線はショットの機会を

得ながらこれを正攻法の給球に出た

チに沿うてドリブル後中央送球をC

F津村シユートして一點を回復同

一高と文理大

接戦・引分け

カレヂ蹴球第一部

蹴球東京カレヂ・リーグ第一部文
大對一高の試合は六日午後二時半
から成城球場で林(主)友納、上田
(線)三君審判の下に一高先蹴で開
始、折からの降雨にヨンディイシヨ
ンは悪いが接戦を演じて一對一の
同點に終つた

一高 1 [1] 0 文大

◇前半 一高は六分右CK後R
H上田の中前高送球を文大FB失
した際にCF稻川チャージして一
點を先取文大は十四分の機会をオ
フサイドでつぶし二十分からの強

真正面に通す凡球ばかりで前半の
不得點は當然といへる、又いよい
よざえたLW横原君の巧技が作る
チャンスを決定する一人のゴール
ゲッターがないのが目立つた
◇前半一高に引きずられたかに
見えた文大は後半長脚戦法にかへ
てその駿足による速い戦局の展開
を期したのが圖にあつた。體力
ない一高に對しこれは前半にお
てとるべき策であつたらう

◇後半一分文大は右側からの
送球に竹内藤野共にチャージした
が遅くもれ球をR I張つてきめ
同點となりそのまま引分けた

【文理大】
原内野 野下谷田崎原野
LICKRLCHHFFK
川田山川内田本 谷
模竹藤 奥木小平原小栗
橋沖 舟小秋星大上山 喜
笠 30 32 0
5 0 15 0

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 7

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 8

蹴球 商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第二部蹴球快勝 蹴球東京
カレヂ・リーグ第四部商大對東齒
の試合は八日午後三時から石神井
球場で西川君審判の下に舉行

【文理大】
第二部明大對成城の試合は六日午

後零時十分から成城球場で野村

(主)上野、西川(線)三君審判の下

に舉行、四對二で成城勝つ

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 9

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 10

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第二部明大對成城の試合は六日午

後零時十分から成城球場で野村

(主)上野、西川(線)三君審判の下

に舉行、四對二で成城勝つ

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 11

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 12

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 13

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 14

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 15

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 16

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 17

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 18

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 19

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 20

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 21

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 22

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 23

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 24

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 25

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 26

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 27

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 28

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 29

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 30

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 31

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 32

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 33

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 34

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 35

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 36

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 37

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 38

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 39

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 40

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 41

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 42

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 43

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 44

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 45

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

S 7. 11. 46

蹴球商大對東齒(三時日齒)

【文理大】
第三部蹴球
【横濱電話】▲アストラ3
1 YCAC・B組▲東京蹴球
團6 2 YCAC・A組▲(カ
レヂ・リーグ第五部) 東勝4
1 王藝
S 7. 11. 47

蹴球東京カレヂ・リーグ第三部中大

対日齒の試合は十日午後二時から

明葉球場で内君審判の下に舉行

で舉行五對零で日大勝

中 大 1 [1] 0 1 日 齒

法政明大を 破る

學生蹴球一部

帝大蹴球勝つ 帝大對成城

農大快勝

對一高蹴球試合

農大快勝す

對一高蹴球試合

蹴球東京カレッヂリーグ第三部明大對法政の試合は十二日午後二時三十分から成城球場において野村（主）上野、西川（線）二氏監督明大先蹴で舉行、三對零で法政勝つ

卷之二

川野山川田見 濡亦森浦
田 谷住 間二金杉
宇浦奥西吉長

田部石木木田川崎口島山
藤羽立赤大上宇濱尾三檜

昨日の運動

第三部高船6 (3—33)
0) 3國大▲慈大3 (1—12
—1) 2明葉▲第四部商大3—
—3拓大▲第五部東國2—2青
學▲(大阪電話) — 調西カレヂリ
1グ) 關學2 — 0大商大、關大6

けふの運動

鬱珠 日大對東齒(十時、中大明
學對駒擇(二時、駒擇) 帝大對成城
高(二時半、咸城)

S
7.
11.
13

日齒勝球蹴東京
レッヂリーグ第三部日齒對慈大
は十五日午後三時四十分から中
八球場で日齒先蹴で舉行、四對二

日齒蹴球勝つ 蹴球東京
レッヂリーグ第三部 日齒對慈大
戦は十五日午後三時四十分から中
大球場で日齒先蹴で舉行、四對二
日齒勝つ

◇蹴球 日大對成蹊(二時半成蹊)一高對農大(二時半東京高等)

S
7
11
16

○ 講球 日大對成蹊(11時半 成蹊)
一高對農大(11時半 東京高等農業
学校) 5.7.11.16

中等蹴球豫選

中等蹴球豫選 大毎主催 全國中等
に付屬中棄權 講師 豊師 東京高(尋)が二十日午後二時から
が選抜されて行はれるはずであつ
たが付中の棄權によつて十七日の
主將會議の結果本年のリーグ戦續
から青師は不戦一勝となり豊師と
大會東京代表決定豫選は付中、青
師、豊師、東京高(尋)の四チーム。東京高(尋)が二十日午後二時から

北町球場で試合の上の勝者と喜
ぶが、十三日午後零時半から成城
球場で代表決定の優勝戦を行ふ事

農大快勝す

對一高蹴球試合

那
椎
何
れ

…ピッググームとして本シープ
ンの隕域界に登場する星間戦は來
る十九日舉行されるが、この一戦
の勝敗は早大始めて個體の撃を窮
屈するか、帝大七シーブン連鞘の
偉業を達成するかの重要な試合で

兩軍は遺算なき戦備を進めてゐる
△：速勝を諂ひる帝大がもつとも警
戒を要する早大に對するに内藤主
將の猶豫くいえたが出場見込なく
ゴルゲツタ・和田君左膝を傷め
てFW線はJ.W菊池君のみ無傷で

あるに過ぎない状態である。一方
守備陣のぎやう将田村君は右脚の
肉離れで悩み、帝大陣には顔色が
漂つてゐる

二三
けふの運動

勝利を
大破り

蹴球力レツチ・リーグ

試合東京カレヂリーグ第二部第
大對早大の試合は十九日午後二時半から神宮競技場で濱田(主)
島田、脚擣(縛)三君審判、風下の帝大先輩で舉行、早大は前半四點を收めて勝利を確立のものとし、2-0後崩壊した帝大の陣容は收拾すべからざるものとなつてバスケン連盟の旗く
歴史をもつた帝大も遂に敗れて翻横から離れ、早大は五對零で勝つ
の左翼球をLW蒲池道送し機會となつたがR.I和田凡蹴してやむ。
九分早大はL.H堀江の前鋒球をL.W名取とつて辛くもゴール左前にだしC.F平松過蹴したが轉々するをR.I野澤ブッシュして一蹴を先取△十八分早大はH.B線の前鋒球を帝大R.F田村クリヤしたが轉々するして早大井出の前に出で、井出二十五メートルから長蹴し帝大F.Bカットを損じ球は切れてゴール入りとなり早大二點をリード、この

早大5—1—0—0 带大
↑前半 二分早大はR.W長谷川
高蹴でゴールを襲へばG.K大村右
にさばいて返す。これをJ.I川本
とつて射殺したのをゴール四メー
トル程前にあつたR.I野澤とつて
機會と思はれたが高蹴して最初の
機会を逸し△四分帶大はR.I和田
大はG.H高山とつて強蹴、早大ゴ
ール危かつたが吉澤のブールカバ
アで辛くものがる△二十五分R.H
直原の左前球をJ.W名取へツデ
ングできめ3—1—0となる。帯大
は三十分右左のG.Kを得たがヤツ
ク効かず空しく終る△三十八分早

大はLW名取の右側に捌した球をR.W長谷川強蹴すれば帝大F.Bタルリヤせんとして轉倒して邊塁ゴルフを許し四対零と開き大勢を決す。△篠崎十七分帝大はLW菊池をゴール直前送球をCF日高ヘアーテンで裏つたが早大ゴール左角を彈き術池チャージしたが空しく終り、續く左CKも早大の好守ではないが帝大引継ぎ強襲帝大するが早大の死守と逸機に得點しない。△早大は二十五分LW猪俣機会を作つたがして川本高蹴で止み。帝大はこの直後R.T和田のドリブル。ショットあつたが僅かに外れて終る△四十分帝大は左J.V和田のヘッドインなどで得點を應はせたがペアを越えず空しく。早大はこの直後R.T門脇ドリブルで進み軽く捌いたのをE.F松原ドリブルショートして一軒を加へ帝勝帝大は始めてノーバルを記録して制覇を断たれた。

池田萬田田村山崎川村
菊太日和櫻木高江市田大
LW1 F1 FW1 III HI JF T K
LL C R R K D C R L R K
取不松森川江山原澤木井
名川平野長堀井立吉船頭
「早 大」

あるに過ぎない状態である。一方守備陣のぎやう将田村君は右脚の肉離れで悩み、帝大陣には顔色が漂つてゐる。

▼：早太は先般の對魔大戦頃に収めた一點を守らんとしてチームの平衡を亂し自分に終つたが、この際傷ついた上中村君に代るに堀江君の出撃が豫想される位で今や井山主將を中心として好傑作の下に華をさかざと/orしてゐる。

▼：連樹の帝太がその體欠を死守せんとして受身に立つならば筋身不勤のものとなるであらう（山川）

さうにも等しい今日の帝大は早太の軍陣に降る事も豫想される程筋轍に直面してゐる「このシープソンは、此シープソンは」で迎へたこ

のシープソンの不齊した早太が苦悶のシープソンを迎へた帝太を振り得ないならば隸獄部解散の覺悟で臨め」といひたいほど六分四分で早太に歩のよい想像が出来る。

▼：しかし早太が帝太の試合巧者に引き回されて豪快なその持味を盡示し得ないならば依然としてこの連樹は

11月けふの運動

△蹴球 早大對帝大(二時半)
半神宮東高對立大(二時半成城)
成城對法政(三時東伏見)東醫對駒澤大(三時駒澤)青學對工藝(二時半)
半青學

スケ・11・19

成城高校

一部

第一部の成績

蹴球東京カレッヂリーグ第二部の優勝を決定する法政對成城と三四位を争ふ立教對東高の試合は十九日午後二時半から東伏見、成城の二球場でそれゝ行はれたが成城、東高共に勝ち成城は五戦五勝を記録して優勝し次シーズン第一部に編入される事となつた。

成城 3—2—1 下 法政

野村、杉江、坪田三君審判成城先

【成城】

岡田橋塚上田田地川橋

長村中高大井柳奥持中高

LW IF IW H L C R R H F F K

川野田山見 森井邊浦

宇浦吉西奥良 金二渡杉

田中高大井柳奥持中高

野村、杉江、坪田三君審判成城先

【法政】

東 高 5—2—1 立 敗

松丸、齋藤、上原三君審判立教先

【東高】

松 田 橋 井 田 部 河 本 本

西 森 野 高 中 吉 服 古 宮 增

LW I F I W H H F F K

下 田 庭 田 崎 原 林 島 司 木

木 久 伊 西 宮 市 小 飯 下 鈴

【救立】

57.11.23

けふの運動

蹴球

(二時半成城) ◇蹴球

大対文大(二時半明葉) 全國中等大會

中等大會東京選決勝勝青師對豐

師(索賀牛成城)

成績表(勝2負0分1)

成法東立明工	勝負

特定108 4 4 2 0

昨日の運動

◇蹴球

商船對日齒

6—0 車大、青學葉櫻高工藝

けふの運動

球(學生リーグ) 東醫8—2—0、
(二時半慈大) 中大對慈大(十時半
東高) 拓大對日大(二時半明大) 東
齒對成蹊(十時中大)

57.11.20

昨日の運動

◇蹴球 (カレッヂリーグ) 第三部

中大6—2 慈大△商船4—1 東齒△
日大6—2 拓大(全國中等大會
東京選拔選舉決勝) 豊筋5—1

1. 東京高(尋)
2. 東京高(尋)
3. 東京高(尋)

57.11.21

文大2—0 農大

力レツチ蹴球第一部

して免かる

【文大】

原野内 嶺谷野下嶺原野

張長 ●笠

村、蒲原(總) 三君審判、農大先蹴

文大勝ち、この試合の結果一高が

未位で第二部に編入される事となつた

文大 2—1—0 農大

上梁 金富鈴大石杉友塙幸

田瀬木前井浦納原島

眞藤竹江小奥木原小栗

WIFI IW H H F F K

L C R R L C R L R G

C K K K

C F G R K

7 6 13

1 7 22

0

CK K K

C F G R K

7 6 13

1 7 22

0

審笛

なく押しの強味を見

せずに終つた、殊にセンタースリ

ーは制球力鋭い所に動き少く、攻

陣はすこぶる薄力でHB線の活躍

をつぶしてゐた、前半二十五分R

W鈴木君のセントアーリングから二

回にわたる絶好の機会は制球力の

乏しい事を裏書すると共に衝けば

さまる球を強蹴一點張りに行つた

所に大なる失敗があつた、後半四

十分の兩翼から生れた機会もこの

失敗の中に加へられるべきもので

攻陣の淺力は攻法にも誤りを見せ

てゐた◇これに反し文大は球を

高く上げて前半農大の向陽サイド

の不利を巧みに翼つてゐた、收め

た第一點はこの成功ともいはれよ

う、後半もキックアンドラッシュ

の独自の攻法で襲撃機会を多く捉

へてゐた、殊に文大はHB線の給

球よりもLF原崎君の確実にして

多い給球がFW線の活躍に與つて

大なるものがあつた、この一戦は

農大にゴールゲッターなくして勝敗を決したといへやうが、傷ついたGK藤田君を出場せしめ得なかつた事がチームの氣分を勵かしかしたのは見逃せない(山田生)

青師連勝

関東中等決勝

大毎主催全國中等學校試験大會東

京優勝決勝は青師對豊島先蹴で舉行

二十三日午後零時四十分から成城

球場で野村君審判豊島先蹴で舉行

青山師2—0 豊島師

田澤田井西泉山井水野東

吉曾西藤大飯松新清西伊

LW IF IW H H F F K

L C R R L C R L R G

C K K K

C F G P K

4 6 17

5 3 17 0

△四 商 船 大 1—0 日 大

青學 O B 7—1—0 三 共

△四 商 船 大 1—0 日 大

開越清打熊尾不金吉野

口元川江谷佐嶺澤田島

4 6 17

5 3 17 0

57.11.24

◇成績表(勝2負0分1)

一高	農大	帝大	早慶	大
0 0 0 0 1 0	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	1 3 1	4 1
0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	1 3 1	4 1
0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	1 3 1	4 1
0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0	1 3 1	4 1

特點 9 7 6 3 2 1

5—0

帝大振はず

慶應快勝

改めて早慶決勝

蹴球東京カラヂリーグ最終戦帝大
対慶應の試合は廿七日午後二時半
から神宮競技場で野村(主)工藤、
井出(緑)三君審判の下に帝大の先
蹴で開始、雲天北の微風、球場は
熱氣味である、好調の慶應に對
し帝大は父も懸戦して對早大戦と
同様奇しくも五對零で敗れ、こゝ
に早慶は同成績となつて手爭覇のた
め今シーズン第二次の早慶戦を十
二月五日午後二時から神宮競技場
で行ふ事と決定した

◇前半 五分慶應はC.F.津村の
捌いた球をL.I.藤岡、ペナルティ線
から強蹴して早くも一點を先取。
帝大は十分L.W.菊池君のタッチに
沿うて捌いた球を左側に寄つてみ
たC.F.宮内とつてドリブル後ショ
ートしたが惜しくも外れて止む。
慶應は十三分の左C.K.後L.F.岩崎
の長蹴あつたがG.K.大村飛躍して
これを防ぎ慶應は右C.K.を得たが
無為。球は帝大サイドにあつて帝大

ウストツアで虚理すべきを失機した
なむは御崩鉢頭として貰めるよりも
斯くあらしめる様にす勧された
勧めであつた
◇：これに反し慶應は一黠先取と共に
に金綱を駆へ快い速攻でとの試合を
リードしてゐた。鬼角の非難あつた

ホツキンズが、いかの危氣なく正確で十分の威力を見せて好運絶で全く駿達ひの試合をした。今日迄に出来なかつたその實力を遺憾なく發揮して勝利を收めたといへるものであつた。得點は東京線の沿路に依るものであり見るの日は雨露よりも

センターのスリーに確質な動きがあり、後半戻回の危機に立ちながらゴールを許さなかつたのは、君の沈着、正確なアレハの脚で殊勝着地して稱へなければならぬ。◆太は昔日の片影さへ示さず、まつた醜態チ一ムにじうりん。

されたのは當然で極賞すれば本一バ
ー。ウワーッがなかつたならほんと
かだけで評すべきものゝなかつた裏
れをさぐめる、ピツグームア席大
の弊めな最期を悼むに迷ひ来る

△前半 五分慶應はC.F津村の捌いた球をI.I藤岡ベナルティ線から強蹴して早くも一點を先取。帝大は十分I.W猪池君のタップに沿うて捌いた球を左側に寄つてゐたC.F宮内とつてドリブル後シユートしたが惜しくも外れて止む。慶應は十三分の左C.K後L.F岩崎の長蹴あつたがG.K大村飛蹴してこれを防ぎ慶應は右しKを得たが無爲、球は帝大サイドにあつて帝

阪球東京カレヂリーグ最終戦大
對慶應の試合は廿七日午後二時半
から神宮競技場で野村(主)工藤、
井出(線)三君審判の下に帝大の先
蹴で開始、靈天北の微風、球場は
寒り氣味である、好調の慶應に對
し帝大は父も戦蹴して對早大戦と
同様奇しくも五對零で敗れ、こゝ
に早慶は同成績となつて爭覇のた
め今シーズン第二次の早慶戦を十
二月五日午後二時から神宮競技場
で行ふ事と決定した

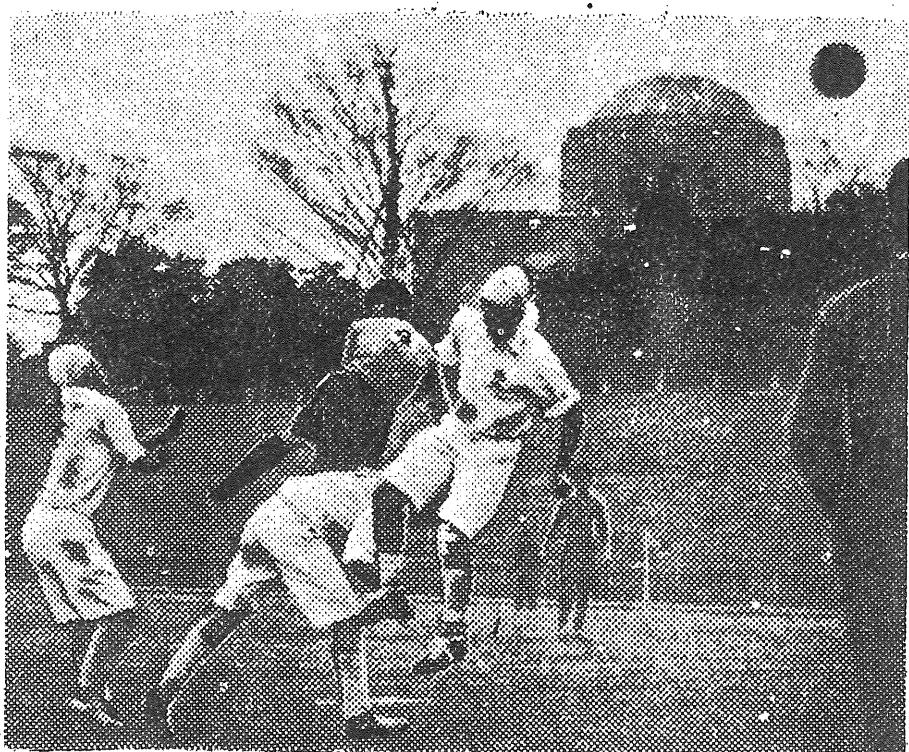
R H 右近の左前送球を L W 市橋と
つて軽くゴーラ前におけるべきは
C F 津村ひつかけて、ゴールを奪ひ
2—0とリードし、帝大は三十
三分 C H 大崎の連絡失から I I 内
藤ドリブルで F B 線突破を見せた
が L H 岩波よく防ぎ三十四分慶應
は L W 市橋ショートすれば G K 大
村の捕球弱く R W 駒崎のチャージ
した時既にゴールインとなつて慶
應又も點を加ふ、四十分帝大は岩

アウトとなりて止む。三十三分鹿島はR.H右近長嶺しC.F津村チヤージしてG.K大村と共にゴール線上に傳到大村幸くも球を拾ひだして危機を脱す。三十四分鹿島は右CK後L.H岩波の長嶺で得點、帝大は再度の機會あつたが空しく零敗す。

池藤内田川村田

沢藤内田川村田崎川村
 菊内宮和小大横江市田大
 W I F I W H H H F F K
 L I C R R L C R L R G
 橋岡村部崎波崎近崎越
 市藤津塙駒岩大右岩塙
 13 8 18 0

成績表		農文	帝慶	早慶	帝文	農二	定點	勝負	分賈
一	000010	文	000000	×21	000000	×21	996321	1104	1014
0	000000	帝	000000	×21	000000	×21	4431	1102	1000
0	000000	慶	000000	×21	000000	×21	1020	1100	1000
1	000000	早	000000	×21	000000	×21	0000	0000	0000
0	000000	慶	000000	×21	000000	×21	0000	0000	0000
0	000000	帝	000000	×21	000000	×21	0000	0000	0000
1	000000	文	000000	×21	000000	×21	0000	0000	0000
0	000000	農	000000	×21	000000	×21	0000	0000	0000
1	000000	二	000000	×21	000000	×21	0000	0000	0000



慶帝蹴球

の不利を除く事は出来ないが帝大陣にはオーバー・ワワークの色濃く出足は鈍く制球力極めて乏しくこのためチームウワワークの精粹は知るに由なかつた。殊にHB線はペナルティ線に後退してFB線と交錯して徒労の守備に糸球はほとんどなく亂軍となりて帝大チームの根幹は全く失

はれてゐた、三十三分内藤君四十分
菊池君のドリブル突破に際しても
フオロウなく各線、各人の動きでは
整備した慶應の早い動きの前に當然
の結果が刻まれたに過ぎない。ゴー
ルゲッター和田君にして後半八分
田村君の給球をLW菊池君がゴール
右前フリーにあつて捌かれたのをノ

卷之三

H
B
線
の

強弱で勝敗

五日再び相見えて決勝門

卷之三

…すしくも共に當勝市入を五選等で曆つた早慶は四勝一引分の同成績を残してここにこのシーズンの翻訳を終ふために来る五日を期

S 7-12-3

東醫優勝

57
12
1

Y
C
A
C

57
12
3

けふの運動

◎ 球珠

5
7.
12.
5

S
T
..
12
..
5

けふの通語

S
7
1
12
1
4

V C A C 4 1 3 1 2 0 2 東 跡

Y C A C

東京	大蔵	太政大臣	5	2	1	3	東京
大阪	田原	木下	田原	木下	田原	木下	田原
		横須賀	柏原	冬松	田原	松日	神田
京都	野々村	枝井	井田	堂潤	木舟	F G K	B G K
		重義	後荒	階	三荒	C F K	K
神奈川	鈴田	大蔵	大蔵	大蔵	大蔵	大蔵	大蔵
		10	9	1			

大商大勝つ

對大滿大蹴球

る慶應となり、少い機體を決定的

るだらう

大阪電説 東京商大對大阪商大
第三回定期蹴球試合は三日午後二時四十五分から甲子園球場で浅井君主實^{アサヒ}と大曾^{オソカ}大先輩で開幕五、樹三

大商大5〔3〕2
〔2〕1〔3〕東京商大

實力の下に、(對二)の月分け試合に終つた兩チームの對帝戰に殘した戰績を通じて見れば、それぐの特色は盛られてゐるが、依然互角、紙一枚の差も見出しえない、少しも早く好調の波に乗つた方が勝を制するといふ極めて平凡な構想が適用するのではないか、その程度の體である。

見遁へる程の準備をなした事によつて全く整備し、これに對する魔應は優る共享の無いのは言ふが走力劣り魔應は抜巧にとらはれ過ぎる嫌ひがある、いはゆる多角的の攻法に傾き易いのであるが、この局部的の觀察を以て攻撃力は優劣を定め難い、H B線は対帝戦によつて見るに、魔應はF W線への繪様多く、攻撃に加へる事も早大よりは遙かに多いのを認める、早大はこれに劣つてはゐるが相手のフォアワーフを押壓するに忠實である今まで守備的である、このH B線の異色あるところにこの試合の興味は六分かゝつてゐるといへ

日本は其のトヨタの力量と女帝の絶頂にある、總躍すれば魔應は攻撃的で早大は守備的となる。▼：輕快と頗重、巧技と堅質、一方が多角的で一方が單調のうちに鋭さを盛るチームの個性を示してゐる、早大の強攻法を支へるために魔應バックスは相當苦しむであらうし魔應の速攻法に早大バックスは悩むであらう、球をゴールに寄せる事は魔應の方が多いかも知れないが、バックスアップの早い早大守備線はこれをつぶし切るものと見られるに對して、こゝに欠點を持つ魔應が一旦守勢に墮ちた場合は早大よりも危険率が奪い、結果は多い機會の中に譲點かを物す

▼：FB線は塵懸に巧妙あり早大に堅實さがあつて、この守備力も甲乙を断する事は出来ないが、HB線が守備的であるので早大に守備層の厚味がある、GKの纏疊、熊井兩君が笛大にゴーリゲッタの無かつたためもあるが、笛大をしてノウゴールに終らしめた程で、よせにトゥードを靠み子細の負

アーヴィングの對戦は、本リーグで最も多く勝利を挙げた選手である。彼の特徴は、強烈な打球力と、走塁技術の高さである。また、守備面でも、外野手としての位置取りや、内野での守備も優秀だった。彼の活躍により、チームは多くの勝利を収め、アーヴィングは、チームの中心的存在となってしまった。

東京商大對大阪商大
第三回定期蹴球試合は三日午後二時四十五分から甲子園球場で満井君主審で大仰大先蹴で開始五對三で大商大勝

5(2-1)
2(3-1)早

早大の堅陣を破り 慶大初て優勝

終始リードを奪ふ

本シリーズにおける
本球東京カレヂ・リーグ戦
リーグ第一部の優勝は早慶四勝一引
勝は早慶四勝一引
分の同成績となつてその第二次試合
を五日午後二時から神宮球場で舉行
審判は竹原、主内藤、市川(線)三君
で早大は時計台側

本球東京カレヂ・リーグ戦
の宿志をこゝに始めて遂げた
◇この大試合をなすには天候不良で球場の状態を悪くし制球力を乱して實に氣の毒であつた、勝敗の結果には幸運と不運があつたとしても慶應の出来榮えはこの勝利を收めるに當然のものであつた、

慶應は右近君の長嶺がゴールを決定し七分にして二點の差を作つた。鐵壁の守備を誇る早大がこの二點を許したのでは早大の現在におけるアワーリーズとしては堪へられし七分にして二點の差を作つた。

慶應は右近君の長嶺がゴールを決定し七分にして二點の差を作つた。鐵壁の守備を誇る早大がこの二點を許したのでは早大の現在におけるアワーリーズとしては堪へられし七分にして二點の差を作つた。

慶應は右近君の長嶺がゴールを決定し七分にして二點の差を作つた。鐵壁の守備を誇る早大がこの二點を許したのでは早大の現在におけるアワーリーズとしては堪へられし七分にして二點の差を作つた。

慶應は右近君の長嶺がゴールを決定し七分にして二點の差を作つた。鐵壁の守備を誇る早大がこの二點を許したのでは早大の現在におけるアワーリーズとしては堪へられし七分にして二點の差を作つた。

慶應は右近君の長嶺がゴールを決定し七分にして二點の差を作つた。鐵壁の守備を誇る早大がこの二點を許したのでは早大の現在におけるアワーリーズとしては堪へられし七分にして二點の差を作つた。

慶應は右近君の長嶺がゴールを決定し七分にして二點の差を作つた。鐵壁の守備を誇る早大がこの二點を許したのでは早大の現在におけるアワーリーズとしては堪へられし七分にして二點の差を作つた。

慶應は右近君の長嶺がゴールを決定し七分にして二點の差を作つた。鐵壁の守備を誇る早大がこの二點を許したのでは早大の現在におけるアワーリーズとしては堪へられし七分にして二點の差を作つた。

慶應は右近君の長嶺がゴールを決定し七分にして二點の差を作つた。鐵壁の守備を誇る早大がこの二點を許したのでは早大の現在におけるアワーリーズとしては堪へられし七分にして二點の差を作つた。

慶應は右近君の長嶺がゴールを決定し七分にして二點の差を作つた。鐵壁の守備を誇る早大がこの二點を許したのでは早大の現在におけるアワーリーズとしては堪へられし七分にして二點の差を作つた。

早い慶應フォアワーズをノーマークにしてゐたためにこの早い破綻があつたと見られる

◇前半よく二対一と追ひ込んだ所に興味は盛られて行つたがH.B.するを慶應G.K.継続かはして遙れんとする

前半戦早大野澤チヤウゼンと

前半戦

前半

橋、駒崎兩君の出来よくセンターリングは常に効果を擧げるに十分のものであると共にセンタースリ

B線とのよい連絡におつて攻撃線は断然早大に比して一頭地を抜き守備線も早大のバックアップ以上に鋭く速く行はれG.K.齋藤君と好調和の下にガツガツ堅めて早大の守備の厚味を凌いでゐた。早大に名取、鈴木君を擧げれば慶應にとつて増波、石近、市橋三君が特賞を受ける人達であらう。

落ちRH立原長蹴したが右柱を彈いて返り、早大引續き強襲を重ね四分塵應は藤岡市橋の左側タツチ大バックス出たが逸球。これをR.I.探部拾ひショートして一點を先取し、八分左側深く捌いた球をRH右近とつて長蹴すれば大きくバウンドしてゴールインとなり塵應早くも二點を奪ふ。早大は十二分塵應GK繙翻危捕の時名取、野澤と並んでチャードして左CKを得たが至しく終る。十七分塵應サイドに收めたFKも鉛本の好蹴となつたが塵應バックスの好守につぶされる。三十五分早大は自陣のFKで塵應ペナルティに球を進め中央突破を失敗したが野澤の辛くも右側に捌いた球をRW長谷川とつて中間送球すればゴール左前にあつたLW名取プッシュして一點をかへす。四十四分RW長谷川の中間送球で出来た機會は川本のショット僅かに外れて止む。

1と瞬く、二十一分早大はCF平松左側から出でGK繩繩と競つて辛くもゴール前に球を出したがLH岩波につぶされこの直後慶應はR.W.駒崎のドリブルパスで好機となつたが津村のショットはゴール左柱をかすめてアウトとなり早大は慶應サイドに球を置いても機会とならず、三十分慶應は左CK短かく終つた後にL.W.市橋ノーマークで大きくセンターリング外すれば早大防陣見逃しそのまゝゴールインとなつて大勢を決す、三十七分早大はR.W.長谷川の捌いた球をL.W.名取中央に寄つてチャートしてGK繩繩脇側の隙にブッショして點を加へれば慶應は三十八分中央を割つて出でL.I.藤岡の左側にだした球をL.W.市橋きめて5-1-2四十一分早大はL.W.名取の中央送球よく右側一齊にチャードしたがGK繩繩辛くも拾つてのがれ早大はH.B.線がFW.線と並んで強襲攻撃重ねたが無爲、遂に早大敗る

東西對抗蹴球
十二日甲子開

東京學生リーグの優勝校慶應對關西學生蹴球聯盟の優勝校京都帝大の東西對抗試合は、十一日午後一時半から甲子園球場で舉行されることに決定した、尙關東代表の慶應は九日夜東京驛渡大阪に遠征する豫定である。

S
7
1
12
1
6

橋岡村部崎波崎近幡城
市腹津塚駒岩大右岩塚
WLFIWHHHFFK
LLCRRLCLRRLRG
CKKKKKFGGCG
名川牛軒長中井立吉
谷澤木井

試合經過

慶應、京大を破り

朝鮮は東洋へ

東西對抗錄

○――前半一局の回転で後半に入つたこの試合は序盤を激しい動きを見せ、一過一過黒選手を思はせたが、タイムアラブで黒選手は突如としてわざわざ出た黒選手に落して黒選の勝利を収めてしまった。この日黒選の出で駄目になはれた。黒選はこの勝利を喜び、はれてやるやくを得ぬ凡戦で出来家にはむしろ京大の方に勝てるものあると思はせられた。黒選は今日の試合においてその貴方の六分をだしだけに過ぎなかつた。勝者の貴方にほんの少しある程度の度のものならぬにこゝの試合は正に五分と五分、残り残るがキツキーポイントで勝利を獲得したるもので勝利を逃した京大の方に譲景久しうするものがあつたらふのうかこの試合の全貌である。

のトランバーレンを教すべく、その講師
は新井義太郎、新井義蔵、代教は京都帝
大の鶴仙博士、江戸後一派はか
く駒澤博士、國體論、勧説文等を著
(三)大正、昭和(第)二年御誕生日
に記念大典が開催され、長崎陣
調として現れ、その黙想、人生の大
きな問題が何よりもさういふ世界の
なしのところがマッショナリズム、結
婚は個体一範の問題で、徳性に入
りておひみつとして隠含の運び
甘壯の戀愛から、金子の恋の
終焉で、山田誠翁を眞じたが眞懇に
タマバトアラブ、眞理の極みのシンド
ヤンタや實體なり、眞を尋ねて眞理

は腰を痛めたが、腰痛おにぎりして、腰の筋肉の緊張を緩和した。この腰痛を我慢するより、腰の筋肉を鍛えるのが筋肉を鍛えるのに役立つ。腰の筋肉は腰大筋とハーネルキットで、1筋は筋膜に跨る筋膜筋の筋肉で、他の筋肉は筋膜筋から出る筋肉である。筋膜筋は、ヒトでは腰大筋とハーネルキットの脚走筋による筋肉で構成される。筋肉は筋膜筋のタックルによって、筋膜を離れて筋肉を離して、筋肉を離す筋膜を離す筋肉である。しかし筋膜筋は筋膜筋が弛緩して筋膜を取る筋肉で、筋膜筋は筋膜筋への筋肉を離す筋肉である。筋肉を離す筋肉も筋肉を離さない筋肉の筋肉である。筋肉を離す筋肉も筋肉を離さない筋肉の筋肉である。

▼豊島一、W市橋の中央会場を既定でバックのマーク足らず距離の距離が成つてゴールイン。慶應一點を先取▼京大キックオフの球から一氣に慶應陣に攻いり山口のセンター・リンクを一瞬のボッシュコンよく距離にはガールを裏方に割つて得點し、同時に同点となり試合は裏宮の森林の場面を展開した

大阪外語勝つ 「大阪電
話」關西カレッヂ監球一部の最下
位たる神戸商大に對する二部の優
勝校大阪外語のチャレンジ試合は
十三日午後零時四十分から阪神甲
子園南運動場で利景君レフエリー
の下に行はれたが結果一對零の大
接戦で外語勝ち一部に進入し神商
大は二部に落ちた

大外語 1 神商大

S
7.
12
14

鑄	鑄鐵	鑄鐵	鑄鐵	鑄鐵	鑄鐵	鑄鐵	鑄鐵	鑄鐵
W	F	H	B	B	G	K	K	K
大村	藤江	口松	大石	大石	本木	本木	本木	本木
西酒	一絲井	山田	吉田	吉田	鶴見	鶴見	鶴見	鶴見
4	5	6	7	8	9	10	11	12

S
7.
12.
12.

昨日の運動

◆鑑球
▲(横濱電話)早大8
Y M C A ▲ Y M C A 二軍 16
6 早大二軍

S
7.
12.
12

金言錄 卷之二

卷之三

◇一前半一時一の回転で後半に入つたこの組合は結構の激しい動きを見せて一過一過黒線を走らせたがタイムアラブで直前處懸念は突如としてわいて出た機会に浴して幸運の勝利を収めてしまった。この日優勝の出来景はほんとの勝利を喜びまゝはれでちやむを得ぬ凡熱で出来景はほむしる京大の方に勝るものあると思ひたが、実際は今日の組合においてその賛美の方の三分をだして得たものであつた。兩者の貢献方に相應する度のものがあるにしてる組合は正に百分の三十五を、純黒線がキツキーブイノットで脚を運んでいたもので勝利を逃した京大の方に悲歌久しうするものがあつたといふのがこの組合の全貌である。

關東中學校

五 檢參 加

關東中等學校圖書

月七日から開始

月土日から 道上井草競技場、決勝戦會 場は神宮外苑競技場

主催關東中等學校蹴球大會も同を重ねて愈々ことに第十五回の大會を新春七日を第一日として七日間にわたる記要項によつて開催する

◆申込締切 十二月十八日
(十八日付印あるものは採
用する)

◆金剛 一月七日(土)八日(日) 千四日(土)十五日(日)
◆南江場明 球東市大森園
蘇三自八五六東京歌劇團
◆東都歌舞團 十二月二十三日(日)

十八日(土) 午後六時より本社會議室に
講演會開く

主催 東京蹴球團
後援 東京朝日新聞社

關東中學蹴球大會
申込書類切

本社は東京競馬開催第十五回
競馬中等学校競馬大會の申込は今
十八日を以て締めります

S
7
1
12
1
18

S
7.
12
1
19

YOGA 110 1月號

第一回 菲律宾中對湘南中の試合は二
十四日午後三時半から横濱高商球

雅崎中110
2—2湘南町

87-12-25

S7-12-21

曉星中學、帝都商業、府立第八
中學、東京高級電氣科、慶應會
通部、水海道中學、府立第一商
業、茨城師範、浦和中學、本鄉
中學、川越中學、神奈川師範、
青山學院中學、千葉師範、日白
中學、府立第二中學、ドイツ協
會中學、東京高師附中、立教中
學、府立園藝、靜岡師範、青山
師範、東亞商業、日大第二中學
早稻田實業

備来る二十三日午後六時から本社
會議室において開催される正月會
議の席上を抽籤により組合せを決
する事になつてゐる

本社後援東京蹴球團主催第十五回
關東中等學校蹴球大會主將會旗は
廿三日午後六時から本社會議室で
參加各校代表者三十六名出席の上
明龍、主催者側から大會規定その
他の説明あり抽籤によつて大會組
合せを行つた結果

獨協中、本鄉中、茨城師範、府
立一商、曉星中、府立八中、東
亞商の七校が不戦一勝

となり新春七日行はれる第一日か
らの大會日割は左の如く決定した
◆第一日(一月七日)
付中對帝顧(十時)東高尋對水海
道中(十一時十分)日大二中對

獨協中、本郷中、茨城師範、府立第一商、曉星中、府立八中、東亞高の七校が不戦一勝となり新春七日行はれる第一日からの大會日割は左の如く決定した。第一日(一月七日)付中對帝國(十時)東高尋對水海道中(十一時十分)日大二中對

◆第四回（一月十五日）
曉星中對府立八中（零時二十分）
東亞商對南學 中千葉師の勝者
（一時半）

S
7.
12
24

◆全國中等體育競賽第一日
(1) 足球(橫濱高商) 東國 Y C A
C(1) 足球 Y C A

87
12
24

新春七日から舉行

關東中等蹴球組合せ決定

關東中等
此珠玉

對日自中(一時半)浦和中對川越
中(二時四十分)

第二回 一月八日

神奈川師船對青山師船十時香
學中對千葉師船十一時十分早
寶刀立圓鑿零時二十分麻價
對府立三中一時半第二面戰
獨協中對本鄉中二時四十分

◇第三日(一月十四日)
蒙城師範對府立二高(二時四十
分)

◇第四回（一月十五日）
曉星中對府立八中（零時二十分）
東亞蘭西青學 中千葉師の勝者
〔詩生〕

111

運動界だより

全國高工蹴球大會關東豫選は来る廿六日から廿八日迄三日間大岡山工業球場で舉行する事になつた尙全國決勝戦は廿日午後二時から同球場で行はれるはず

けふの運動

◇蹴球 廣島 文理大對廣島文理大(一時半北町)
全國高商大會第一日(九時半石神井)全日本中等關東豫選第二日(九時北町)記者團對三共製藥(止汗膏師)

12.25

東京文理大勝つ 東京

廣島兩文理大對校蹴球第一回戦は二十五日午後一時半から北町グラウンドにおいて竹腰君審判、東京先蹴で開始結局四對一で東京勝つ

東京 4
1 3
— 0 —
1 廣島

藤田黒石村山木田本丸田

FW	原谷野	近石小龍	平吉	鷲松	中井	15	1	2	0
H.B.	長張	崎下	野田	崎原	井野	5	10	20	
F.B.	植小藤	江木	奥平原	笠原	小堀	GK	GCK		
						FK	FPK		

【東京】

けふの運動

(廿六日、月)

◇蹴球 高商大會關東豫選第二日(零時半石神井)高工大會關東豫選第一日(十時大岡山)東京對廣島文理大第一回戦(二時北町)

12.26

濱松高工優勝

商工蹴球決勝

東京、大阪兩工大主催全國蹴球大會決勝、濱松(關東)對名古屋(關西)の試合は三十日午後二時六分から大岡山工大球場において櫻田(主)梅地、友成(線)三氏審判、濱松先駆で墨行、霜解けと前日の降雨にグラウンド。コンディショーン悪く試合を非常に困難にさせたが、攻守共に一日の長ある前年度優勝校濱松が終始壓迫を續け、時たま得る名古屋のチャンスも最後のキメ手なく結局五対零で濱松の連勝となつた

濱松 2—0 名古屋

〔名古屋〕

	F W	H B	F B	G K	K K	G C	K PK
加藤	玉川	殿	富水	高	方	武	6
藤田	置田	谷木	谷橋	井川	田		6
近藤	博	木川	谷	喜	喜		13
植	木	藤村	藤	高	高		0
西	ケ	伯	木	良	良		2
池	百	藤	野	一	一		7
伊	新	佐	細	一	一		0
新	佐	近	細	一	一		0
佐	近	細	五	藤	藤		0

S 7-12-31

〔濱松〕

絶好の日和に

冒頭から熱戦

關東中等蹴球第一日

【水海中】

本社後援、東京蹴球園主催第十五回關東中等學校蹴球大會第一日は七日午前十時から上井草球場で舉行、前日の強雨の後だが球場の状態もよく、快晴無風、恵まれた絶好の蹴球日和に若き選手の意氣頓に昂り、本大會の冒頭戦から熱戦を演じて付屬中、東高等、日大二中、浦和中と相手方の棄権によつて勝者となつた日白中がいつつも一勝者となつた、遠來の譯闘範は前線に給塁多いがドW線の決定力乏しく、勝つた試合を逸して敗退となつたのは確信を持つての出場だけに氣の毒であつた。

島林原田山木島持田林原
野原大鈴成倉宮柳海老

4612

LWIFIRWHCHFFK

CLCK

CCK

GFK

CKF

CKG

CKK

最初の延長戦

海老原へシドして四對零で茨城勝

付屬中勝つ

關東中學蹴球大會

【茨城師】

藤原原川谷邊本保島
老久安

LWIFIW HCH FFK
LLC RRL C R L R G CK FG

木澤田中田村井尾川木
八茂高山田升西駒長右八
0 13 9

木澤田中田村井尾川木
八茂高山田升西駒長右八
0 13 9

本社後援東京蹴球園主催第十五回
關東中等學校蹴球大會第三日は十

四日午後一時半から上井草球場で

舉行、氣遣はれてゐた天候は好轉
し氣温は低いが快晴無風霜とけも

少くコンディションは良好、付中

對東高尋の試合は豫想通り熱戦を

續つて應援團を熱狂せしめ大會氣

分はいよ／＼濃厚さを加へ遂に一

進一退の接戦を行つて東高尋の惜敗と

なり、第二試合は府一商元氣之し

く遠來の茨城師のため巧技を封じ

られて期待に背いて敗退してしまつた

付屬中 3—0 11 11 0 11 2 東高尋

東高尋先蹴、審判は八田(主)枝

村、粉川(線)三君

◇前半 十二分東高は左側強襲の

もれ球をRW米澤押し込んで一點

を先取、付中は二十三分R I 小野

田の長蹴を東高G K判定誤つたた

め一點を得て同點となる

◇後半 三分東高は右CK後CF

阿部ヘッドで一點を加へれば二十

五分付中も右CK後LI二階ヘッ

ドでかへし再び同點となる

◇延長九分付中は左CK後FW密

集で押し込みリードを奪ふ△後半
東高は挽回につめたがHB線効かず敗る

付屬中組合せ

關東中等校蹴球

◇前半 十三分茨城は左側送球の

球をFW線一齊に進みCF海老原

シュー／＼して得點更に二十三分L

W安藤好蹴して點を加ふ

◇後半 府一商の連絡悪く機会を

作れず茨城は十五分FW線密集下

リゲルに進み△下海老原の強襲入

つて一點を加へ△府一商は二十一分

から續く兩度の機會を逸し二十八

分茨城はRW鹽川の好送球をCF

△日大二中對日白中(十時)△

浦和中對青山師(十一時十分)

△曉星中對八中(零時二十分)

△東亞商對青學中(一時半)△

早實對農賀(二時四十分)

付屬中組合せ

關東中等校蹴球

本社後援東京蹴球園主催第十

五回關東中等學校蹴球大會第

三日は今十四日午後一時半か

ら上井草競技場で第二回戦の

二試合を舉行するが組合せは

次の通りである

付屬中對東高尋(一時半)茨

城師對府立一商(一時四十

分)

けふの組合せ

付屬中選手

◇蹴球 YCAC 一重對横濱高商

二時) YCAC 對早大(三時十分)
以上 YCAC)

S 8 - 1 - 15

4—2 關學蹴球に早大を破る

スピードな好試合

何れも延長戦 茨城師、附中殘る

關東中等蹴球第五日

本社後援東京蹴球團主催第十五回
關東中等學校蹴球大會第五日は二

八田(線)三君
【附 中】

島階地田葉中川枝達野田
馬二菊小千江石友安永佐

4 5 12 1

W I F I W H H H F F K
L L C R R L C R L R G K

C F G P K

岡藤田永上田原田本場川
片内萩松井塚佐關櫻石

2 3 10 1

十一日午後一時五十分から神宮外苑競技場で主審竹内虎線審大越

村井三君の下に關學のキックオフ

に開始、四對二で關學勝ち戦績は

開學4 [2 1] 1 [2] 早 大

開學四勝一敗四引分となつた

十一日午後一時半から上井草球場で第三回戦の二試合を舉行、茨城師範と日大二中は熱戦を演じて同

點延長戦に入り茨城は前線への給

球十分ながら得點なく徒らに押し

に得點機を失し、防禦にあつては堀

江の不なれから来るミスキック、村

形のファンブル等により五分に進め

てゐた試合を失つた、關學はR H の

朝比奈を高原にかへただけでスムー

スに試合を進め殊にFWは深いW型

の布陣をよく守つてすこぶる効果的

に戦つた、兩軍を通じて好戦したの

は關學の丹羽、伊藤、西邑、早大の川

本、名取の諸君、地味であつたが中

村、立原君の守備も堅實でよかつた

併し全體を通じてやゝ意氣に欠けて

ゐたのは遺憾であつた(高橋康夫)

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

島	呂浦藤井西崎原藤代羽	17
西東山武川三高伊萬丹		3
W I F I W H H H F F K		3
L L C R R L C R L R G K		6
松本取澤川村原江出形		6
谷平川名野長中熊立堀井村		12
早大	大	6
敗四引分といふ歴史		6

審判

【早

大】

敗四引分といふ歴史

22.8.1.

關東中等蹴球

青山師範

茨城師決勝に敗る

本社後援、東京蹴球園
主催第十五回蹴東中等

が授與されて美士路總務の閉會の辭をもつて歴史ある本大會の幕は

から遠征の茨城師範と常勝青山師範との間に二十八日午後一時半か

ら雪解けの神宮外苑競技場において決勝戦が行はれた、流石老巧練達の對戦は本大會制覇の一戦として遺憾なく、スタンドを埋めた觀衆に嚴冬の勇壯なスポーツ蹴球の

△前半 青山は先蹴後兩度の機會を得たが茨城のGK飯島好技でよ

くゴールを許さず、茨城はCH菅谷の老巧な進退に球を前線に送り

RW鶴川の好走でこれ又二度の強

襲に青山ゴールを脅かしたが後援

續かず機会を逸し、十四分青山は

吉田ドリブルで辛くも捌いた球を

CF會澤にだし更に杉山、新井と

渡つた球は新井ドリブル後長蹴で

一點を先取、續いてRW大西の右

隅に寄つての長蹴は茨城GK進出

の前にLW吉田ブンシュして得點

△後半 茨城はFW右側の好連絡

で球を進めるがゴールに寄つて鈍

く機会作れず、青山は九分RW大

西の好送球を茨城のRF大久保よ

くつづいたがこの直後RH新井の

左前送球を削進してゐたLH飯泉

シートして得點3-0となる

十六分青山はLH飯泉の強直球は

ゴールを割つたかと思はれたが茨城のRF大久保ゴールカヴァアして

ヘッドで危機を救つてのがれ廿分

青山はPKを得て會澤の強蹴で得

點、二十八分青山は再びPKを得

S 8-1-29

ながGK飯島好捕してのがる

【青山師範】

けふの運図

きのふの運動

田原津井西 泉山井 水野地

1 8 2 2

◇蹴球 東京アストラ對横濱外人

アストラ 4-3 横濱外人

農 大 2-2 横濱外人

S 8-1-29

S 8-1-30

安戸 海	萩塩 石管渡	山 大	飯
老	山	久	島
【茨城師範】			

0 4 15 0

S 8-1-29

S 8-1-30

蹴球出場の關 来る二月

東側選手決定 後一時及

球戦に出場の關東側選手は三十日

午後左の如く決定發表された

△選抜選手(午後三時開始)

「FW」菊地(帝)川本(早)津村

(慶)塚部(慶)市橋(慶)和田(帝)

「HB」岩波(慶)井出(早)立原

(早)石井(農)右近(慶)

「FB」友納(農)塚越(慶)

「GK」繩繩(慶)

△O・B選手(午後一時開始)

「FW」鈴木(帝)竹腰(帝)手島

(帝)高山(帝)横村(早)鈴木(早)

本田(早)

「HB」鹽澤(文理)松丸(慶)濱田

(慶)生島(帝)

「FB」竹内(帝)壱(法)船岡(帝)

「GK」島田(慶)奥野(帝)

S 8-1-31



青山師対茨城師の熱戦

◇蹴球 横濱高商對横濱

外人二軍(二時)早大對横濱外人
(三時十五分)以上横濱外人球場
S 28.2.4

◇蹴球 OB選拔東西對抗(一時)
神宮)選拔東西對抗(三時神宮)
S 28.2.12

S 28.2.4

S 28.2.4

早大、横濱

【横濱電話】
横濱外人球

外人に敗る

場で四日行
はれた蹴球二試合の成績左の如し

横濱外人	4	1	3	2
	2	1	2	4
横濱外人	6	2	4	10
	4	1	2	1
横濱外人	6	2	4	10
	4	1	2	1

早大

S 28.2.5

關西蹴球OB
代表決勝

【大阪電話】

來る十二日明治神宮
競技場において舉行される東西選
抜對抗及びOB對抗蹴球試合に關
西代表として出場すべき選抜チー

ム對OBの試合は、OB選手の選
抜をかねて五日午前十一時から甲
子園南運動場で岩野君至主審の下に
行はれた結果四對二で選抜チーム
の勝となつた

選抜 4 (3) — 1 2 O B

試合終了後關西代表OB選手を次
の如く決定發表した

【FW】澤野(京大) 浅井(早大)
【HB】脇(關學)後藤(關學)宮
地(都島工)【FB】栗田(京藝)武
村(京大)【GK】奥野(京大)

S 28.2.6

運動界だより

蹴球は帝大

油面ク優勝

體協役員改選

勝つ

◇大日本蹴球協會理事會は十七日午後六時から協會事務所において鈴木、吉川、千野、中島の各理事出席の上開會し左記事項を決定して午後八時半開會した。

来る四月二日大阪甲子園ホテルにおいて全國代議員會を開催し其席上において會長理事、審判、統制委員の改選を行ふ事、尙この他昭和八年度スケチユールを決定する事

58.3.18

實業團蹴球

大日本體育協會理事、評議員會は二十四日午後五時半丸之内中央亭に開會され岸、平沼正副會長以下理事、評議員四十余名出席、寄付

東京OB蹴球リーグの優勝を決定する帝大對慶應の試合は十九日午後二時四十五分から網町球場で西川君審判の下に慶應の先蹴で舉行、球場の状態もよく試合はOBには珍らしい快速な展開を見世接戦を演じ帝大が三対一で快勝した。

帝大 3 (21-10) 1 慶應

◇前半 十分過ぎてFW伊藤の好蹴で一點を先取し帝大ダイムアツ

ブ直前RH乗富のキックは慶應馬淵のタックルにあつて不規則バウンドしてそのままゴールインとな

り同點となる。

帝大は廿五分W鈴木の好中央送りで廿七分L牛島

リードを奪ひ更に廿七分L牛島の右前送球を稻田追走してきめ勝敗を決定したが慶應がしばしく作

った機会もFW線にゴールゲッターノックの結果を招いたといへる。

【帝大】

帝大は廿五分W鈴木の好中央送

りで廿七分L牛島の右前送球を稻田追走してきめ勝敗を決定したが慶應がしばしく作

った機会もFW線にゴールゲッターノックの結果を招いたといへる。

【帝大】

帝大は廿五分W鈴木の好中央送

りで廿七分L牛島の右前送球を稻田追走してきめ勝敗を決定したが慶應がしばしく作

った機会もFW線にゴールゲッターノックの結果を招いたといへる。

【帝大】

帝大は廿五分W鈴木の好中央送

りで廿七分L牛島の右前送球を稻田追走してきめ勝敗を決定したが慶應がしばしく作

った機会もFW線にゴールゲッターノックの結果を招いたといへる。

【帝大】

蹴球全日本地方對抗選手権大會開

二十四日午後五時半丸之内中央亭に開會され岸、平沼正副會長以下理事、評議員四十余名出席、寄付

行爲改正の件（基金を十萬圓に増額、名譽主事、名譽會計設置）を満場一致可決し、評議員會選出理事は何れも重任、正副會長も重任決定した。尙蹴球、拳闘、スキ

三團體よりは未だ新理事の推薦がないので次回に延期された。

（監事）朝次常吉、今村次吉、

（名譽主事）高島文雄、郷隆

（名譽會計）小川勝次

（名譽會計）下村宏

（名譽會計）牛島房審判、慶應先

期權によつて不就勝となり三十七

切れず慶應は好結合で前半の得點

をそのまま持ちこたへて勝ちW。

M・W（早大）はアストラグラブの

素撃によつて不就勝となり三十七

切れず慶應は好結合で前半の得點

をそのまま持ちこたへて勝ちW。

（名譽主事）高島文雄、郷隆

（名譽會計）小川勝次

（名譽會計）下村宏

（名譽會計）牛島房審判、慶應先

期權によつて不就勝となり三十七

切れず慶應は好結合で前半の得點

をそのまま持ちこたへて勝ちW。

（名譽主事）高島文雄、郷隆

（名譽會計）小川勝次

（名譽會計）下村宏

（名譽會計）牛島房審判、慶應先

期權によつて不就勝となり三十七

切れず慶應は好結合で前半の得點

をそのまま持ちこたへて勝ちW。

蹴球全日本地方對抗選手権大會開

早大も不戰勝

蹴球全日本地方對抗選手権大會開

二十四日午後五時半丸之内中央亭に開會され岸、平沼正副會長以下

理事、評議員四十余名出席、寄付

行爲改正の件（基金を十萬圓に増額、名譽主事、名譽會計設置）を満場一致可決し、評議員會選出

理事は何れも重任、正副會長も重任決定した。尙蹴球、拳闘、スキ

三團體よりは未だ新理事の推薦か

ないので次回に延期された。

（監事）朝次常吉、今村次吉、

（名譽主事）高島文雄、郷隆

（名譽會計）小川勝次

（名譽會計）下村宏

（名譽會計）牛島房審判、慶應先

期權によつて不就勝となり三十七

切れず慶應は好結合で前半の得點

をそのまま持ちこたへて勝ちW。

（名譽主事）高島文雄、郷隆

（名譽會計）小川勝次

（名譽會計）下村宏

（名譽會計）牛島房審判、慶應先

期權によつて不就勝となり三十七

切れず慶應は好結合で前半の得點

をそのまま持ちこたへて勝ちW。

（名譽主事）高島文雄、郷隆

（名譽會計）小川勝次

（名譽會計）下村宏

（名譽會計）牛島房審判、慶應先

期權によつて不就勝となり三十七

切れず慶應は好結合で前半の得點

をそのまま持ちこたへて勝ちW。

慶應蹴球

勝つ

蹴球全日本地方對抗選手権大會開

二十四日午後五時半丸之内中央亭に開會され岸、平沼正副會長以下

理事、評議員四十余名出席、寄付

行爲改正の件（基金を十萬圓に増額、名譽主事、名譽會計設置）を満場一致可決し、評議員會選出

理事は何れも重任、正副會長も重任決定した。尙蹴球、拳闘、スキ

三團體よりは未だ新理事の推薦か

ないので次回に延期された。

（監事）朝次常吉、今村次吉、

（名譽主事）高島文雄、郷隆

（名譽會計）小川勝次

（名譽會計）下村宏

（名譽會計）牛島房審判、慶應先

期權によつて不就勝となり三十七

切れず慶應は好結合で前半の得點

をそのまま持ちこたへて勝ちW。

（名譽主事）高島文雄、郷隆

（名譽會計）小川勝次

（名譽會計）下村宏

（名譽會計）牛島房審判、慶應先

期權によつて不就勝となり三十七

切れず慶應は好結合で前半の得點

をそのまま持ちこたへて勝ちW。

（名譽主事）高島文雄、郷隆

（名譽會計）小川勝次

（名譽會計）下村宏

（名譽會計）牛島房審判、慶應先

期權によつて不就勝となり三十七

切れず慶應は好結合で前半の得點

をそのまま持ちこたへて勝ちW。

勝つ

勝つ

蹴球全日本地方對抗選手権大會開

二十四日午後五時半丸之内中央亭に開會され岸、平沼正副會長以下

理事、評議員四十余名出席、寄付

行爲改正の件（基金を十萬圓に増額、名譽主事、名譽會計設置）を満場一致可決し、評議員會選出

理事は何れも重任、正副會長も重任決定した。尙蹴球、拳闘、スキ

三團體よりは未だ新理事の推薦か

ないので次回に延期された。

（監事）朝次常吉、今村次吉、

（名譽主事）高島文雄、郷隆

（名譽會計）小川勝次

（名譽會計）下村宏

（名譽會計）牛島房審判、慶應先

期權によつて不就勝となり三十七

切れず慶應は好結合で前半の得點

をそのまま持ちこたへて勝ちW。

（名譽主事）高島文雄、郷隆

（名譽會計）小川勝次

（名譽會計）下村宏

（名譽會計）牛島房審判、慶應先

期權によつて不就勝となり三十七

切れず慶應は好結合で前半の得點

をそのまま持ちこたへて勝ちW。

（名譽主事）高島文雄、郷隆

（名譽會計）小川勝次

（名譽會計）下村宏

（名譽會計）牛島房審判、慶應先

期權によつて不就勝となり三十七

切れず慶應は好結合で前半の得點

をそのまま持ちこたへて勝ちW。

勝つ

勝つ

蹴球全日本地方對抗選手権大會開

二十四日午後五時半丸之内中央亭に開會され岸、平沼正副會長以下

理事、評議員四十余名出席、寄付

行爲改正の件（基金を十萬圓に増額、名譽主事、名譽會計設置）を満場一致可決し、評議員會選出

理事は何れも重任、正副會長も重任決定した。尙蹴球、拳闘、スキ

三團體よりは未だ新理事の推薦か

ないので次回に延期された。

（監事）朝次常吉、今村次吉、

（名譽主事）高島文雄、郷隆

（名譽會計）小川勝次

（名譽會計）下村宏

（名譽會計）牛島房審判、慶應先

期權によつて不就勝となり三十七

切れず慶應は好結合で前半の得點

をそのまま持ちこたへて勝ちW。

（名譽主事）高島文雄、郷隆

（名譽會計）小川勝次

（名譽會計）下村宏

（名譽會計）牛島房審判、慶應先

期權によつて不就勝となり三十七

切れず慶應は好結合で前半の得點

をそのまま持ちこたへて勝ちW。

（名譽主事）高島文雄、郷隆

（名譽會計）小川勝次

（名譽會計）下村宏

（名譽會計）牛島房審判、慶應先

期權によつて不就勝となり三十七

切れず慶應は好結合で前半の得點

をそのまま持ちこたへて勝ちW。

蹴球 関東 豊選 決勝日に

空前の問題突發

慶應と對陣の早大僅かに遅刻

審判から棄権の宣告

全日本地方對抗蹴球選手権大會開東豫選第三日の決勝は、廿七日午後二時から東高球場で慶應とW・M・W（早大）の間に行はれる豫定であつたが、定刻に至るもW・M・W方が球場に姿をあらはさず試合であつたが、定刻に至るもW・M・W方の

此懇請は容れられず、一時間にわたり意見の交換もW・M・W方にとつては水はうに歸し遂に物別れとなつた、然し純理論一方で進んだ協会のこの處置に對し、又W・M・W方が會場を離れて他に更衣所を選定し試合を遂行すべく用意を整へたのを無視したのに對し協會側が輕率であつたと非難がある

見送る事は出來ませんでした、殊に京迄に會場に到着してゐ

ながらユニホームもつけずのみといふ事實は既にこの結果を

の權限

W・M・Wが質疑

右の問題についてW・M・W方は三十七日午後四時から報知會議室に協議會を開いて午後六時關東協會にて左の質疑書を提出した

【質疑書】試合の延期中止乃至一チームの棄権に關する裁定は如何なる場合にも絶対にレフエリーの權限なりや、又これに対する明文ありや

雲中一勝一敗

對油面小蹴球

廿七日栗上した神戸雲中小學蹴球

チームは二十八日日暮油面小學

第一、二軍と油面球場で二試合を舉行したが二勝一敗の成績を残し廿九日夜退卓する事になつた

第油面中8(4-1)0(1-0)第油面

十一時油面先蹴、奥平、鈴木、枝

村三君審判

S 8-3-28
宣告し相手の慶應方が引揚げた後であり、主將會議の折にも特に時間厳守を注意してあるといふので

曾に對し

想証

したが、既に棄権を

語つてゐる

人情味を欠いた處置が遺憾

W・M・W方の首脳者は次の如く

定刻に遅れてこの宣告にあつたのは仕方ありません。然し慶應方に情説があるならばレフエリーの宣告があつても蹴球道にのつとつて少し待つて見ようといふ意思を示して欲しかつた、自分が更衣後會場に向つて駆けつた事は事實であります、蹴球界革新の必要上時間厳守をたてにしたのに對しては種々意見もあると思ふれ共、協會として

は十分手をつくしての事である

協會側

問題一段落

釋明的發表

判定は動かず

中島主事談

關東協會中島主事はこの頃未に關

定刻に遅れてこの宣告にあつた

のは仕方ありません。然し慶應

方に情説があるならばレフエリ

ーの宣告があつても蹴球道にの

つとつて少し待つて見ようとい

ふ意思を示して欲しかつた、自

分等が更衣後會場に向つて駆け

つた事は事實であります、蹴球

界革新の必要上時間厳守をたて

にしたのに對しては種々意見も

あると思ふれ共、協會として

は十分手をつくしての事である

からこれはやむを得ない、W・M・W方が挑戦を希望するに對し慶應方が承認するなら關東代表選の試合を改めて行ふといふ事にもならうが、全日本大會が數日後に迫つてゐるのでこれも恐らく實現されないのでせう、關東代表は慶應と決定したのですから協會の處置に對しW・M・W方に異存があつて抗議が申込まれるならばこれを受理して善後策を講じます、けれ共この判定は覆されるものではない

レフエリー

上野、伊藤二代表とも會見し懇談を遂げた結果左の説明をなして問題はこゝに一段落となつたが、レフエリーの權限に關する疑義については来る四月二日大阪において開催される全國代議員會において検討されるものと見られてゐる

【發表】大日本蹴球協會主催昭和七一年度全日本地方對抗選手権大會開催地に對しW・M・Wチーム試合地に到着してゐたにも拘らず到着通告遅延したため、むを得ず棄権してゐたものと認め慶應チームを代表とする旨決定した、尙この際に生じたる疑惑については必ずしも手續上萬全を盡したるものと考へられぬので將來の参考のため大日本蹴球協會及び關東蹴球協會關係の諸機關に詣つて後日其結果を發表したいと思ふ

内定の本年度

蹴球試合日割

大日本蹴球協會の昭和八年度全國代議員會議は來る四月二日大阪において開催されるが當日付議され
る重要事項は昨年度事業概況及び決算報告書を始めとして任期満了となつた會長、理事、審判統制委員、審判委員の改選、評議員推薦等を行ひ更に年鑑委員會を設置し昭和七年度年鑑を編さん發行及び會報發行による雜誌委員會の常設十年史編さんのために編さん委員會を設置する等協會の内部的服務遂行に關する議事が行はれる豫定で全國地方對抗聯東豫選における紛擾等も當然審議を見る事となりその他八年度試合日割、八年度豫算案の決定を見るはず、尙内定した昭和八年度試合日割は次の如し

▲全國地方對抗選手権大會（決勝）八年十一月初旬、神宮競技場▲東西學生對抗八年十二月十日、神宮競技場▲東西選拔對抗九年一月廿一日、甲子園競技場▲東西O-B對抗九年一月廿一日、甲子園競技場▲全國高大會（決勝）八年十二月下旬、甲子園南競技場▲全國高大會九年一月初旬、東京▲全國高校中等校大會（決勝）九年一月初旬甲子園南競技場

（スコア）

地方對抗蹴球の組合せ決定

【大阪電話】大日本蹴球協會

會主催全國地方對抗選手権蹴球大會は各地豫選の結果慶應（關東）芳野クラブ（東海）堺中クラブ（關西）の三チームが選抜され、來る四月二、三兩日甲子園南運動場で爭覇戰を行ふ事になつたがその組合せ

は次の通り決定した
△四月二日（準決勝）慶應對堺中クラブ

△四月三日（決勝戰）芳野クラブ
對前日の勝者

（スコア）

關東勝つ

地 方 對 抗 蹴 球

【大阪電話】地方對抗蹴球選手権大會準決勝慶應クラブ（關東）對

堺中クラブ（關西）の試合は二日午後二時から甲子園南運動場で西

村（主）岩野、奥野（線）三君審判

の下に慶應の先鋒に開始、結局三
対零で慶應ク勝つ

慶應ク 3 1 — 0 堀中ク

（堺中ク）

田田井上水谷代尾宅

15 5 2 0

村織豆武立清辨長萬北三

F W H B F B G K G C F P K

近坂田部崎川丸骨越東顕

8 4 1 0

右長増塚駒白松乙塚伊織

（慶應ク）

（スコア）

今村會長

退

蹴球協會代

議員會

【大阪電話】大日本蹴球協會全國

代議員會は二日午後五時から關西協會事務所において舉行協會設立當初から十二ヶ年間會長の職にあつた今村次吉氏は引退して顧問に推薦され會長後任は當分定めずにして置くこととなり前理事千野、中島兩理事は評議員に推薦され新役員は左の如く決定した

△理事 鈴木重義（兼任）吉川准治郎（兼任）竹脇重丸

△審判統制委員 竹脇重丸、中島道雄、野村正二郎、濱田慎吉、岩野次郎、齋藤才三

なほ關東地方豫選最終日にW.M.Wチームから關東協會宛提出されたレフエリーの権限に關する異議に關して左の如く發表された

レフエリーが同チームの素權を宣告したることは當日の錯雜せ
る各種の事情の下においてはやむを得ざりしものと認む、但しそれ等の事情を除外して純然たる審判技術上の問題として考ふる時は素權を宣告する前に一應主催者責任者に相談するを安當と認む

（スコア）

慶應優勝

地方対抗蹴球大会

始した、第二點を奪はれたのはこの交錯無力プレイに因してゐるものである。

【大阪電鉄】全日本地方対抗蹴球選手権大會第二日は三日午後一時から南中子園球場で慶應ク

戦を挙行、薄雲り無風の良コンディションで試合はスピーディに進められ熱戦が演じられたが

慶應は五對一で優勝し英國蹴球協会寄贈の優勝杯を獲得した

審判は岩野（主）、山野、長井

（線）三君 内内片島澤木野井頭崎本
山竹西中島鈴天白鬼須梅 FW B H F G P K CK K K C F G P K 3 4 19 1
近坂丸部崎江崎辻越波林 7 2 7 0

右長松塚駒堀大塚岩小

慶應 5 — 2 — 1 芳野

審笛

芳野の元氣を盛つたが右柱を弾いてゴーリングとなり芳野はLW山内の中央送球よく伸びゴール右前に出るを

GK小林追つたが右柱を弾いてゴーリングとなり芳野は一点を先取、十分

迄に慶應、左側から兩度の右前好送球あつたが右側の進退伴はず機會を

逃し十七分左のCKにつき右CKはゴール直前に落ち一旦クリヤされた

がR1塚部蹴して得點し同点となる、二十六分慶應はLW右近の中

央送球ゴールを過ぎたがRW駒崎出

てよく止めゴール右前でもみあつ

たが後芳野ハツク過失でゴールを獻じ

る、廿九分CH大崎の送球をR1

塚部後送球すればCF松丸さつて得

點し慶應3—1のリードとなる、

芳野はハーフタイム直前PKを得た

が凡蹴してやむ

◇後半一分慶應はCF松丸の左前

にさばいた球をLW右近強蹴しGK

梅本のセーブ効かずゴールインとなり4—1を聞く、十五分芳野左CKを得て兩度の機会を得たがR1岩波のゴールカバーにはぐまれて止

み三十一分慶應は右側からさばかれた球で芳野ゴールに迫り松丸と交戦

関東蹴球協會代議員決定

協會では

九年度代議員選舉の結果次の諸氏當選十二日これを發表した、尙第一回代議員會は来る廿二日に協會事務所で行ふ

▲第一區（東京府）十六名鷲田、乘富、別府、西川、守屋、竹内、上野、

伊藤、麻木、青木、濱田、第二區

（神奈川縣）二名佐藤、岩淵、第三區（埼玉縣）一名本多、第四區（千葉縣）ナシ、第五區（茨城縣）一名

平木、第六區（栃木縣）ナシ、第七區（群馬縣）ナシ、第八區（山梨縣）ナシ

（主事）朝生、（會計）鹽澤、（リード）野村、（競技委員）竹内悌、（監事）等學校及び地方）吉田、（大會）松丸、（調查企畫）中島、濱田、

（書記長）後藤

（カレチ・リード特別委員）（庶務）野村、乘富、濱田、（會計）鹽澤、（入場料管理）濱口、（審判）竹内悌、井出、松丸

（S. 8. 4. 14)

(S. 8. 5. 4)

(S. 8. 5. 4)

△カレチ・リード特別委員、（庶務）野村、乘富、濱田、（會計）鹽澤、（入場料管理）濱口、（審

判）竹内悌、井出、松丸

運動界だより

関東蹴球協會新役員

協會代議員會は二十六日開會、昭和七年度決算、事業の報告あり、役員選舉の結果會長内野吉嶺氏は重任その他は左記の如く決定した

△理事朝生要人、濱田鶴吉、野村正二郎、中島健蔵、松丸貞一、竹内悌三、盐澤幹、吉田清（書記長）後藤博基（全國代議員佐藤實、松井力（協會理事より選出される他の四名は未定）

（S. 8. 4. 27)

蹴球協會理事會

大日本蹴球協會理事會は四日午後六時から協會事務所において吉川、島田、竹慶、鈴木理事出席の下に開催、第十回陸東大會蹴球競技につき左の二項を決議した

一、蹴球選手は十七名に増員する事を大日本體育協會に對して申請し合せて中華民國及びヒリツビンに交渉する事

二、その他詳細事項は大日本蹴球協會の評議員及び企畫委員を招集してこれを詰り決定する事

（S. 8. 5. 5)

けふの運動

△蹴球 青學對早大N・F・T(1時青學)

始した、第二點を奪はれたのはこの交錯無力プレイに因してゐるものである。

◇これに引かへ慶應は善闘したとはいへねがこの端的戦法の相手を纏めて試合を複雑なものとしてつづて行つた所巧らと賞すべくこの試合を一言していふならば巧ちの差といへる、芳野のGKもなかつた、然しハーフタイム直前にPKの凡蹴がなかつたなら或てみたが、他は力任せ意氣任せの梅本君の美技はスマアを縮小し無統制なプレイできくべき何物もなかつた、（主事）朝生、（會計）鹽澤、（リード）野村、（競技委員）竹内悌、（監事）等學校及び地方）吉田、（大會）松丸、（調查企畫）中島、濱田、（書記長）後藤（カレチ・リード特別委員）（庶務）野村、（會計）鹽澤、（入場料管理）濱口、（審判）竹内悌、井出、松丸（S. 8. 4. 14)

（S. 8. 5. 4)

（S. 8. 5. 4)

（S. 8. 5. 5)

蹴球協會役員

関東蹴球協會及び東京蹴球カレヂリーグでは三日午後六時から事務所で理事會を開き本年度の事務分擔を左の如く決定した、（主事）朝生、（會計）鹽澤、（リード）野村、（競技委員）竹内悌、（監事）等學校及び地方）吉田、（大會）松丸、（調查企畫）中島、濱田、（書記長）後藤（カレチ・リード特別委員）（庶務）野村、（會計）鹽澤、（入場料管理）濱口、（審判）竹内悌、井出、松丸（S. 8. 5. 5)

東京学生球蹴

五角の布陣

擴大後最初のシーズン

あすから試合開始

く精神的弛緩によるものでこの一
點に不安が残される

◆井出君を送りだし吉澤君退き

金木君病む早大の守備線は、古豪

立原君をCHに据え高木、中村兩

君を配しFB線に上野君を抜擢し

て堀江君と共に堅めさせ、主將熊

井君はGKとして繩原君と並稱さ

れる熟練の技に、移動の結果不安

を残すバックスを補ひ、FW線半

幅し、岩波、塚越兩君の布くFB

線は優れた結合と確實なキックに

悔り難いものは傳統の力で、爭闘

圈内に置かれるものは依然として

前シーズン宿題を達した慶應、チ

ーム編成方針を樹て直した早大、

それに更生の東大が三どもあとな

つて圓球をめぐり火花を散らすの

ではなからうか

◆慶應は唯一人の市橋君を送り

出し新人播磨君を擢用、藤岡君が

市橋君の後を襲うたに過ぎないら

う固たる陣容、個人としてはムラ

セシユーテン・レンヂを擴大し

FW線の隨一候補であるが、今日非

を打つならばこの傑出せる點を最

大に生かし得る所までチームとし

ての滑らかな動きを欠いてゐる、

この慶應がもし連覇を遂する事あ

らばそれは力量によるものではな

い條件の下にある。主將大崎君は

カヴァアするものと見られる、大事

をとつてシーズンに臨む所、チー

ム編成及び練習の方針更改、滿々

たる闘志は早大に對する一般の期

待である

◆巧味に生きた東大のこのシ

ズンに見る姿は強味である、主將

高山君が木村山田兩君と共に布く

GKで満を持して練習試合さへ控

へシーズンと共に朝氣を爆發させ

んとしてゐる、豫想を裏切つた前

シーズンの好戦はその粘り強いブ

レイにより本シーズンは更に一

歩を進めるであらう、十一人一體

H B 線の間断なき銳い動きを中心

とし FW 線は徳田菊池太田宮内和

田の新舊精銳を網羅して布き H B

線の加擔によつて獨特の攻撃厚層

を誇るセンタースリーのラッシュ

は優秀さへ盛つて H B 線の強いシ

ョットと共に攻撃線の白眉、江崎

荻原兩君の F B 線は完全とはい

へぬが H B 線によつて補はるゝか

らさして不安はなからうし、GK

大村君は前シーズンに比して數段

の進歩を見せてゐる、元氣の東大

がはねかへす所、早慶は改めて東

大を陥れせねばならぬ

波、右近の兩君と共に攻守線を増

幅し、岩波、塚越兩君の布く F B

線は優れた結合と確實なキックに

悔り難いものは傳統の力で、爭闘

圈内に置かれるものは依然として

前シーズン宿題を達した慶應、チ

ーム編成方針を樹て直した早大、

それに更生の東大が三どもあとな

つて圓球をめぐり火花を散らすの

ではなからうか

◆慶應は唯一人の市橋君を送り

出し新人播磨君を擢用、藤岡君が

市橋君の後を襲うたに過ぎないら

う固たる陣容、個人としてはムラ

セシユーテン・レンヂを擴大し

FW線の隨一候補であるが、今日非

を打つならばこの傑出せる點を最

大に生かし得る所までチームとし

ての滑らかな動きを欠いてゐる、

この慶應がもし連覇を遂する事あ

らばそれは力量によるものではな

い條件の下にある。主將大崎君は

カヴァアするものと見られる、大事

をとつてシーズンに臨む所、チー

ム編成及び練習の方針更改、滿々

たる闘志は早大に對する一般の期

待である

◆巧味に生きた東大のこのシ

ズンに見る姿は強味である、主將

高山君が木村山田兩君と共に布く

GKで満を持して練習試合さへ控

へシーズンと共に朝氣を爆發させ

んとしてゐる、豫想を裏切つた前

シーズンの好戦はその粘り強いブ

レイにより本シーズンは更に一

歩を進めるであらう、十一人一體

はこの農大において顯著なもので

あるとを認める、そこに強味があ

る不可測の力が籠つてゐる、まさ

にダーカ・ホースである

に天野、梁瀬、群山、上田、横

山の諸君で FW 線を形成し、大前、

石井、辛島の老巧な HB 線、杉

浦、塚原の FB 線に新人川本君の、

GKで満を持して練習試合さへ控

へシーズンと共に朝氣を爆發させ

んとしてゐる、豫想を裏切つた前

シーズンの好戦はその粘り強いブ

レイにより本シーズンは更に一

歩を進めるであらう、十一人一體

はこの農大において顯著なもので

あるとを認める、そこに強味があ

る不可測の力が籠つてゐる、まさ

にダーカ・ホースである

に天野、梁瀬、群山、上田、横

山の諸君で FW 線を形成し、大前、

石井、辛島の老巧な HB 線、杉

浦、塚原の FB 線に新人川本君の、

GKで満を持して練習試合さへ控

へシーズンと共に朝氣を爆發させ

んとしてゐる、豫想を裏切つた前

シーズンの好戦はその粘り強いブ

レイにより本シーズンは更に一

歩を進めるであらう、十一人一體

はこの農大において顯著なもので

あるとを認める、そこに強味があ

る不可測の力が籠つてゐる、まさ

にダーカ・ホースである

に天野、梁瀬、群山、上田、横

山の諸君で FW 線を形成し、大前、

石井、辛島の老巧な HB 線、杉

浦、塚原の FB 線に新人川本君の、

GKで満を持して練習試合さへ控

へシーズンと共に朝氣を爆發させ

んとしてゐる、豫想を裏切つた前

シーズンの好戦はその粘り強いブ

レイにより本シーズンは更に一

歩を進めるであらう、十一人一體

はこの農大において顯著なもので

あるとを認める、そこに強味があ

る不可測の力が籠つてゐる、まさ

にダーカ・ホースである

に天野、梁瀬、群山、上田、横

山の諸君で FW 線を形成し、大前、

石井、辛島の老巧な HB 線、杉

浦、塚原の FB 線に新人川本君の、

GKで満を持して練習試合さへ控

へシーズンと共に朝氣を爆發させ

んとしてゐる、豫想を裏切つた前

シーズンの好戦はその粘り強いブ

レイにより本シーズンは更に一

歩を進めるであらう、十一人一體

はこの農大において顯著なもので

あるとを認める、そこに強味があ

る不可測の力が籠つてゐる、まさ

にダーカ・ホースである

に天野、梁瀬、群山、上田、横

山の諸君で FW 線を形成し、大前、

石井、辛島の老巧な HB 線、杉

浦、塚原の FB 線に新人川本君の、

GKで満を持して練習試合さへ控

へシーズンと共に朝氣を爆發させ

んとしてゐる、豫想を裏切つた前

シーズンの好戦はその粘り強いブ

レイにより本シーズンは更に一

歩を進めるであらう、十一人一體

はこの農大において顯著なもので

あるとを認める、そこに強味があ

る不可測の力が籠つてゐる、まさ

にダーカ・ホースである

に天野、梁瀬、群山、上田、横

山の諸君で FW 線を形成し、大前、

石井、辛島の老巧な HB 線、杉

浦、塚原の FB 線に新人川本君の、

GKで満を持して練習試合さへ控

へシーズンと共に朝氣を爆發させ

んとしてゐる、豫想を裏切つた前

シーズンの好戦はその粘り強いブ

レイにより本シーズンは更に一

歩を進めるであらう、十一人一體

はこの農大において顯著なもので

あるとを認める、そこに強味があ

る不可測の力が籠つてゐる、まさ

にダーカ・ホースである

に天野、梁瀬、群山、上田、横

山の諸君で FW 線を形成し、大前、

石井、辛島の老巧な HB 線、杉

浦、塚原の FB 線に新人川本君の、

GKで満を持して練習試合さへ控

へシーズンと共に朝氣を爆發させ

んとしてゐる、豫想を裏切つた前

シーズンの好戦はその粘り強いブ

レイにより本シーズンは更に一

歩を進めるであらう、十一人一體

はこの農大において顯著なもので

あるとを認める、そこに強味があ

る不可測の力が籠つてゐる、まさ

にダーカ・ホースである

に天野、梁瀬、群山、上田、横

山の諸君で FW 線を形成し、大前、

石井、辛島の老巧な HB 線、杉

浦、塚原の FB 線に新人川本君の、

GKで満を持して練習試合さへ控

へシーズンと共に朝氣を爆發させ

んとしてゐる、豫想を裏切つた前

シーズンの好戦はその粘り強いブ

レイにより本シーズンは更に一

歩を進めるであらう、十一人一體

はこの農大において顯著なもので

あるとを認める、そこに強味があ

る不可測の力が籠つてゐる、まさ

にダーカ・ホースである

に天野、梁瀬、群山、上田、横

山の諸君で FW 線を形成し、大前、

石井、辛島の老巧な HB 線、杉

浦、塚原の FB 線に新人川本君の、

GKで満を持して練習試合さへ控

へシーズンと共に朝氣を爆發させ

んとしてゐる、豫想を裏切つた前

シーズンの好戦はその粘り強いブ

レイにより本シーズンは更に一

歩を進めるであらう、十一人一體

はこの農大において顯著なもので

あるとを認める、そこに強味があ

る不可測の力が籠つてゐる、まさ

にダーカ・ホースである

に天野、梁瀬、群山、上田、横

山の諸君で FW 線を形成し、大前、

石井、辛島の老巧な HB 線、杉

浦、塚原の FB 線に新人川本君の、

GKで満を持して練習試合さへ控

へシーズンと共に朝氣を爆發させ

んとしてゐる、豫想を裏切つた前

シーズンの好戦はその粘り強いブ

レイにより本シーズンは更に一

歩を進めるであらう、十一人一體</p

東京大學蹴球リーグ戦

農大帝大に惜敗

東京學生蹴球聯盟帝大對農大、慶應對成城の試合は八日午後一時から神宮

雨降り續いてコンディションすこ
ぶる不良、農大一點を先取して試
合は白熱したが結局帝大辛勝す

帝大3(2) — 2農大

農大先取で一時開始審判松丸

(主)奥野、松永(線)三君

江渡の大前送球は帝陣右寄りに出で

これを見目好蹴して農大早くも
一點を先取十四分の機会を失した帝
大はこの直後左隅蹴を川原ヘツドで
きめて同點となる、二十三分農大江
渡の反則はPKとなり第2得点の好蹴は

88-10-9

七日の運動

◇蹴球 帝大5—2駒大

げふの運動

◇蹴球 帝大對農大(一時)慶應對
成城(三時以上神宮)東醫對明葉
(三時半江古田)

88-10-8

八日の運動

明大惜敗す

東京學生蹴球聯盟第二部明大對法
政の試合は九日午後二時から神宮

競技場で田村(主)小野、村形(線)

三君審判の下に法政の先取で開始
ほとんど七分球を持つて攻めた明
大がゴールの決定力鈍く惜敗す

△前半 明大は頭脳的の失策多く決
定的のチャンスを十余回にわたつて
凡失し法政は技術的の失策でこれま
たチャンスを逸して無得點に終つた

△後半 法政は感されながらも確實
なスワーカに二十五分L I宇田
川のショットで一點を先取すれば明
大は二十七分左側のさばいた球を中
央三人逃したがR W赤木とつきめ
同點となる、四十分法政は逆襲して
右側の攻撃に失敗したがL I宇田川
よくシュートして2-1となり法政
勝つ明大は決定的得點を二度にわたり
落してあるがゴールゲッターがあつたなら勝敗は轉倒してみたらう

△前半 濟集となりL I播磨拾つてシュー

トをG K後送で7-0と開き四十分
R I塙部の得點を最後とし慶應大勝

88-10-9

◇蹴球 (リーグ第四部) 明大7
—2東醫(大阪電話) (關西
リーグ) 開大7—2大阪外語

けふの運動

△蹴球 明大對法政(二時)ケント對
東京O・B(四時)以上神宮競技場

ししない所に原因がある
△辛勝の帝大はFW線の右側に
攻撃力の乏しいものありFB線の
手薄な守備はHB線の廣範囲の
きにより辛くも救はれていた、
られて徒らに進出しGKとの間
を加へて2-1となる
△後半 四分帝大はノルマードの
LW徳田の中央送球を宮内シュー
トして3-1-2を追つて農大惜敗す

GK川本のセーヴ及ばず帝大は一
點を加へて2-1となる
△後半 四分帝大はノルマードの
LW徳田の中央送球を宮内シュー
トして得點、四十三分の機会を逸した
農大は杉浦の前送球で帝陣の混亂に
陥つた中からもれた球を見目シュー
トして3-1-2を追つて農大惜敗す

GK川本のセーヴ及ばず帝大は一
點を加へて2-1となる
△後半 四分帝大はノルマードの
LW徳田の中央送球を宮内シュー
トして得點、四十三分の機会を逸した
農大は杉浦の前送球で帝陣の混亂に
陥つた中からもれた球を見目シュー
トして3-1-2を追つて農大惜敗す

田地原内田山崎田原喜

德菊川宮和木高江原秋昌

FW HB GK CK F G PK

上梁桂兒清江石幸杉塚川

田瀬山日水渡井島浦原本

3 4 3 0

6 5 14 1

慶應大勝

審苗

△成城終身に出た
ため慶應攻めあぐみ
十分右隅蹴で漸く一點を挙げて好
調に乗る、左側のセンターリング

慶應8—4—0—0成城

成城先取三時開始、井出(主)幸
田、西川(線)三君審判

△前半 慶應は十分右隅蹴をとり駆
崎の好蹴を増田ヘツデングでゴール
を陥れ十九分C H大崎中央線邊から
ドリブルして出で二十五メートル邊
の長蹴はG K延速してゴールインとなり
し、三十六分又も右隅蹴は藤岡、播
磨と並んできめ、ハーフタイム直前
P Kを得塙部の好蹴で四點を奪ぐ

△後半 三十二分右隅蹴後成城陣
密集となりL I播磨拾つてシュー

トをG K後送で7-0と開き四十分
R I塙部の得點を最後とし慶應大勝

△成城

家賀山橋塙田川高橋

FW HB FB G K F C G PK

古安中高大高廣湯日高

6 13 8 1

1 6 17 0

成城0—0

勝敗成績(迄)

帝大0—0

農大0—0

駒大2—2

文大0—0

明大0—0

成城0—0

慶應0—0

帝大X—X

農大X—X

駒大2—2

文大0—0

明大0—0

成城0—0

けふの運動

◆ 踏球 明藥對成蹊(三時成蹊)

卷三十三

十八日の運動

◆蹴球【神戸電話】ケント號
5—2 大外語▲(學生リーグ)成蹊
高1—1 明薬

御文庫

比
五
通
鑑

S 8.0
10.
19

東京學生蹴球聯盟第一部慶大對農
大的試合は十九日午後二時から神
宮競技場で降りしきまる秋雨の惡コ
ンディションの下に井出(主)幸田
西川(線)三君審判で農大先蹴に開始
し、制球意に任せず悪戦を演じ農
大の猛襲に慶大しばしく危機を招
いたがリードを保ち試合を巧みに
くりつけて勝つ

長大GK川本進出失敗したがLF
杉浦後退して辛くも危機を脱す、
慶大は又も同三十二分CF津村ド
リヅルで正面を割つて出て得點を
恩はせたが川本てい身これをつぶ
してのがる、この直後慶大はCH
大崎の前送球をFW右側三人並進
しRW駒崎シユートして2-1-1
のリードとなる

けふの運動

S 8
o
10
o
21

廿一日の運動

◆誠文(學生リ

廿一日の運動

田瀬山日水前島浦原本
 上梁群日高大石辛杉塚川
 増播津塚嗣岩大石山塚
 田廣村部崎波崎近崎越嶺
 FW HB FB GK CKFSK C F O C
 〔辰 大〕
 9319

球力を亂しバスターク崩れてシーザン半ばに見せる双方の試合の巧味を知る事は出来なかつた、農太の迫撃鋭く慶大もしばく危地に陥り経過は辛勝の跡をたどつたが最後のくじをつけたあたりいはれぬ老巧洗練味を示したものとい

◇：農大の観察とチームワークが、
併行したならチームとして立派な
完成を見せるであらう、氣に勝つ
てチームがバラ一の感おり、こ
の點の完成を今後に重んじて置か
る【山田生】

分にあると思ふ。
◇農大の覇氣とチームワークが併行したならチームとして立派な完成を見せるであらう。氣に勝つてチームがバラ／＼の感あり、この點の完成を今後に重んじ置か

S
8
•
10
•
20

蹴球リーグ戦

農大猛襲空しく
慶應快勝

秋雨の中決行

へる、農大のハチ切れる元氣に對し慶大は巧味に制した試合で流石は内容を十分に盛る慶大である

成績	
農文	成
優	000
X	000
X	000
2	X
2	X
2	X
2	X
3	2000
0	3202
6	4400

東京學庄蹴球聯盟第二部明大對一
高の試合は二十一日午後三時から
石神井球場で濱田君審判の下に一
高先蹴で擧行、風あり後半に降雨
となつてコンディイションは良好で
ない、前半明大の一方的試合であ
つたが一高後半に立直つて一點を
報い零敗をまぬがれた

專偏した陣を布き七分球を得ながらの三點は心細い、バックスからの前送球を處理する事の拙劣と判断力の鈍い事がこの結果を招いてゐる、總體にパスワークの確實さを加へたのが認められるが速度が伴はないから攻撃は手緩い、一高は出足鈍く前半完封された、後半一分明大にCKを與へた後十五分迄の鋭い攻撃が終始續けられたならこの試合を失ひはしなかつたらう、明大FW線にゴールゲッターのない事もあるがGK喜谷君によつて五點は壊してゐる

宗井川橋原川
高
甲

久永稻高上星	久永稻高上星
愛山橋喜	愛山橋喜
FW	H B
木田	F B
石島見澤川内口	G K
田島	C K
漆速松宇大尾三濱	F O S G K
13	
11	
15	

明大

第七回 明治神宮體育大會 第一日

秋空にさえる審笛

郷土へ飾る活躍

蹴球に關學、東京勝つ

明治神宮體育大會第一日の二十七日は午後も麗かな秋日和、この絶好の天候に拍車をかけられた若人達が母校の名譽・郷土の誇りのために戦ふところ、競争、早くも初日から大會開幕は急速度に濃度を増して來た、外苑競技場では（中略）

蹴球の第一回戦は關西代表關西學院對北陸代表富山師範の組合せ、碎けよー

と計りにぶつかる肉彈と肉彈、味方同士に亂れどぶ沈痛なかけ聲……、結局六對一で關西學院に勝利は握られ次の關東代表東京〇B對北海道代表函館蹴球團の一戦も又後戦お膝下の選手の奮闘に手に汗する觀衆から聲援はとぎ、とぎ。（以下略）

蹴 球

審利の下に富師先取

▲前半 十五分關學はLH川西の前
送球をCF朝田右に捌き中央に寄つたRW野澤シユートして得點1-0

で前半を終る
快勝した

（富 師）

【富 師】

（二十十分關學はRW野澤ノーマ
ークに球を得て強蹴して一點を加へ

た

（後半

▲後半

蹴 球

東京〇・B 優勝
仙台無念の惜敗

△全日本地方対抗準決勝
午後二時半から神宮競技場で
東京 2 (1 1 0) 0 關學ク

審判清水(主)工藤、城田(線)三君

關學先取

(東京)坂腰島丸宅島田川内出部

(長竹手松三生濱市竹井同)

(井藤田邑澤西崎水井藤羽)

(FW HB FB GK CK FOSK)

2 12 0 6
1 2 5 20

(FW HB FB GK CK FOSK)

2 12 0 6
1 2 5 20

(FW HB FB GK CK FOSK)

2 12 0 6
1 2 5 20

(FW HB FB GK CK FOSK)

2 12 0 6
1 2 5 20

(FW HB FB GK CK FOSK)

2 12 0 6
1 2 5 20

(FW HB FB GK CK FOSK)

2 12 0 6
1 2 5 20

(FW HB FB GK CK FOSK)

2 12 0 6
1 2 5 20

(FW HB FB GK CK FOSK)

2 12 0 6
1 2 5 20

(FW HB FB GK CK FOSK)

2 12 0 6
1 2 5 20

28.10.30

二十九日の運動

△蹴球 東京學生リーグ三部
中 大 3 — 0 國 大

28.10.30

△全日本地方対抗選手権決勝
O・B(關東代表)對仙台サッカ
I(東北代表)の試合は三十日午後
三時六分から神宮競技場で田邊
(主)齋藤、工藤(線)三君審判の下
に仙台の先蹴で開始四對一で東京
O・B優勝す

△全日本地方対抗選手権決勝 東京
O・B(關東代表)對仙台サッカ
I(東北代表)の試合は三十日午後
三時六分から神宮競技場で田邊
(主)齋藤、工藤(線)三君審判の下
に仙台の先蹴で開始四對一で東京
O・B優勝す

めたが無爲、東京は七分頃から左側
を利かして攻め十分しI竹脇の強蹴
あつたが仙台のGK伊達の鮮やかな
セーブイニングでのがれ仙台は柳田、
猪籠、永地の三角形好連絡で兩度の
機会あつたが共にシユート流れて止
む、十七分仙台はR.H.柳田の前送珠
をRW永地中央に返せばL.I.根來さ
り東京FB線のタツクルを外してド
リヅルシユートして一點を報いた、
二十分東京はRW三宅の前送珠をC

F手島とてシユートし4—1をな
る三十分頃から仙台陣に球を置いて
東京攻めたが無爲、仙台は三十五分
から漸く東京陣に出で三十八分右C
Kを得CH半谷の短前送珠をCF河
本ミツテシユートしたがGK阿部の
正面を衝いて好機を逸す

28.10.31

△東京O・B(關東)
△仙台(東北)



蹴球の熱戦

東京〇・B對仙台試合、後半六分
仙台GK伊達の鮮やかな防衛振り